

蒲郡市
生涯学習に関するアンケート調査
結果報告書

令和 3 年 7 月
蒲郡市

目次

1	調査の目的と概要	
1.	調査の目的	1
2.	調査の概要	1
3.	報告書の見方	1
2	調査結果の概要	
1.	一般調査結果	3
2.	団体調査結果	10
3	一般調査結果	
1.	回答者の属性	11
2.	生涯学習について	14
3.	生涯学習活動について	20
4.	生涯学習関連施設について	39
5.	文化芸術について	46
6.	生涯学習のまちづくりについて	68
4	団体調査結果	
1.	団体の概要	73
2.	活動の状況	78
3.	活動上の課題	83

1 調査の目的と概要

1. 調査の目的

本調査は、「蒲郡市生涯学習推進計画 2022」を策定するにあたり、市民の生涯学習に対する意識や生涯学習活動の状況等を把握するとともに、蒲郡市文化協会に加盟する団体や蒲郡市の公民館で活動する団体の活動状況や活動上の課題等を把握し、計画づくりや施策の立案に活用することを目的として実施しました。

2. 調査の概要

区分	一般調査	団体調査
調査対象者	市内在住の満 18 歳以上の住民・ 蒲郡市文化スポーツリーダー（GCSL）	蒲郡市文化協会に加盟する団体・ 蒲郡市の公民館で活動する団体
抽出方法	無作為抽出	全数
調査方法	郵送配布・郵送回収	各施設での配布・回収
調査期間	令和 2 年 10 月 23 日（金）～ 令和 2 年 11 月 20 日（金）	令和 2 年 10 月 23 日（金）～ 令和 2 年 11 月 20 日（金）
配布数	計 1,577 件 市内在住の満 18 歳以上の住民：1,500 件 蒲郡市文化スポーツリーダー：77 件	計 428 件 蒲郡市の公民館で活動する団体：316 団体 蒲郡市文化協会に加盟する団体：112 団体
有効回収数	561 件	298 件
有効回収率	35.5%	69.6%

3. 報告書の見方

- 図表中の「n（number of case）」は、集計対象者数を表しています。
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- クロス集計表の網掛けについては以下の通りです（無回答を除く順）。
最も割合の高いもの：網掛けと白抜き文字
2 番目に割合が高いもの：網掛け（1 位が同率の場合は 2 番目の網掛けはなし）
- 一般調査の「質問 8（2）、質問 9（2）、質問 12、質問 14、質問 15（1）、質問 15（2）、質問 15（3）、質問 16」の年齢別クロス集計については全体的に n 値が少ないため、分析（コメント）の対象外としています。

2 調査結果の概要

1. 一般調査結果

(1) 回答者の属性

- 「男性」が 43.1%、「女性」が 56.5%と、「女性」の割合の方が高くなっています。
- 「70 歳以上」(21.7%)、「60 歳代」(19.6%)、「50 歳代」(19.1%) の順で割合が高く、『60 歳以上』以上が約 4 割 (41.3%)、『50 歳以上』が約 6 割 (60.4%) となっています。
- 職業については、「会社員・公務員」が 33.7%と最も高く、次いで、「パート・アルバイト」が 18.7%、「無職」が 15.3%、「主婦・主夫」が 15.0%となっています。
- 家族構成については「二世帯（親と子）」が 55.3%と、5 割以上を占めています。そのほかは「一世帯（夫婦のみ）」が 21.4%、「三世帯（親子・孫）」が 13.9%となっています。
- 校区については、「形原」が 11.8%と最も高く、次いで、「塩津」が 11.2%となっています。

(2) 生涯学習について

【生涯学習の必要性】

- 『必要』（「非常に必要なことである」(26.9%) + 「必要なことである」(58.6%)）が 85.5%と、8 割以上を占めています。
- 『必要』の割合を性別で見ると、『男性』が 80.6%、『女性』が 89.3%と、『女性』の割合の方が高くなっています。
- 年代別で見ると、『必要』の割合はどの年代も 8 割以上となっていますが、特に割合が高いのは『50 歳代』(87.8%)、『10・20 歳代』(87.5%) となっています。割合が最も低いのは『30 歳代』で、82.7%となっています。
- 『必要』の割合を回答者分類別で見ると、『一般住民』が 84.9%、『GCSL』が 91.4%となっています。

【生涯学習が必要だと思う理由】

- 「趣味を見つけて生きがいを持つため」(61.3%)、「健康維持・向上のため」(59.8%)、「自由時間（余暇）の活用や充実のため」(54.8%) の順で割合が高くなっています。
- 性別で見ると、『男性』では「自由時間（余暇）の活用や充実のため」が最も高いのに対し(58.5%)、『女性』では「趣味を見つけて生きがいを持つため」が最も高くなっています(66.1%)。また、「趣味を見つけて生きがいを持つため」の割合は男女差が大きく、『女性』での割合が高い傾向にあります(男性：54.4%、女性：66.1%)。
- 年代別で見ると、『10・20 歳代』『30 歳代』では「自由時間（余暇）の活用や充実のため」(10・20 歳代：55.4%、30 歳代：61.3%)、『40 歳代』では「同好の仲間作り、新しい人との出会いや交流のため」(58.8%)、『50 歳代』『60 歳代』『70 歳以上』では「趣味を見つけて生きがいを持つため」が最も高くなっています(50 歳代：68.1%、60 歳代：65.3%、70 歳以上：68.0%)。
- 『10・20 歳代』では他の年代に比べて「社会や文化への理解を深めるため」の割合が高く、5 割台半ばとなっています(53.6%)。

【生涯学習活動の状況】

- 希望通り生涯学習活動を行えたかについては、『できた』（「よくできた」（10.5%）＋「ある程度できた」（47.4%））が57.9%と、約6割を占めています。
- 『できた』の割合は性別で大きな差はみられません（男性：57.4%、女性：58.0%）。
- 年代別でみると、『できた』の割合は《10・20 歳代》のみ7割を超えています（73.4%）。一方、《40 歳代》《50 歳代》での『できた』の割合は他の年代に比べて低く（40 歳代：49.4%、50 歳代：47.7%）、「できなかった」の割合の方が高くなっています。
- 『できた』の割合を回答者分類別でみると、《一般住民》が54.7%、《GCSL》が86.2%となっています。

【生涯学習活動ができなかった理由】

- 「時間が合わない」（60.1%）、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」（57.0%）の割合が高くなっています。
- 性別でみても、男女とも「時間が合わない」（男性：59.0%、女性：60.9%）、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」（男性：62.0%、女性：53.1%）が上位2位となっていますが、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」の割合の男女差は大きくなっています。
- 年代別でみてもどの年代も「時間が合わない」、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が上位2位となっていますが、《10・20 歳代》、《70 歳以上》の「時間が合わない」の割合は他の年代に比べて低くなっています（10・20 歳代：31.3%、70 歳以上：44.4%）。

（3）生涯学習活動について

【ここ2～3年間の生涯学習活動の状況】

- 「している」が42.6%、「していない」が55.6%と、「していない」の割合の方が高くなっています。
- 「している」の割合を性別でみると、《男性》が41.7%、《女性》が43.2%と、《女性》の割合の方が若干高くなっていますが、ともに「していない」の割合の方が高くなっています。
- 年代別でみると、「している」の割合は《10・20 歳代》のみ5割を超えています（53.1%）。一方、《30 歳代》《50 歳代》では3割台にとどまり、《30 歳代》では3割台半ばとなっています（30 歳代：33.3%、50 歳代：39.3%）。また、《10・20 歳代》では「している」の割合の方が高くなっていますが、それ以外の年代では「していない」の割合の方が高くなっています。
- 「している」の割合を回答者分類別でみると、《一般住民》が39.0%、《GCSL》が74.1%となっています。

【ここ2～3年間に参加した活動】

- 「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動」（54.8%）、「自宅や図書館など近くの公共施設等における個人学習・活動」（30.1%）の順で割合が高くなっています。
- 性別・年代別でみてもおおむね同様の傾向にありますが、《30 歳代》では「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習」の割合が他の年代に比べて低くなっています（28.0%）。

【ここ2～3年間の学習活動の内容】

- 学習活動の内容については、「趣味・教養・実技に関するもの」（60.7%）、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（50.2%）の順で割合が高くなっています。
- 性別でみても男女とも「趣味・教養・実技に関するもの」（男性：55.4%、女性：64.2%）、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（男性：62.4%、女性：41.6%）が上位2位となっていますが、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合の差は大きく、「男性」での割合が高い傾向にあります。
- 年代別でみても同様の傾向にあります。《30歳代》での「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合は他の年代に比べて低い傾向にあります（36.0%）。

【ここ2～3年間に活動をしていない理由】

- 「時間がない」が最も高く、約4割を占めています（40.7%）。次に割合が高いのは「何をすればいいのかわからない」となっていますが、2割以下となっています（16.7%）。また、「したくない・必要がない」の割合は1割未満となっています。
- 性別・年代別でみても、いずれの区分も「時間がない」が最も高くなっていますが、《70歳以上》での割合は約2割となっています（19.7%）。

【今後行いたい学習活動】

- 「趣味・教養・実技に関するもの」が59.2%と、約6割を占めています。そのほかは、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（29.9%）の割合が高くなっています。
- 性別でみても同様の傾向にあり、男女とも「趣味・教養・実技に関するもの」（男性：56.2%、女性：61.5%）、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（男性：35.5%、女性：25.9%）の順で割合が高くなっていますが、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合については男女差が大きく、「男性」が35.5%、「女性」が25.9%と、「男性」の割合が高い傾向にあります。
- 年代別でみてもどの年代も「趣味・教養・実技に関するもの」が最も高くなっていますが、《10・20歳代》での割合は他の年代に比べて低い傾向にあります（42.2%）。2番目に高いものについては《10・20歳代》は「職業・資格取得に関するもの」（40.6%）、「30歳代」は「職業・資格取得に関するもの」と「育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの」（32.0%）、「40歳代以上」は「スポーツ・レクリエーションに関するもの」となっています（40歳代：39.5%、50歳代：29.0%、60歳代：31.8%、70歳以上：25.4%）。

【市の講座・教室に参加する上で重視すること】

- 「都合の良い時間に学ぶことができる」（35.1%）、「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」（21.0%）、「近くの施設で学習できる」（15.9%）、「学習費用が安い」（14.6%）の順で割合が高くなっています。
- 性別で見ると、男女とも「都合の良い時間に学ぶことができる」が最も高くなっていますが、2番目に高いものについては《男性》は「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」であるのに対し（26.4%）、「女性」は「近くの施設で学習できる」（18.9%）となっており、「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」の割合については男女差が大きくなっています（男性：26.4%、女性：16.7%）。
- 年代別でみてもほとんどの年代で「都合の良い時間に学ぶことができる」が最も高くなっていますが（10・20歳代：31.3%、30歳代：29.3%、40歳代：44.4%、50歳代：43.9%、60歳代：37.3%）、「70歳以上」では「近くの施設で学習できる」が最も高くなっています（27.9%）。

【学習情報の入手経路】

- 「広報がまごおり」（62.7%）、「公民館だより・回覧板」（28.9%）、「友人・知人などからの口コミ」（23.5%）の順で割合が高く、「広報がまごおり」は6割以上を占めています。
- 性別でみても、男女とも「広報がまごおり」（男性：58.7%、女性：65.9%）、「公民館だより・回覧板」（男性：32.2%、女性：26.5%）の順で高くなっていますが、「女性」については「公民館だより・回覧板」と「友人・知人などからの口コミ」が同率となっています。
- 年代別でみてもおおむね同様の傾向にあります。《40歳代まで》は「公民館だより・回覧板」の割合は低い傾向にあります。また、《10・20歳代》では「SNS」の割合が他の年代に比べて高く、約4割を占めています（37.5%）。

【オンライン講座への参加意向】

- 「参加したい」が21.2%、「参加しない」が31.9%、「わからない」は45.1%となっています。
- 性別・年代別でみても、ほとんどの区分で「わからない」の割合が高い傾向にあります。《70歳以上》では「参加しない」の割合が他の年代に比べて高く、約5割となっています（50.8%）。
- 「参加したい」の割合を回答者分類別でみると、《一般住民》が19.7%、《GCSL》が34.5%となっています。

【オンライン講座に参加しない理由】

- 「インターネット環境がない」（36.3%）、「参加方法・操作方法がわからない」（35.2%）、「パソコンやタブレットがない」（33.5%）の順で割合が高くなっています。
- 性別で見ると、男女とも「インターネット環境がない」、「参加方法・操作方法がわからない」、「パソコンやタブレットがない」が高くなっていますが、《男性》は「関心がない」が最も高いのに対し（37.0%）、《女性》は「参加方法・操作方法がわからない」が最も高くなっています（38.7%）。また、「関心がない」の割合については男女差が大きく、《男性》が37.0%、《女性》が23.6%と、《男性》での割合が高い傾向にあります。
- 《女性》は《男性》に比べて「パソコンやタブレットがない」の割合も高い傾向にあります（37.7%）。

（4）生涯学習関連施設について

【ここ2～3年間に利用した施設】

- 「図書館」（33.7%）、「市民会館」（29.8%）、「公民館」（28.7%）、「竹島水族館」（26.9%）、「地域の公園・運動広場」（21.7%）の順で割合が高くなっています。
- 性別で見ると、男女とも「図書館」、「市民会館」、「公民館」が上位となっています。《男性》は「公民館」が最も高いのに対し（29.3%）、《女性》は「図書館」が最も高くなっています（39.1%）。「図書館」の割合については男女差が大きくなっています（男性：26.9%、女性：39.1%）。
- 年代別で見ると、《40歳代まで》は「図書館」（10・20歳代：40.6%、30歳代：52.0%、40歳代：43.2%）、《50歳代》では「市民会館」（31.8%）、《60歳代以上》では「公民館」が最も高く（60歳代：40.0%、70歳以上：42.6%）、特に《30歳代》での「図書館」の割合は他の年代に比べて高い傾向にあります。《30歳代》では「地域の公園・運動広場」（45.3%）、「竹島水族館」（42.7%）」の割合も高く、他の年代の割合を大きく上回っています。
- 「利用していない」の割合を年代別で見ると、《50歳代》で最も高く、約3割となっています（28.0%）。

【ここ2～3年間に施設を利用していない理由】

- 「利用したいと思わない」（35.7%）、「施設の催し物に魅力がない」（22.4%）、「一緒に行く仲間がない」（21.4%）の順で割合が高くなっています。
- 性別でも、男女とも「利用したいと思わない」（男性：43.8%、女性：28.0%）、「施設の催し物に魅力がない」（男性：20.8%、女性：24.0%）、「一緒に行く仲間がない」（男性：20.8%、女性：22.0%）の順で高くなっていますが、「利用したいと思わない」については男女差が大きく、「男性」の割合が高い傾向にあります。

【生涯学習センターに求めること】

- 「市民が自由に活用できる場所がある」（50.4%）、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」（41.5%）の割合が高くなっています。
- 性別でも同様の傾向にありますが、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」については男女差が大きく、「男性」が35.5%、「女性」が46.1%と、「女性」の割合が高い傾向にあります。
- 年代別でもおおむね同様の傾向にありますが、「30歳代」では「安心して学習できる託児機能がある」の割合も高く、他の年代を大きく上回っています（36.0%）。

（5）文化芸術について

【ここ2～3年間に鑑賞・体験した文化芸術】

- 「映画、映像」が最も高く、4割以上となっています（40.3%）。そのほかは、「ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）」（22.6%）、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」（21.2%）の割合が高くなっています。
- 性別・年代別でも、ほとんどの区分で「映画、映像」が最も高くなっていますが（10・20歳代：62.5%、30歳代：57.3%、40歳代：48.1%、50歳代：39.3%、60歳代：39.1%）、「70歳以上」での割合は低い傾向にあり（14.8%）、「70歳以上」では「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」が最も高くなっています（25.4%）。

【ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験した理由】

- 「自分が興味のある内容だったから」が8割を超え、82.4%となっています。そのほかは、「家族・友人などから誘われたから」（35.1%）、「家族・友人などが出演・出品などをしているから」（23.3%）が高くなっています。
- 性別・年代別でも、同様の傾向にあります。また、「70歳以上」での「家族・友人などが出演・出品などをしているから」の割合は他の年代に比べて高い傾向にあります（35.5%）。

【ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験しなかった理由】

- 「興味のある内容の催し物がないから」（32.8%）、「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから」（28.8%）の順で割合が高くなっています。
- 性別でも同様の傾向にありますが、どちらとも男女差が大きく、「興味のある内容の催し物がないから」については「男性」が45.9%、「女性」が20.3%と、「男性」の割合が高い傾向にあります。一方、「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから」については、「男性」が14.8%、「女性」が42.2%と、「女性」の割合が高い傾向にあります。

【文化芸術活動を行うことに対する関心】

- 「ある」が 34.6%、「ない」が 57.0%と、「ない」の割合の方が高くなっています。
- 性別でも、男女とも「ない」の割合の方が高くなっていますが、「ある」の割合は《男性》が 25.2%、《女性》が 41.6%と、《女性》では「ある」の割合も高い傾向にあります。
- 年代別でも同様の傾向にあり、どの年代も「ない」の割合の方が高くなっています。「ある」の割合については《10・20 歳代》が最も高く、約 4 割となっています（40.6%）。一方、割合が最も低いのは《40 歳代》となっています（29.6%）。

【継続的に文化芸術活動を行っているか】

- 「行っている」が 41.8%、「行っていない」が 54.6%と、「行っていない」の割合の方が高くなっています。
- 性別でも、男女とも「行っていない」の割合の方が高くなっていますが、「行っている」の割合は《男性》が 45.9%、《女性》が 39.4%と、《男性》では「ある」の割合も高い傾向にあります。

【行っている文化芸術活動】

- 「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」（28.4%）、「地域の伝統芸能（山車行事、神楽、チャラボコ、民謡、七福神踊りなど）」（19.8%）、「ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）」（18.5%）の順で割合が高くなっています。

【文化芸術活動を始めた理由】

- 「もともと好きだった、物心ついたときには始めていた」が最も高く、約 6 割となっています（60.5%）。そのほかは、「家族・友人などから誘われたから」（30.9%）、「自宅の近くで開催していたから」（21.0%）が高くなっています。
- 性別でも、男女とも「もともと好きだった、物心ついたときには始めていた」が最も高くなっています（男性：53.6%、女性 65.4%）。

【文化芸術活動を行う際の不満・不便】

- 「新規加入者が少ない」（39.5%）、「練習・制作のための場所がない・少ない」（32.1%）、「発表の場がない・少ない」（32.1%）が高くなっています。
- 性別でも、男女とも「新規加入者が少ない」が最も高くなっていますが（男性：46.4%、女性：36.5%）、2 番目に割合が高いものについては、《男性》では「練習・制作のための場所がない・少ない」であるのに対し（42.9%）、《女性》では「発表の場がない・少ない」となっています（30.8%）。

【継続的に文化芸術活動を行っていない理由】

- 「時間が合わない」が最も高く、約 6 割となっています（61.3%）。そのほかは、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が高くなっています（38.7%）。
- 性別でも、同様の傾向にあります。

【優れた文化芸術を鑑賞したり活動を行うことに対する考え】

- 『必要』（「非常に必要なことである」（14.3%）+「必要なことである」（29.9%））が 44.2%と、4 割台半ばを占めています。
- 『必要』の割合を性別で見ると、《男性》が 40.1%、《女性》が 47.4%と、《女性》の方が高くなっています。

- 年代別でみると、『必要』の割合は《10・20 歳代》と《60 歳代》《70 歳以上》で高く、5 割以上となっています（10・20 歳代：53.1%、60 歳代：50.0%、70 歳以上：52.5%）。一方、《30 歳代》《40 歳代》《50 歳代》での『必要』の割合は低い傾向にあり、3 割台となっています（30 歳代：33.4%、40 歳代：35.8%、50 歳代：37.4%）。
- 『必要』の割合を回答者分類別でみると、《一般住民》が 41.1%、《GCSL》が 70.7%となっています。

【蒲郡市の文化芸術を振興するために取り組むべき分野】

- 「子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実」（15.0%）、「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」（11.9%）の順で割合が高くなっています。

（6）生涯学習のまちづくりについて

【将来の蒲郡のイメージ】

- 「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」（32.8%）、「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」（31.7%）、「農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」（27.5%）の順で割合が高くなっています。
- 性別で見ても、男女とも同様の傾向にあります。
- 年代別でみると、《10・20 歳代》《60 歳代》では「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」（10・20 歳代：40.6%、60 歳代：34.5%）、「農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」（32.0%）、「40 歳代》《50 歳代》では「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」（40 歳代：40.7%、50 歳代：32.7%）、「70 歳以上》では「市民一人ひとりが大切であることを学び「思いやりがあるやさしいまち」（33.6%）が最も高くなっています。

2. 団体調査結果

(1) 団体の概要

- 分野については、「健康・スポーツ」(24.8%)、「趣味・娯楽(囲碁、将棋、手芸、工作、カラオケなど)」(18.1%)、「文学(俳句、短歌、詩、詩吟など)」(11.7%)の順で割合が高くなっています。
- 会員数については、「1～10人」が52.0%と最も高く、次いで、「11～20人」が27.2%となっており、『20人以下』が約8割となっています(79.2%)。
- 活動が盛んな年代については、「70歳代以上」が64.1%と、6割台半ばを占めています。
- 活動場所については「公民館」が87.2%と、8割以上を占めています。そのほかは「市民会館」が高くなっています(23.2%)。
- 施設環境について『満足』である割合(「満足している」(55.0%) + 「まあ満足している」(35.6%))は90.6%と、大半を占めています。

(2) 活動の状況

【活動年数・回数】

- 活動年数については、「20年以上」(41.9%)、「10年以上～20年未満」(33.6%)の順で割合が高く、『10年以上』が7割台半ばとなっています(75.5%)。
- 活動回数については「週に1回程度」(34.6%)、「月に2～3回程度」(29.2%)の順で割合が高くなっています。

【学習成果の活用・発表について】

- 学習成果の活用・発表状況については、「活用・発表している」が74.8%、「活用・発表をしていない(検討を含む)」が20.8%となっており、活用・発表の場としては、「公民館まつり」(74.0%)、「春の文協まつり、市民文化祭」(40.4%)、「団体独自の発表会・展示会」(25.6%)などが多くなっています。
- 活用・発表していない理由については、「活動内容が発表などの活用に適さない」(41.9%)、「活用・発表をしたいと考えていない」(32.3%)、「実施する場所がない」(14.5%)の順で割合が高くなっています。

(3) 活動上の課題

【団体が抱える課題・市に望むこと】

- 「会員が高齢化している」(62.4%)、「会員数が減少している」(56.4%)の割合が高くなっています。
- 課題解決に向けて市に望む取り組みについては「特になし」が最も高く、32.2%となっています。そのほかでは「団体の活動情報のPR」(29.2%)、「活動発表の場の提供」(17.4%)、「市と団体が連携したイベントの開催」(15.4%)の割合が高くなっています。

【今後の活動方針】

- 「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい」が69.8%と最も高く、約7割を占めています。次いで、「会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい」が22.1%となっています。

3 一般調査結果

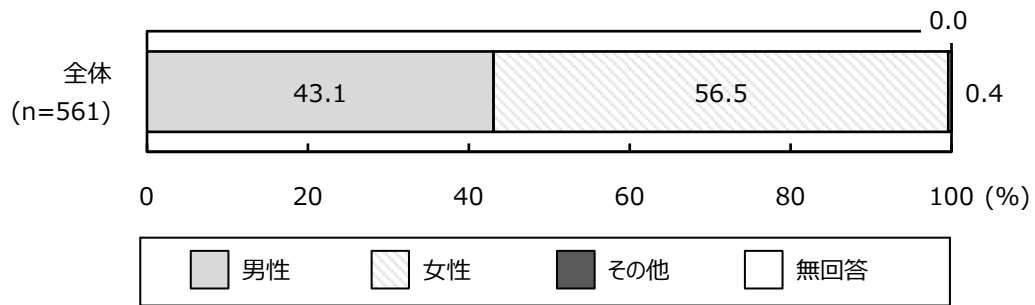
1. 回答者の属性

質問 1

あなたの性別、年齢、職業、家族構成、居住校区についておたずねします。

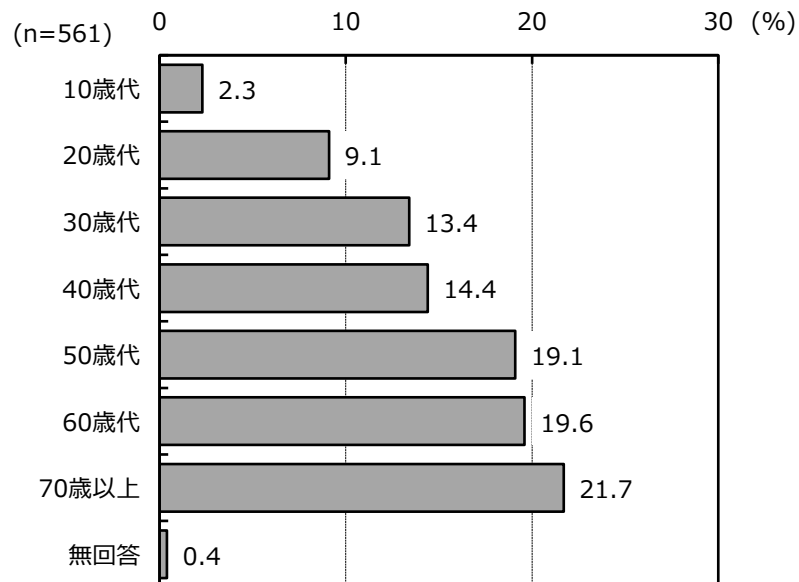
①性別

「男性」が 43.1%、「女性」が 56.5%となっています。



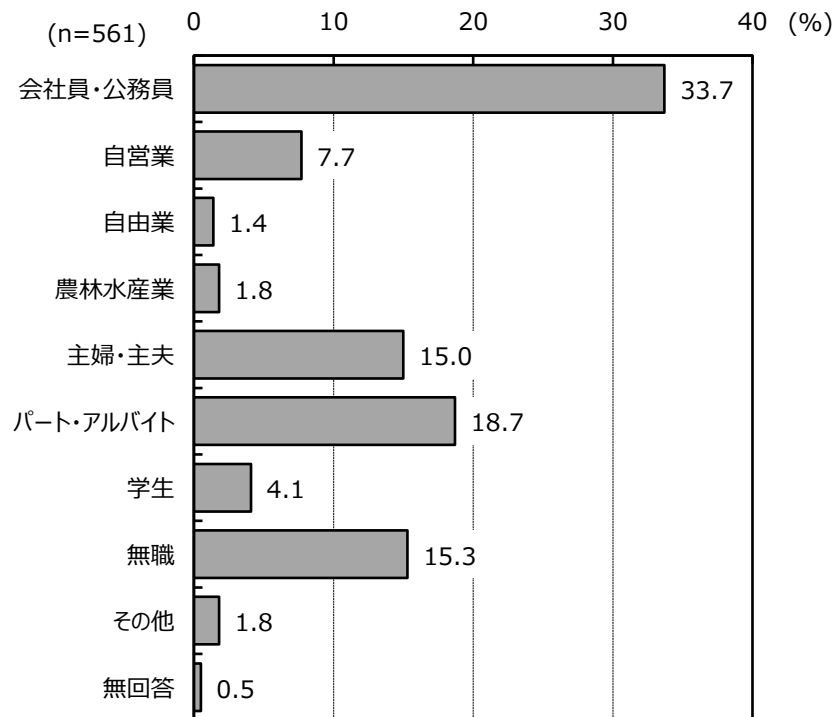
②年齢

「70 歳以上」が 21.7%と最も高く、次いで、「60 歳代」が 19.6%、「50 歳代」が 19.1%となっています。



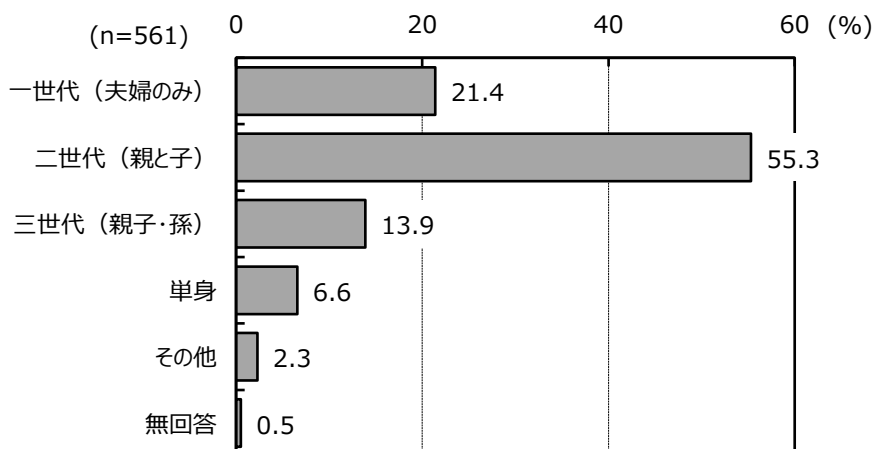
③職業

「会社員・公務員」が 33.7%と最も高く、次いで、「パート・アルバイト」が 18.7%、「無職」が 15.3%、「主婦・主夫」が 15.0%となっています。



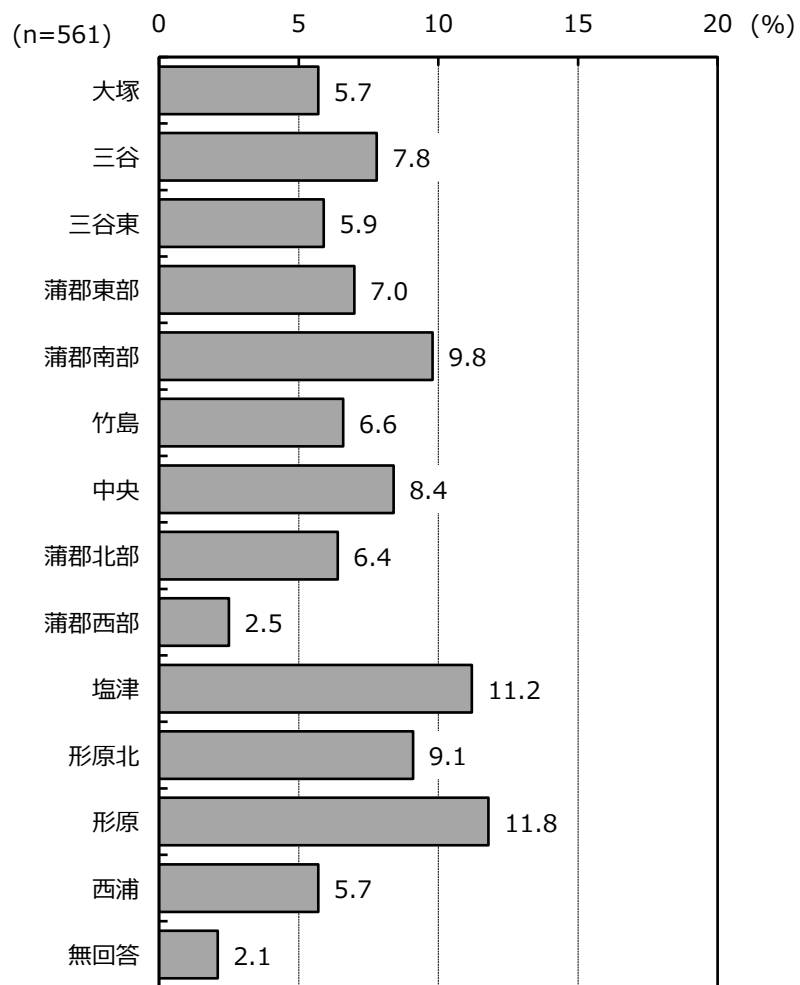
④家族構成

「二世代（親と子）」が 55.3%と最も高く、次いで、「一世代（夫婦のみ）」が 21.4%、「三世代（親子・孫）」が 13.9%となっています。



⑤校区（小学校）

「形原」が 11.8%と最も高く、次いで、「塩津」が 11.2%、「蒲郡南部」が 9.8%となっています。

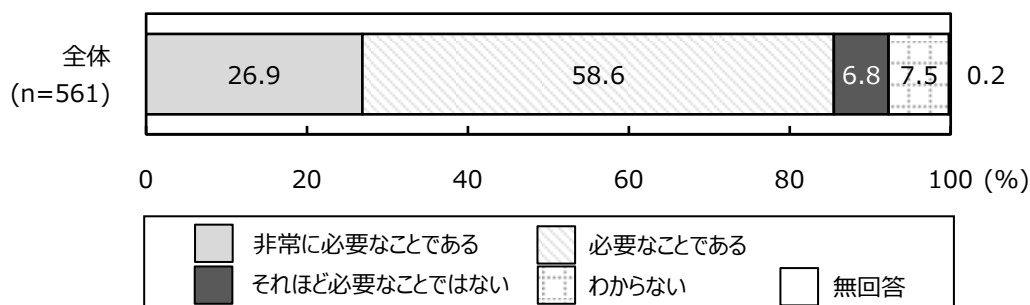


2. 生涯学習について

質問 2 (1)

あなたは生涯学習の必要性についてどのように考えていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

生涯学習の必要性については、「必要なことである」が 58.6%と最も高く、次いで、「非常に必要なことである」が 26.9%、「それほど必要なことではない」が 6.8%となっており、『必要』（「非常に必要なことである」+「必要なことである」）については 85.5%となっています。



【クロス集計による分析】

生涯学習の必要性について『必要』の割合を性別でみると、「男性」が 80.6%、「女性」が 89.3%となっています。

年代別でみると、『必要』の割合はどの年代も 8 割以上となっていますが、「50 歳代」が 87.8%と最も高く、次いで、「10・20 歳代」が 87.5%、「60 歳代」が 86.3%となっています。割合が最も低いのは「30 歳代」で、82.7%となっています。

(単位：%)

	非常に必要なことである	必要なことである	それほど必要なことではない	わからない	無回答	必要	それほど必要なことではない	わからない
全体 (n=561)	26.9	58.6	6.8	7.5	0.2	85.5	6.8	7.5
【性別】						【性別】		
男性 (n=242)	30.6	50.0	10.7	8.3	0.4	80.6	10.7	8.3
女性 (n=317)	23.7	65.6	3.8	6.9	-	89.3	3.8	6.9
【年代別】						【年代別】		
10・20歳代 (n=64)	34.4	53.1	6.3	6.3	-	87.5	6.3	6.3
30歳代 (n=75)	22.7	60.0	10.7	6.7	-	82.7	10.7	6.7
40歳代 (n=81)	21.0	63.0	4.9	11.1	-	84.0	4.9	11.1
50歳代 (n=107)	29.9	57.9	5.6	5.6	0.9	87.8	5.6	5.6
60歳代 (n=110)	21.8	64.5	6.4	7.3	-	86.3	6.4	7.3
70歳以上 (n=122)	30.3	54.1	7.4	8.2	-	84.4	7.4	8.2

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

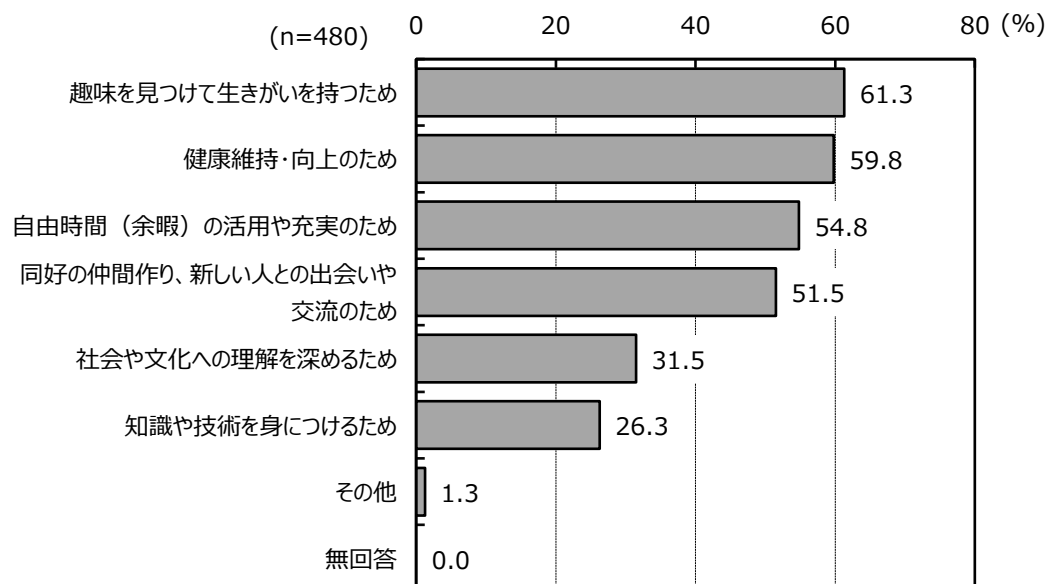
	非常に必要なことである	必要なことである	それほど必要なことではない	わからない	無回答	必要	それほど必要なことではない	わからない
全体 (n=561)	26.9	58.6	6.8	7.5	0.2	85.5	6.8	7.5
【分類別】						【性別】		
一般住民 (n=503)	24.7	60.2	7.2	7.8	0.2	84.9	7.2	7.8
GCSL (n=58)	46.6	44.8	3.4	5.2	-	91.4	3.4	5.2

質問 2 (2)

【質問 2 (1) で「非常に必要なことである」「必要なことである」とお答えの方におたずねします】

それはどのような理由からですか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

生涯学習が必要だと思う理由については、「趣味を見つけて生きがいを持つため」が 61.3%と最も高く、次いで、「健康維持・向上のため」が 59.8%、「自由時間（余暇）の活用や充実のため」が 54.8%となっています。



【クロス集計による分析】

生涯学習が必要だと思う理由について性別でみると、《男性》では「自由時間（余暇）の活用や充実のため」が最も高く（58.5%）、《女性》では「趣味を見つけて生きがいを持つため」が最も高くなっています（66.1%）。また、「趣味を見つけて生きがいを持つため」の割合については男女差が大きく、《女性》が《男性》を 11.7 ポイント上回っています。

(単位：%)

	自由時間 （余暇）の 活用や充実 のため	健康維持・ 向上のため	同好の仲間 作り、新しい 人との出会 いや交流の ため	社会や文化 への理解を 深めるため	趣味を見つ けて生きがい を持つため	知識や技術 を身につける ため	その他	無回答
全体 (n=480)	54.8	59.8	51.5	31.5	61.3	26.3	1.3	-
【性別】								
男性 (n=195)	58.5	56.9	48.2	36.9	54.4	31.8	1.0	-
女性 (n=283)	51.9	62.2	54.1	27.9	66.1	22.3	1.4	-

年代別でみると、《10・20 歳代》《30 歳代》では「自由時間（余暇）の活用や充実のため」が最も高くなっていますが（10・20 歳代：55.4%、30 歳代：61.3%）、《40 歳代》では「同好の仲間作り、新しい人との出会いや交流のため」（58.8%）、《50 歳代》《60 歳代》《70 歳以上》では「趣味を見つけて生きがいを持つため」が最も高くなっています（50 歳代：68.1%、60 歳代：65.3%、70 歳以上：68.0%）。

また、《10・20 歳代》では他の年代に比べて「社会や文化への理解を深めるため」の割合が高く、5 割台半ばとなっています（53.6%）。

(単位：%)

	自由時間 （余暇）の 活用や充実 のため	健康維持・ 向上のため	同好の仲間 作り、新しい 人との出会 いや交流の ため	社会や文化 への理解を 深めるため	趣味を見つ けて生きがい を持つため	知識や技術 を身につける ため	その他	無回答
全体 (n=480)	54.8	59.8	51.5	31.5	61.3	26.3	1.3	-
【年代別】								
10・20歳代 (n=56)	55.4	48.2	51.8	53.6	48.2	26.8	-	-
30歳代 (n=62)	61.3	56.5	48.4	32.3	50.0	35.5	1.6	-
40歳代 (n=68)	47.1	57.4	58.8	25.0	57.4	30.9	1.5	-
50歳代 (n=94)	48.9	64.9	46.8	27.7	68.1	33.0	3.2	-
60歳代 (n=95)	60.0	61.1	56.8	24.2	65.3	17.9	-	-
70歳以上 (n=103)	55.3	65.0	48.5	34.0	68.0	18.4	1.0	-

【参考（回答者分類別クロス集計）】

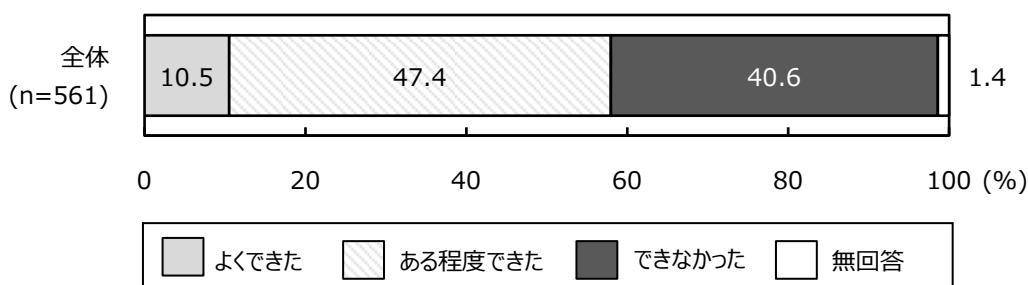
(単位：%)

	自由時間 （余暇）の 活用や充実 のため	健康維持・ 向上のため	同好の仲間 作り、新しい 人との出会 いや交流の ため	社会や文化 への理解を 深めるため	趣味を見つ けて生きがい を持つため	知識や技術 を身につける ため	その他	無回答
全体 (n=480)	54.8	59.8	51.5	31.5	61.3	26.3	1.3	-
【分類別】								
一般住民 (n=427)	55.5	60.9	49.9	31.4	60.7	26.5	1.2	-
GCSL (n=53)	49.1	50.9	64.2	32.1	66.0	24.5	1.9	-

質問3（1）

あなたは今までに生涯学習活動（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等の活動）をしたいと思った時、それを実践することができましたか。あてはまるものを1つ選んでください。

希望通り生涯学習活動を行えたかについては、「ある程度できた」が47.4%と最も高く、次いで、「できなかった」が40.6%、「よくできた」が10.5%となっており、『できた』（「よくできた」+「ある程度できた」）については57.9%となっています。



【クロス集計による分析】

希望通り生涯学習活動を行えたかについて『できた』の割合を性別で見ると、「男性」が57.4%、「女性」が58.0%となっています。

年代別で見ると、『できた』の割合は「10・20歳代」が73.4%と最も高く、次いで、「70歳以上」が68.1%、「30歳代」が56.0%となっています。割合が最も低いのは「50歳代」で47.7%となっています。また、「40歳代」「50歳代」については「できなかった」の割合の方が高くなっています。

	(単位：%)				(単位：%)	
	よくできた	ある程度できた	できなかった	無回答	できた	できなかった
全体 (n=561)	10.5	47.4	40.6	1.4	57.9	40.6
【性別】					【性別】	
男性 (n=242)	12.8	44.6	41.3	1.2	57.4	41.3
女性 (n=317)	8.5	49.5	40.4	1.6	58.0	40.4
【年代別】					【年代別】	
10・20歳代 (n=64)	20.3	53.1	25.0	1.6	73.4	25.0
30歳代 (n=75)	8.0	48.0	44.0	-	56.0	44.0
40歳代 (n=81)	6.2	43.2	50.6	-	49.4	50.6
50歳代 (n=107)	4.7	43.0	50.5	1.9	47.7	50.5
60歳代 (n=110)	9.1	45.5	43.6	1.8	54.6	43.6
70歳以上 (n=122)	15.6	52.5	29.5	2.5	68.1	29.5

【参考（回答者分類別クロス集計）】

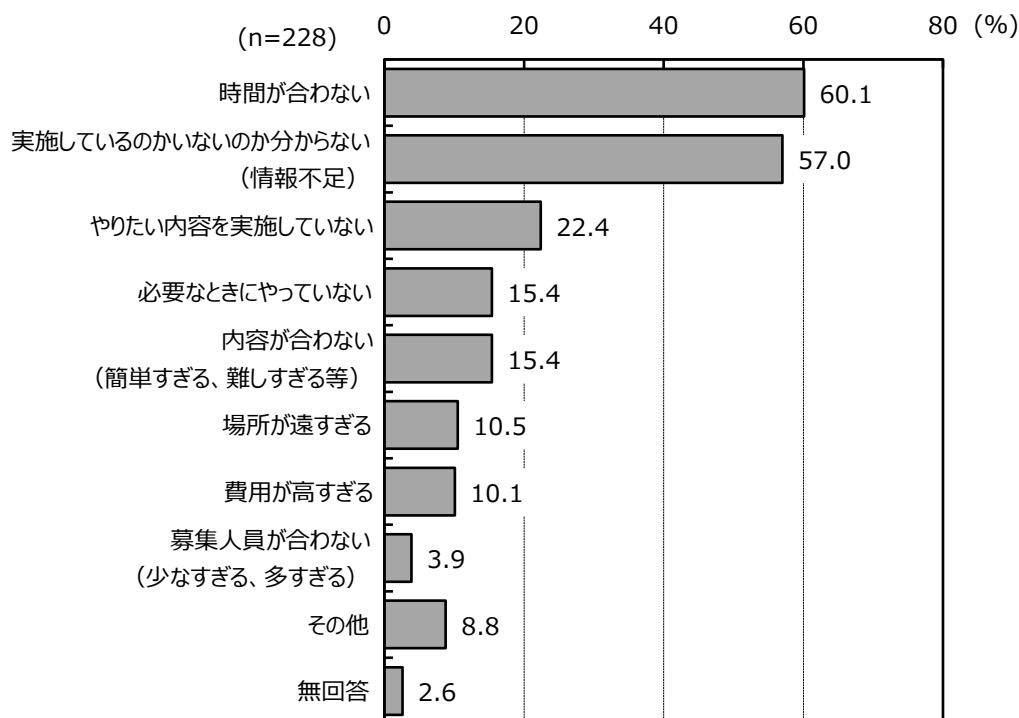
	(単位：%)				(単位：%)	
	よくできた	ある程度できた	できなかった	無回答	できた	できなかった
全体 (n=561)	10.5	47.4	40.6	1.4	57.9	40.6
【分類別】					【分類別】	
一般住民 (n=503)	7.8	46.9	44.1	1.2	54.7	44.1
GCSL (n=58)	34.5	51.7	10.3	3.4	86.2	10.3

質問3（2）

【質問3（1）で「できなかった」とお答えの方におたずねします】

それはどのような理由からですか。あてはまるものを3つ以内で選んでください。

できなかった理由については、「時間が合わない」が60.1%と最も高く、次いで、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が57.0%、「やりたい内容を実施していない」が22.4%となっています。



【クロス集計による分析】

できなかった理由について性別でみると、男女とも「時間が合わない」（男性：59.0%、女性：60.9%）、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」（男性：62.0%、女性：53.1%）が上位2位となっていますが、《男性》は「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が最も高く（62.0%）、《女性》は「時間が合わない」が最も高くなっています（60.9%）。また、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」の割合については男女差が大きく、《男性》が《女性》を8.9ポイント上回っています。

(単位：%)

	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない (簡単すぎる、難しすぎる等)	募集人員が合わない (少なすぎる、多すぎる)	やりたい内容を実施していない	実施しているのかいないのか分からない (情報不足)	その他	無回答
全体 (n=228)	15.4	60.1	10.1	10.5	15.4	3.9	22.4	57.0	8.8	2.6
【性別】										
男性 (n=100)	17.0	59.0	6.0	9.0	19.0	5.0	27.0	62.0	7.0	2.0
女性 (n=128)	14.1	60.9	13.3	11.7	12.5	3.1	18.8	53.1	10.2	3.1

年代別でみてもどの年代も「時間が合わない」、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が上位2位となっていますが、「10・20歳代」、「70歳以上」では「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が最も高く（10・20歳代：68.8%、70歳以上：55.6%）、それ以外の年代では「時間が合わない」が最も高くなっています（30歳代：60.6%、40歳代：61.0%、50歳代：72.2%、60歳代：66.7%）。また、「10・20歳代」、「70歳以上」の「時間が合わない」の割合は他の年代に比べて低くなっています（10・20歳代：31.3%、70歳以上：44.4%）。

(単位：%)

	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない（簡単すぎる、難すぎる等）	募集人員が合わない（少なすぎる、多すぎる）	やりたい内容を実施していない	実施しているのかいないのか分からない（情報不足）	その他	無回答
全体 (n=228)	15.4	60.1	10.1	10.5	15.4	3.9	22.4	57.0	8.8	2.6
【年代別】										
10・20歳代 (n=16)	12.5	31.3	12.5	6.3	12.5	6.3	12.5	68.8	-	-
30歳代 (n=33)	12.1	60.6	15.2	3.0	12.1	3.0	30.3	51.5	24.2	-
40歳代 (n=41)	12.2	61.0	19.5	7.3	14.6	-	17.1	51.2	-	2.4
50歳代 (n=54)	18.5	72.2	11.1	9.3	13.0	5.6	14.8	55.6	5.6	1.9
60歳代 (n=48)	16.7	66.7	4.2	10.4	16.7	2.1	29.2	64.6	8.3	-
70歳以上 (n=36)	16.7	44.4	-	25.0	22.2	8.3	27.8	55.6	13.9	11.1

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

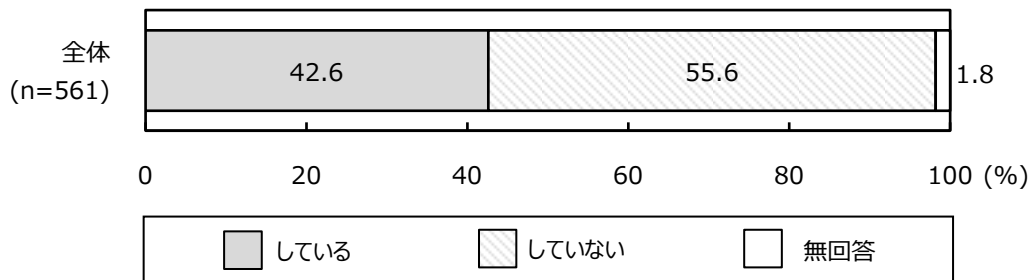
	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない（簡単すぎる、難すぎる等）	募集人員が合わない（少なすぎる、多すぎる）	やりたい内容を実施していない	実施しているのかいないのか分からない（情報不足）	その他	無回答
全体 (n=228)	15.4	60.1	10.1	10.5	15.4	3.9	22.4	57.0	8.8	2.6
【分類別】										
一般住民 (n=222)	14.9	59.9	9.9	10.8	15.3	3.6	23.0	56.3	9.0	2.7
GCSL (n=6)	33.3	66.7	16.7	-	16.7	16.7	-	83.3	-	-

3. 生涯学習活動について

質問4（1）

あなたはここ2～3年間で、生涯学習活動（学習、趣味、スポーツ、ボランティア等の活動）をしていますか。
あてはまるものを1つ選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

ここ2～3年間の生涯学習活動の状況については、「している」が42.6%、「していない」が55.6%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間の生涯学習活動の状況について「している」の割合を性別で見ると、「男性」が41.7%、「女性」が43.2%となっており、ともに「していない」の割合の方が高くなっています。

年代別で見ると、「している」の割合は「10・20歳代」が53.1%と最も高く、次いで、「70歳以上」が46.7%、「40歳代」が44.4%となっています。割合が最も低いのは「30歳代」が33.3%となっています。また、「10・20歳代」については「している」の割合の方が高くなっていますが、それ以外の年代では「していない」の割合の方が高くなっています。

(単位：%)

	している	していない	無回答
全体 (n=561)	42.6	55.6	1.8
【性別】			
男性 (n=242)	41.7	56.6	1.7
女性 (n=317)	43.2	55.2	1.6
【年代別】			
10・20歳代 (n=64)	53.1	45.3	1.6
30歳代 (n=75)	33.3	65.3	1.3
40歳代 (n=81)	44.4	55.6	-
50歳代 (n=107)	39.3	59.8	0.9
60歳代 (n=110)	40.0	58.2	1.8
70歳以上 (n=122)	46.7	50.0	3.3

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

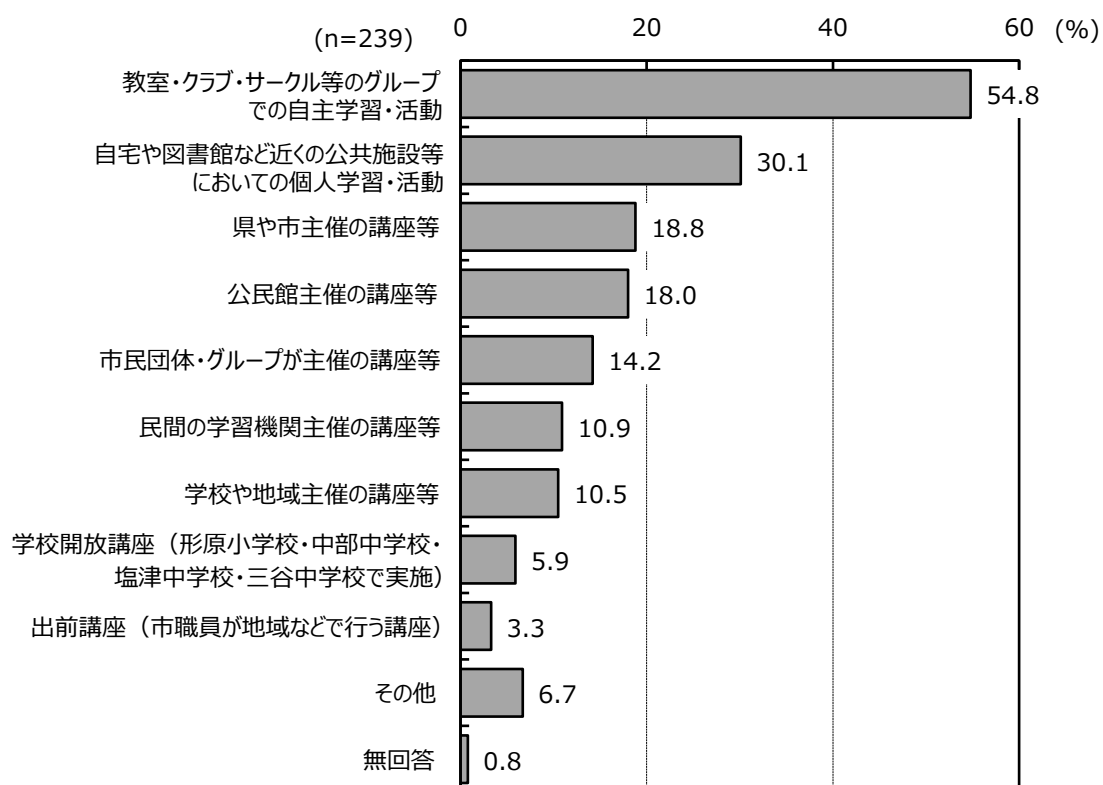
	している	していない	無回答
全体 (n=561)	42.6	55.6	1.8
【分類別】			
一般住民 (n=503)	39.0	59.0	2.0
GCSL (n=58)	74.1	25.9	-

質問 4 (2)

【質問 4 (1) で「している」とお答えの方におたずねします】

それはどのような学習に参加していますか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

参加した学習活動については、「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動」が 54.8%と最も高く、次いで、「自宅や図書館など近くの公共施設等における個人学習・活動」が 30.1%、「県や市主催の講座等」が 18.8%、「公民館主催の講座等」が 18.0%となっています。



【クロス集計による分析】

参加した学習活動について性別で見ると、男女とも「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動」（男性：54.5%、女性：55.5%）、「自宅や図書館など近くの公共施設等における個人学習・活動」（男性：22.7%、女性：31.4%）の順で高くなっています。

年代別で見てもおおむね同様の傾向にあります。《70 歳以上》では「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動」（56.1%）、「公民館主催の講座等」（36.8%）の順で割合が高く、「公民館主催の講座等」については他の年代の割合を大きく上回っています。また、《30 歳代》については「教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動」の割合が他の年代に比べて低く、3割を下回っています（28.0%）。

(単位：%)

	県や市主催の講座等	公民館主催の講座等	学校開放講座 (形原小学校・中部中学校・塩津中学校・三谷中学校で実施)	出前講座(市職員が地域などで行う講座)	学校や地域主催の講座等	民間の学習機関主催の講座等
全体 (n=239)	18.8	18.0	5.9	3.3	10.5	10.9
【性別】						
男性 (n=101)	17.8	16.8	7.9	4.0	11.9	7.9
女性 (n=137)	19.7	19.0	4.4	2.9	9.5	12.4
【年代別】						
10・20歳代 (n=34)	11.8	2.9	5.9	-	17.6	5.9
30歳代 (n=25)	16.0	4.0	4.0	4.0	16.0	12.0
40歳代 (n=36)	22.2	8.3	8.3	2.8	5.6	19.4
50歳代 (n=42)	14.3	11.9	4.8	-	11.9	11.9
60歳代 (n=44)	25.0	27.3	4.5	4.5	6.8	9.1
70歳以上 (n=57)	21.1	36.8	7.0	7.0	8.8	7.0

	市民団体・グループが主催の講座等	教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動	自宅や図書館など近くの公共施設等における個人学習・活動	その他	無回答
全体 (n=239)	14.2	54.8	30.1	6.7	0.8
【性別】					
男性 (n=101)	19.8	54.5	27.7	5.9	1.0
女性 (n=137)	10.2	55.5	31.4	7.3	0.7
【年代別】					
10・20歳代 (n=34)	-	64.7	44.1	5.9	2.9
30歳代 (n=25)	4.0	28.0	52.0	8.0	-
40歳代 (n=36)	11.1	44.4	22.2	5.6	-
50歳代 (n=42)	16.7	64.3	21.4	14.3	-
60歳代 (n=44)	20.5	61.4	29.5	4.5	-
70歳以上 (n=57)	22.8	56.1	22.8	3.5	1.8

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	県や市主催の講座等	公民館主催の講座等	学校開放講座 (形原小学校・中部中学校・塩津中学校・三谷中学校で実施)	出前講座(市職員が地域などで行う講座)	学校や地域主催の講座等	民間の学習機関主催の講座等
全体 (n=239)	18.8	18.0	5.9	3.3	10.5	10.9
【分類別】						
一般住民 (n=196)	18.4	13.8	3.1	2.6	10.2	10.7
GCSL (n=43)	20.9	37.2	18.6	7.0	11.6	11.6

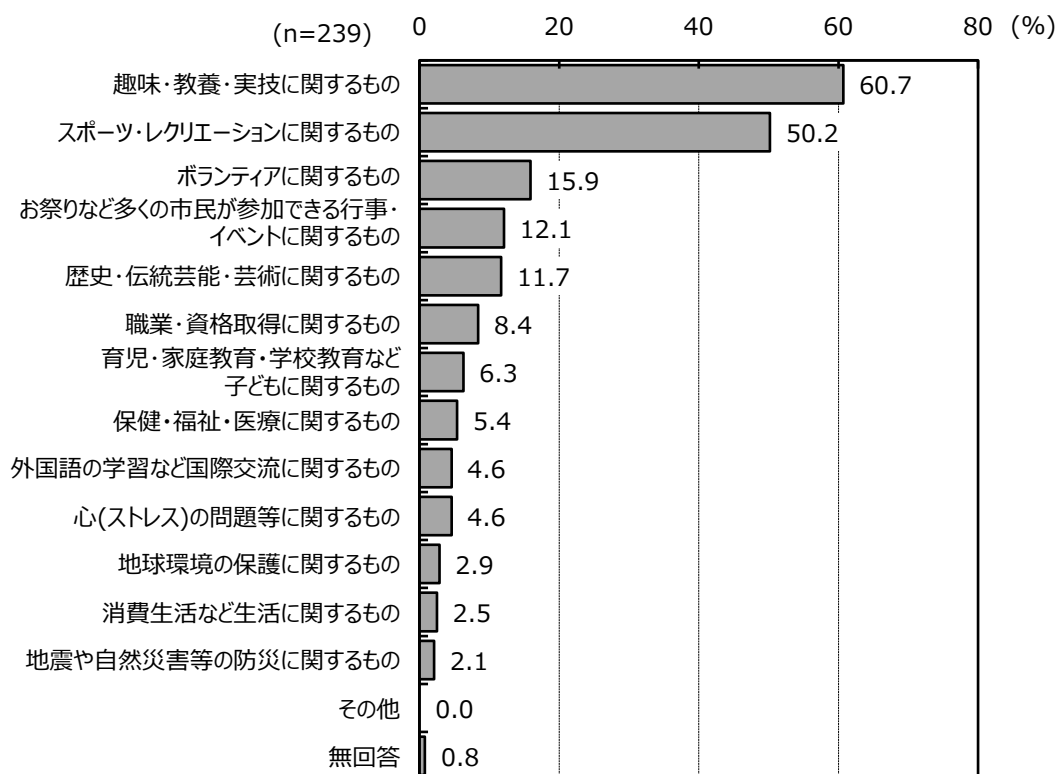
	市民団体・グループが主催の講座等	教室・クラブ・サークル等のグループでの自主学習・活動	自宅や図書館など近くの公共施設等における個人学習・活動	その他	無回答
全体 (n=239)	14.2	54.8	30.1	6.7	0.8
【分類別】					
一般住民 (n=196)	11.7	54.6	33.2	6.1	1.0
GCSL (n=43)	25.6	55.8	16.3	9.3	-

質問4（3）

【質問4（1）で「している」とお答えの方におたずねします】

それはどのような内容ですか。主なものを3つ以内で選んでください。

学習活動の内容については、「趣味・教養・実技に関するもの」が60.7%と最も高く、次いで、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」が50.2%となっています。



【クロス集計による分析】

学習活動の内容について性別でみると、男女とも「趣味・教養・実技に関するもの」（男性：55.4%、女性：64.2%）、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（男性：62.4%、女性：41.6%）が上位2位となっていますが、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合は男女差が大きく、「男性」が「女性」を20.8ポイント上回っています。

年代別でも同様の傾向にあります。《10・20歳代》《30歳代》《60歳代》《70歳代》では「趣味・教養・実技に関するもの」が最も高く（10・20歳代：61.8%、30歳代：72.0%、60歳代：61.4%、70歳代：70.2%）、《40歳代》《50歳代》では「スポーツ・レクリエーションに関するもの」が最も高くなっています（40歳代：55.6%、50歳代：61.9%）。《40歳代》《50歳代》でも「趣味・教養・実技に関するもの」の割合は高くなっていますが、他の年代に比べると低い傾向にあります（40歳代：50.0%、50歳代：47.6%）。また、《30歳代》の「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合は他の年代に比べて低くなっています（36.0%）。

(単位：%)

	趣味・教養・実技に関するもの	外国語の学習など国際交流に関するもの	歴史・伝統芸能・芸術に関するもの	職業・資格取得に関するもの	地球環境の保護に関するもの	ボランティアに関するもの	育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの	スポーツ・レクリエーションに関するもの
全体 (n=239)	60.7	4.6	11.7	8.4	2.9	15.9	6.3	50.2
【性別】								
男性 (n=101)	55.4	3.0	14.9	5.9	2.0	13.9	2.0	62.4
女性 (n=137)	64.2	5.8	9.5	9.5	3.6	17.5	9.5	41.6
【年代別】								
10・20歳代 (n=34)	61.8	11.8	8.8	17.6	2.9	8.8	-	50.0
30歳代 (n=25)	72.0	-	8.0	16.0	-	4.0	28.0	36.0
40歳代 (n=36)	50.0	-	5.6	8.3	-	5.6	8.3	55.6
50歳代 (n=42)	47.6	7.1	9.5	9.5	7.1	21.4	4.8	61.9
60歳代 (n=44)	61.4	6.8	15.9	2.3	2.3	20.5	6.8	45.5
70歳以上 (n=57)	70.2	1.8	17.5	1.8	3.5	24.6	-	49.1

	保健・福祉・医療に関するもの	消費生活など生活に関するもの	お祭りなど多くの市民が参加できる行事・イベントに関するもの	心(ストレス)の問題等に関するもの	地震や自然災害等の防災に関するもの	その他	無回答
全体 (n=239)	5.4	2.5	12.1	4.6	2.1	-	0.8
【性別】							
男性 (n=101)	2.0	4.0	19.8	5.9	2.0	-	-
女性 (n=137)	8.0	1.5	6.6	3.6	2.2	-	1.5
【年代別】							
10・20歳代 (n=34)	5.9	-	5.9	5.9	-	-	-
30歳代 (n=25)	-	8.0	8.0	8.0	4.0	-	-
40歳代 (n=36)	5.6	-	11.1	5.6	-	-	-
50歳代 (n=42)	2.4	-	19.0	2.4	-	-	-
60歳代 (n=44)	9.1	-	13.6	-	2.3	-	2.3
70歳以上 (n=57)	7.0	7.0	12.3	7.0	5.3	-	1.8

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	趣味・教養・実技に関するもの	外国語の学習など国際交流に関するもの	歴史・伝統芸能・芸術に関するもの	職業・資格取得に関するもの	地球環境の保護に関するもの	ボランティアに関するもの	育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの	スポーツ・レクリエーションに関するもの
全体 (n=239)	60.7	4.6	11.7	8.4	2.9	15.9	6.3	50.2
【分類別】								
一般住民 (n=196)	58.2	4.1	11.2	10.2	2.6	12.8	7.1	51.0
GCSL (n=43)	72.1	7.0	14.0	-	4.7	30.2	2.3	46.5

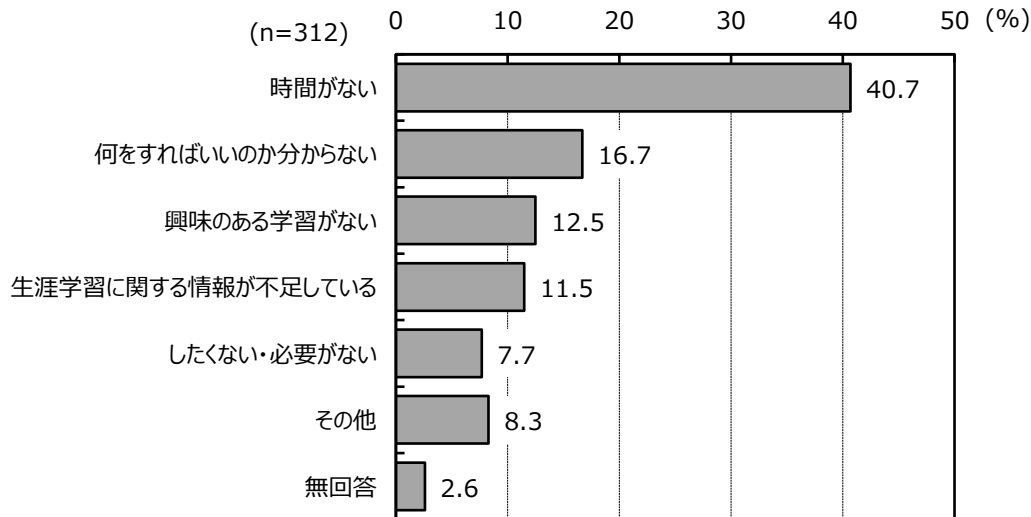
	保健・福祉・医療に関するもの	消費生活など生活に関するもの	お祭りなど多くの市民が参加できる行事・イベントに関するもの	心(ストレス)の問題等に関するもの	地震や自然災害等の防災に関するもの	その他	無回答
全体 (n=239)	5.4	2.5	12.1	4.6	2.1	-	0.8
【分類別】							
一般住民 (n=196)	5.1	3.1	12.8	5.1	2.6	-	1.0
GCSL (n=43)	7.0	-	9.3	2.3	-	-	-

質問4（4）

【質問4（1）で「していない」とお答えの方におたずねします】

なぜしていないのか、あてはまるものを1つ選んでください。

ここ2～3年間に生涯学習活動をしていない理由については、「時間がない」が40.7%と最も高く、次いで、「何をすればいいのかわからない」が16.7%、「興味のある学習がない」が12.5%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間に生涯学習活動をしていない理由について性別で見ると、男女とも「時間がない」が最も高くなっていますが（男性：30.7%、50歳代：48.6%）、男女差が大きく、《女性》が《男性》を17.9ポイント上回っています。2番目に割合が高いものについては《男性》は「興味のある学習がない」（19.0%）であるのに対し、女性は「何をすればいいのかわからない」（15.4%）となっています。また、「興味のある学習がない」の割合についても男女差が大きく、《男性》が《女性》を11.6ポイント上回っています。

年代別で見てもどの年代も「時間がない」が最も高くなっていますが、《70歳代》での割合は他の年代に比べて低く、2割を下回っています（10・20歳代：51.7%、30歳代：49.0%、40歳代：57.8%、50歳代：45.3%、60歳代：32.8%、70歳以上：19.7%）。また、《10・20歳代》《30歳代》《50歳代》では「何をすればいいのかわからない」の割合（10・20歳代：20.7%、30歳代：22.4%、50歳代：20.3%）、《60歳以上》では「生涯学習に関する情報が不足している」の割合（25.0%）も比較的高くなっています。

(単位：%)

	時間がない	興味のある学習がない	何をすればいいのかわからない	生涯学習に関する情報が不足している	したくない・必要がない	その他	無回答
全体 (n=312)	40.7	12.5	16.7	11.5	7.7	8.3	2.6
【性別】							
男性 (n=137)	30.7	19.0	18.2	13.9	9.5	5.8	2.9
女性 (n=175)	48.6	7.4	15.4	9.7	6.3	10.3	2.3
【年代別】							
10・20歳代 (n=29)	51.7	13.8	20.7	10.3	-	3.4	-
30歳代 (n=49)	49.0	8.2	22.4	6.1	10.2	4.1	-
40歳代 (n=45)	57.8	2.2	13.3	11.1	11.1	2.2	2.2
50歳代 (n=64)	45.3	15.6	20.3	6.3	4.7	7.8	-
60歳代 (n=64)	32.8	12.5	9.4	25.0	9.4	7.8	3.1
70歳以上 (n=61)	19.7	19.7	16.4	8.2	8.2	19.7	8.2

【参考（回答者分類別クロス集計）】

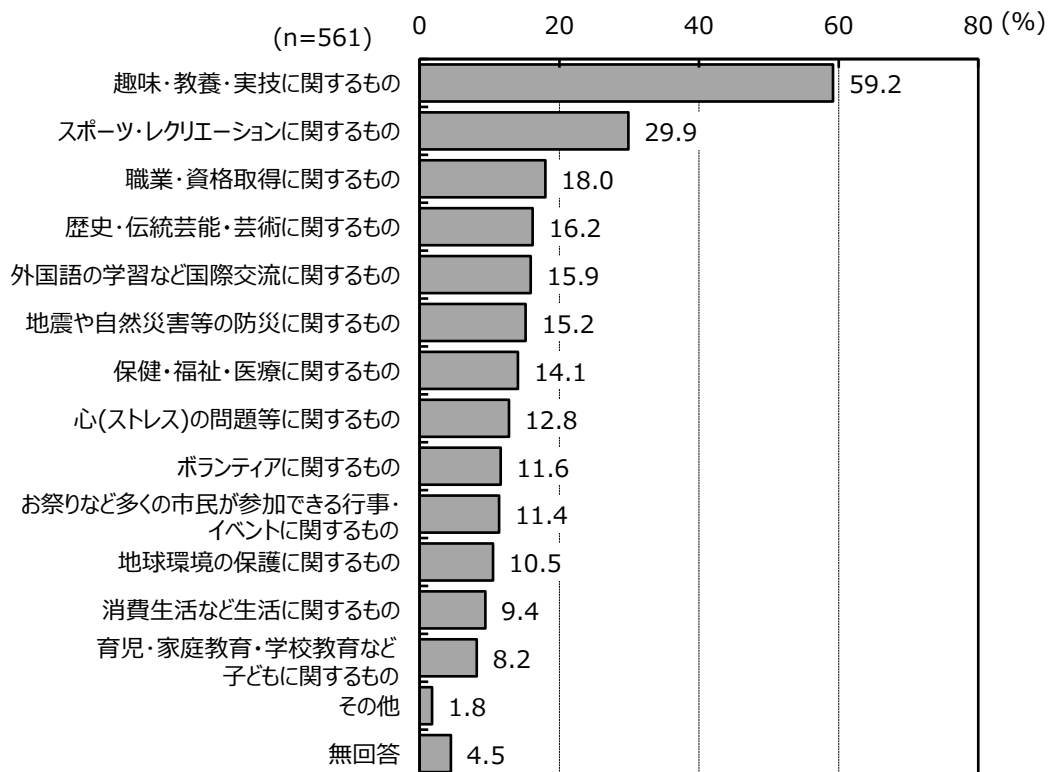
(単位：%)

	時間がない	興味のある学習がない	何をすればいいのか分からない	生涯学習に関する情報が不足している	したくない・必要がない	その他	無回答
全体 (n=312)	40.7	12.5	16.7	11.5	7.7	8.3	2.6
【分類別】							
一般住民 (n=297)	39.7	12.5	17.2	12.1	7.7	8.1	2.7
GCSL (n=15)	60.0	13.3	6.7	-	6.7	13.3	-

質問 5

あなたは今後どのような内容の学習をしたいと思いますか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

今後行いたい学習活動については、「趣味・教養・実技に関するもの」が 59.2%と最も高く、次いで、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」が 29.9%、「職業・資格取得に関するもの」が 18.0%となっています。



【クロス集計による分析】

今後行いたい学習活動について性別でみると、男女とも「趣味・教養・実技に関するもの」（男性：56.2%、女性：61.5%）、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」（男性：35.5%、女性：25.9%）の順で割合が高くなっていますが、「スポーツ・レクリエーションに関するもの」の割合については男女差が大きく、「男性」が「女性」を9.6ポイント上回っています。

年代別でみてもどの年代も「趣味・教養・実技に関するもの」が最も高くなっていますが、「10・20歳代」での割合は他の年代に比べて低くなっています（10・20歳代：42.2%、30歳代：61.3%、40歳代：54.3%、50歳代：71.0%、60歳代：64.5%、70歳以上：54.9%）。2番目に高いものについては「10・20歳代」は「職業・資格取得に関するもの」（40.6%）、「30歳代」は「職業・資格取得に関するもの」と「育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの」（32.0%）、「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳以上」は「スポーツ・レクリエーションに関するもの」となっています（40歳代：39.5%、50歳代：29.0%、60歳代：31.8%、70歳以上：25.4%）。

(単位：%)

	趣味・教養・実技に関するもの	外国語の学習など国際交流に関するもの	歴史・伝統芸術・芸術に関するもの	職業・資格取得に関するもの	地球環境の保護に関するもの	ボランティアに関するもの	育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの	スポーツ・レクリエーションに関するもの
全体 (n=561)	59.2	15.9	16.2	18.0	10.5	11.6	8.2	29.9
【性別】								
男性 (n=242)	56.2	14.5	21.5	17.4	12.8	13.2	2.9	35.5
女性 (n=317)	61.5	17.0	12.3	18.3	8.8	10.4	12.3	25.9
【年代別】								
10・20歳代 (n=64)	42.2	32.8	15.6	40.6	7.8	12.5	12.5	25.0
30歳代 (n=75)	61.3	20.0	8.0	32.0	6.7	8.0	32.0	30.7
40歳代 (n=81)	54.3	19.8	13.6	18.5	8.6	11.1	4.9	39.5
50歳代 (n=107)	71.0	20.6	21.5	20.6	9.3	11.2	5.6	29.0
60歳代 (n=110)	64.5	10.9	19.1	8.2	14.5	12.7	3.6	31.8
70歳以上 (n=122)	54.9	2.5	16.4	3.3	13.1	13.1	-	25.4

	保健・福祉・医療に関するもの	消費生活など生活に関するもの	お祭りなど多くの市民が参加できる行事・イベントに関するもの	心(ストレス)の問題等に関するもの	地震や自然災害等の防災に関するもの	その他	無回答
全体 (n=561)	14.1	9.4	11.4	12.8	15.2	1.8	4.5
【性別】							
男性 (n=242)	10.3	5.4	14.0	12.8	16.9	2.1	4.5
女性 (n=317)	17.0	12.6	9.5	12.6	13.9	1.6	4.1
【年代別】							
10・20歳代 (n=64)	10.9	-	15.6	7.8	10.9	-	1.6
30歳代 (n=75)	6.7	8.0	10.7	14.7	16.0	2.7	1.3
40歳代 (n=81)	11.1	6.2	14.8	11.1	11.1	3.7	1.2
50歳代 (n=107)	12.1	8.4	8.4	12.1	17.8	0.9	2.8
60歳代 (n=110)	16.4	14.5	13.6	15.5	16.4	0.9	1.8
70歳以上 (n=122)	22.1	13.9	8.2	13.1	16.4	2.5	13.1

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

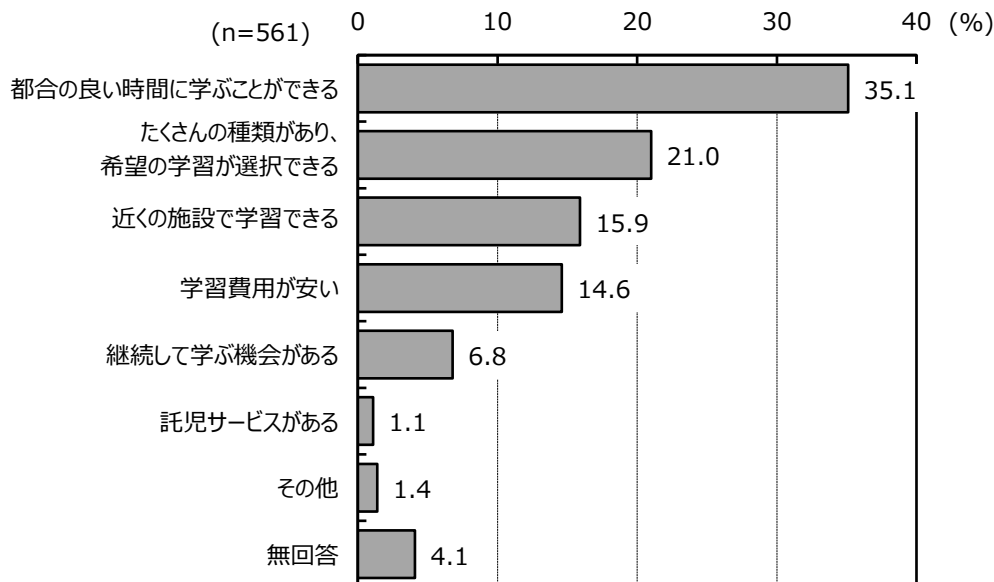
	趣味・教養・実技に関するもの	外国語の学習など国際交流に関するもの	歴史・伝統芸能・芸術に関するもの	職業・資格取得に関するもの	地球環境の保護に関するもの	ボランティアに関するもの	育児・家庭教育・学校教育など子どもに関するもの	スポーツ・レクリエーションに関するもの
全体 (n=561)	59.2	15.9	16.2	18.0	10.5	11.6	8.2	29.9
【分類別】								
一般住民 (n=503)	57.7	15.5	15.7	18.9	10.7	10.7	8.7	29.2
GCSL (n=58)	72.4	19.0	20.7	10.3	8.6	19.0	3.4	36.2

	保健・福祉・医療に関するもの	消費生活など生活に関するもの	お祭りなど多くの市民が参加できる行事・イベントに関するもの	心(ストレス)の問題等に関するもの	地震や自然災害等の防災に関するもの	その他	無回答
全体 (n=561)	14.1	9.4	11.4	12.8	15.2	1.8	4.5
【分類別】							
一般住民 (n=503)	14.3	10.3	10.9	13.9	16.3	2.0	4.2
GCSL (n=58)	12.1	1.7	15.5	3.4	5.2	-	6.9

質問 6

新型コロナウイルス感染症が終息または対策がされているとした上で、あなたが市の講座・教室を受けようとするとき、何を一番に重視して考えますか。1つ選んでください。

市の講座・教室に参加する上で重視することについては、「都合の良い時間に学ぶことができる」が 35.1%と最も高く、次いで、「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」が 21.0%、「近くの施設で学習できる」が 15.9%となっています。



【クロス集計による分析】

市の講座・教室に参加する上で重視することについて性別でみると、男女とも「都合の良い時間に学ぶことができる」が最も高くなっていますが（男性：30.2%、女性：39.1%）、2番目に高いものについては《男性》は「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」であるのに対し（26.4%）、《女性》は「近くの施設で学習できる」（18.9%）となっています。また、「たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる」の割合については男女差が大きく、《男性》が《女性》を 9.7 ポイント上回っています。

(単位：%)

	学習費用が安い	都合の良い時間に学ぶことができる	たくさんの種類があり、希望の学習が選択できる	近くの施設で学習できる	継続して学ぶ機会がある	託児サービスがある	その他	無回答
全体 (n=561)	14.6	35.1	21.0	15.9	6.8	1.1	1.4	4.1
【性別】								
男性 (n=242)	13.2	30.2	26.4	12.0	9.9	1.2	2.5	4.5
女性 (n=317)	15.8	39.1	16.7	18.9	4.4	0.9	0.6	3.5

年代別でも、ほとんどの年代で「都合の良い時間に学ぶことができる」が最も高くなっていますが（10・20 歳代：31.3%、30 歳代：29.3%、40 歳代：44.4%、50 歳代：43.9%、60 歳代：37.3%）、《70 歳以上》では「近くの施設で学習できる」が最も高くなっています（27.9%）。全体で割合の高かった「たくさん種類があり、希望の学習が選択できる」についてもほとんどの年代で割合が高くなっていますが、《40 歳代》《70 歳以上》での割合は2割を下回っています（10・20 歳代：25.0%、30 歳代：22.7%、40 歳代：19.8%、50 歳代：20.6%、60 歳代：22.7%、70 歳以上：17.2%）。また、《30 歳代》では「学習費用が安い」の割合も比較的高くなっています（24.0%）。

(単位：%)

	学習費用が安い	都合の良い時間に学ぶことができる	たくさん種類があり、希望の学習が選択できる	近くの施設で学習できる	継続して学ぶ機会がある	託児サービスがある	その他	無回答
全体 (n=561)	14.6	35.1	21.0	15.9	6.8	1.1	1.4	4.1
【年代別】								
10・20歳代 (n=64)	17.2	31.3	25.0	14.1	7.8	1.6	1.6	1.6
30歳代 (n=75)	24.0	29.3	22.7	10.7	4.0	5.3	2.7	1.3
40歳代 (n=81)	19.8	44.4	19.8	4.9	7.4	1.2	1.2	1.2
50歳代 (n=107)	12.1	43.9	20.6	15.0	6.5	-	0.9	0.9
60歳代 (n=110)	11.8	37.3	22.7	16.4	7.3	-	0.9	3.6
70歳以上 (n=122)	9.0	25.4	17.2	27.9	7.4	-	1.6	11.5

【参考（回答者分類別クロス集計）】

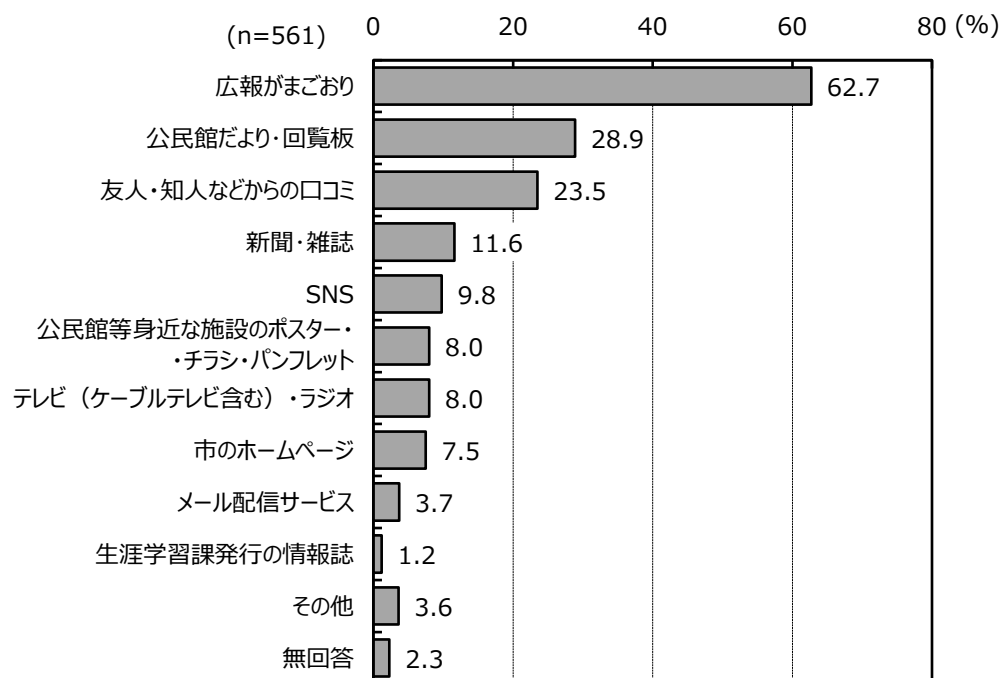
(単位：%)

	学習費用が安い	都合の良い時間に学ぶことができる	たくさん種類があり、希望の学習が選択できる	近くの施設で学習できる	継続して学ぶ機会がある	託児サービスがある	その他	無回答
全体 (n=561)	14.6	35.1	21.0	15.9	6.8	1.1	1.4	4.1
【分類別】								
一般住民 (n=503)	15.3	33.8	21.5	16.1	6.4	1.2	1.6	4.2
GCSL (n=58)	8.6	46.6	17.2	13.8	10.3	-	-	3.4

質問7

あなたはどのような方法で学習情報を得ていますか。主なものを2つ以内で選んでください。

学習情報の入手経路については、「広報がまごおり」が62.7%と最も高く、次いで、「公民館だより・回覧板」が28.9%、「友人・知人などからの口コミ」が23.5%となっています。



【クロス集計による分析】

学習情報の入手経路について性別でみると、男女とも、「広報がまごおり」（男性：58.7%、女性：65.9%）、「公民館だより・回覧板」（男性：32.2%、女性：26.5%）の順で高くなっていますが、《女性》については「公民館だより・回覧板」と「友人・知人などからの口コミ」が同率となっています。

(単位：%)

	広報がまごおり	公民館だより・回覧板	生涯学習課発行の情報誌	公民館等身近な施設のポスター・チラシ・パンフレット	テレビ (ケーブルテレビ含む)・ラジオ	新聞・雑誌	メール配信サービス	市のホームページ	SNS	友人・知人などからの口コミ	その他	無回答
全体 (n=561)	62.7	28.9	1.2	8.0	8.0	11.6	3.7	7.5	9.8	23.5	3.6	2.3
【性別】												
男性 (n=242)	58.7	32.2	1.2	5.4	7.4	13.2	3.3	10.3	10.7	19.8	4.1	2.9
女性 (n=317)	65.9	26.5	1.3	10.1	8.5	10.4	4.1	5.4	8.8	26.5	2.8	1.9

年代別でもどの年代も「広報がまごおり」が最も高くなっています（10・20 歳代：43.8%、30 歳代：65.3%、40 歳代：61.7%、50 歳代：73.8%、60 歳代：70.0%、70 歳以上：55.7%）。2 番目に高いものについてはほとんどの年代で「公民館だより・回覧板」となっていますが（30 歳代：18.7%、50 歳代：25.2%、60 歳代：32.7%、70 歳以上：47.5%）、《10・20 歳代》では「SNS」（37.5%）、《40 歳代》では「友人・知人などからの口コミ」（27.2%）となっています。特に《10・20 歳代》での「SNS」の割合は他の年代を大きく上回っています。また、《70 歳以上》での「公民館だより・回覧板」の割合も他の年代に比べて高く、約 5 割となっています。

(単位：%)

	広報が まごおり	公民館 だより・ 回覧板	生涯学 習課発 行の情報誌	公民館 等身近 な施設 のポス ター・チ ラシ・パ ンフレッ ト	テレビ (ケーブ ルテレビ 含む)・ ラジオ	新聞・ 雑誌	メール配 信サービ ス	市の ホーム ページ	SNS	友人・ 知人な どからの 口コミ	その他	無回答
全体 (n=561)	62.7	28.9	1.2	8.0	8.0	11.6	3.7	7.5	9.8	23.5	3.6	2.3
【年代別】												
10・20歳代 (n=64)	43.8	18.8	1.6	4.7	9.4	9.4	1.6	9.4	37.5	25.0	1.6	1.6
30歳代 (n=75)	65.3	18.7	-	8.0	9.3	9.3	5.3	8.0	10.7	16.0	9.3	4.0
40歳代 (n=81)	61.7	18.5	-	6.2	6.2	4.9	6.2	12.3	8.6	27.2	2.5	1.2
50歳代 (n=107)	73.8	25.2	1.9	10.3	3.7	10.3	4.7	5.6	10.3	23.4	4.7	-
60歳代 (n=110)	70.0	32.7	2.7	10.0	11.8	13.6	3.6	8.2	2.7	21.8	1.8	-
70歳以上 (n=122)	55.7	47.5	0.8	7.4	8.2	18.0	1.6	4.1	0.8	27.0	1.6	6.6

【参考（回答者分類別クロス集計）】

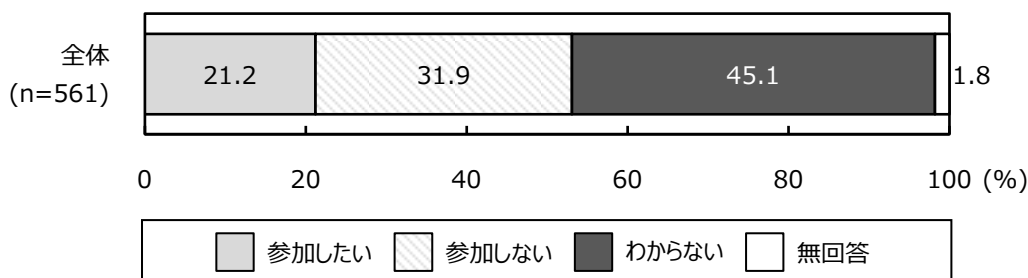
(単位：%)

	広報が まごおり	公民館 だより・ 回覧板	生涯学 習課発 行の情報誌	公民館 等身近 な施設 のポス ター・チ ラシ・パ ンフレッ ト	テレビ (ケーブ ルテレビ 含む)・ ラジオ	新聞・ 雑誌	メール配 信サービ ス	市の ホーム ページ	SNS	友人・ 知人な どからの 口コミ	その他	無回答
全体 (n=561)	62.7	28.9	1.2	8.0	8.0	11.6	3.7	7.5	9.8	23.5	3.6	2.3
【分類別】												
一般住民 (n=503)	62.4	29.0	0.8	7.8	8.5	11.1	4.0	7.2	10.5	23.1	3.8	2.4
GCSL (n=58)	65.5	27.6	5.2	10.3	3.4	15.5	1.7	10.3	3.4	27.6	1.7	1.7

質問8（1）

インターネットを利用したオンライン講座などで関心のある講座が開催された場合、参加したいと思いますか。1つ選んでください。

オンライン講座への参加意向については、「参加したい」が 21.2%、「参加しない」が 31.9%となっており、「わからない」は 45.1%となっています。



【クロス集計による分析】

オンライン講座への参加意向について「参加したい」の割合を性別でみると、「男性」が 23.1%、「女性」が 19.2%となっています。

年代別でみると、「参加したい」の割合は「30 歳代」が 29.3%と最も高く、次いで、「50 歳代」が 28.0%、「10・20 歳代」が 23.4%となっています。割合が最も低いのは「70 歳以上」が 11.5%となっています。また、「10・20 歳代」「50 歳代」については「参加したい」が「参加しない」を上回っていますが、それ以外の年代では「参加しない」の方が高くなっています。「参加しない」の割合は特に「70 歳以上」で高く、50.8%となっています。

(単位：%)

	参加したい	参加しない	わからない	無回答
全体 (n=561)	21.2	31.9	45.1	1.8
【性別】				
男性 (n=242)	23.1	30.2	45.0	1.7
女性 (n=317)	19.2	33.4	45.4	1.9
【年代別】				
10・20歳代 (n=64)	23.4	15.6	60.9	-
30歳代 (n=75)	29.3	33.3	36.0	1.3
40歳代 (n=81)	17.3	28.4	54.3	-
50歳代 (n=107)	28.0	18.7	53.3	-
60歳代 (n=110)	20.0	35.5	44.5	-
70歳以上 (n=122)	11.5	50.8	30.3	7.4

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

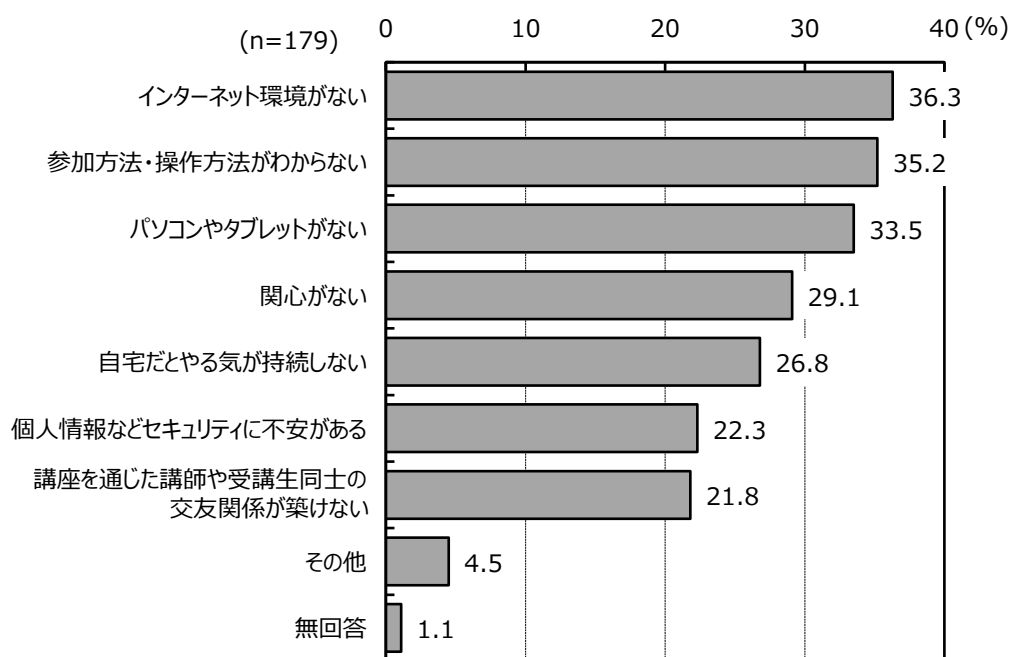
	参加したい	参加しない	わからない	無回答
全体 (n=561)	21.2	31.9	45.1	1.8
【分類別】				
一般住民 (n=503)	19.7	32.6	46.1	1.6
GCSL (n=58)	34.5	25.9	36.2	3.4

質問 8 (2)

【質問 8 (1) で「参加しない」とお答えの方におたずねします】

それはどのような理由ですか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

オンライン講座に参加しない理由については、「インターネット環境がない」が 36.3%と最も高く、次いで、「参加方法・操作方法がわからない」が 35.2%、「パソコンやタブレットがない」が 33.5%となっています。



【クロス集計による分析】

オンライン講座に参加しない理由について性別でみると、《男性》は「関心がない」が最も高いのに対し（37.0%）、《女性》は「参加方法・操作方法がわからない」が最も高くなっています（38.7%）。また、「関心がない」の割合については男女差が大きく、《男性》が《女性》を 13.4 ポイント上回っています。そのほかには男女とも「インターネット環境がない」の割合が高くなっていますが（男性：35.6%、女性：36.8%）、《女性》では「パソコンやタブレットがない」の割合も高く、《男性》の割合を 10.3 ポイント上回っています（37.7%）。

(単位：%)

	インターネット環境がない	パソコンやタブレットがない	参加方法・操作方法がわからない	自宅だとやる気が持続しない	講座を通じた講師や受講生同士の交友関係が築けない	個人情報などセキュリティに不安がある	関心がない	その他	無回答
全体 (n=179)	36.3	33.5	35.2	26.8	21.8	22.3	29.1	4.5	1.1
【性別】									
男性 (n=73)	35.6	27.4	30.1	31.5	24.7	21.9	37.0	2.7	-
女性 (n=106)	36.8	37.7	38.7	23.6	19.8	22.6	23.6	5.7	1.9

(単位：%)

	インターネット環境がない	パソコンやタブレットがない	参加方法・操作方法がわからない	自宅だとやる気が持続しない	講座を通じた講師や受講生同士の交友関係が築けない	個人情報などセキュリティに不安がある	関心がない	その他	無回答
全体 (n=179)	36.3	33.5	35.2	26.8	21.8	22.3	29.1	4.5	1.1
【年代別】									
10・20歳代 (n=10)	20.0	10.0	20.0	50.0	40.0	10.0	40.0	-	-
30歳代 (n=25)	20.0	12.0	20.0	36.0	20.0	28.0	28.0	12.0	-
40歳代 (n=23)	8.7	26.1	17.4	43.5	30.4	13.0	30.4	-	-
50歳代 (n=20)	30.0	30.0	15.0	25.0	15.0	35.0	35.0	-	-
60歳代 (n=39)	43.6	46.2	51.3	17.9	20.5	23.1	28.2	5.1	5.1
70歳以上 (n=62)	53.2	41.9	46.8	19.4	19.4	21.0	25.8	4.8	-

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

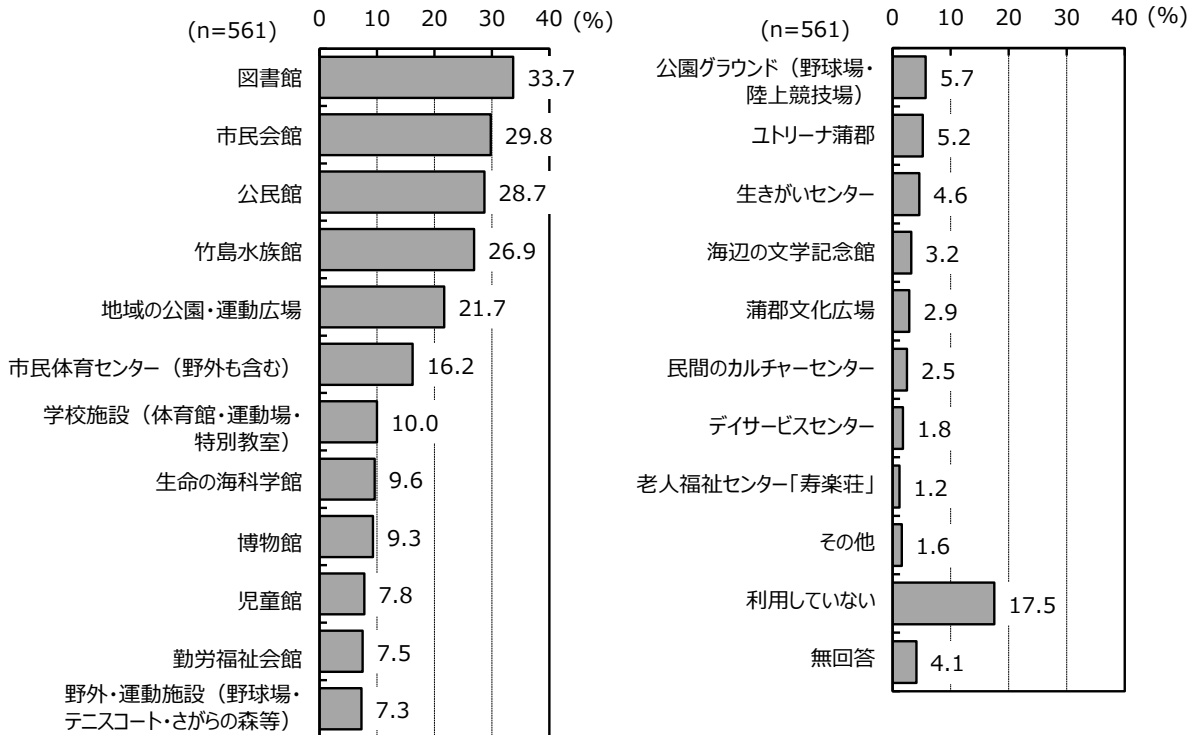
	インターネット環境がない	パソコンやタブレットがない	参加方法・操作方法がわからない	自宅だとやる気が持続しない	講座を通じた講師や受講生同士の交友関係が築けない	個人情報などセキュリティに不安がある	関心がない	その他	無回答
全体 (n=179)	36.3	33.5	35.2	26.8	21.8	22.3	29.1	4.5	1.1
【分類別】									
一般住民 (n=164)	37.2	34.1	36.0	26.8	19.5	22.6	29.3	4.9	1.2
GCSL (n=15)	26.7	26.7	26.7	26.7	46.7	20.0	26.7	-	-

4. 生涯学習関連施設について

質問 9 (1)

あなたはここ 2～3 年間で、市内の下記の施設を利用したことがありますか。利用した施設のうち、主なものを 5 つ以内で選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

ここ 2～3 年間に利用した施設については、「図書館」が 33.7%と最も高く、次いで、「市民会館」が 29.8%、「公民館」が 28.7%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間に利用した施設について性別でみると、男女とも「図書館」、「市民会館」、「公民館」が上位となっていますが、《男性》は「公民館」が最も高いのに対し（29.3%）、《女性》は「図書館」が最も高くなっています（39.1%）。「図書館」の割合については男女差が大きく、《女性》が《男性》を12.2ポイント上回っています。また、《女性》については「竹島水族館」の割合も高くなっています（29.7%）。

年代別でみると、《10・20歳代》《30歳代》《40歳代》では「図書館」（10・20歳代：40.6%、30歳代：52.0%、40歳代：43.2%）、《50歳代》では「市民会館」（31.8%）、《60歳代》《70歳以上》では「公民館」が最も高くなっています（60歳代：40.0%、70歳以上：42.6%）。また、《10・20歳代》での「公民館」の割合（10.9%）、《30歳代》での「市民会館」の割合（14.7%）は他の年代に比べて低くなっています。一方、《30歳代》での「図書館」の割合は他の年代に比べて高くなっています。また、《30歳代》では「地域の公園・運動広場」（45.3%）、「竹島水族館」（42.7%）の割合も高く、他の年代の割合を大きく上回っています。「利用していない」の割合については、《50歳代》で最も高く、他の年代が1割台であるのに対し、《50歳代》では約3割となっています（28.0%）。

(単位：%)

	公民館	市民会館	図書館	博物館	市民体育センター (野外も含む)	蒲郡文化広場	公園グラウンド (野球場・陸上競技場)	野外・運動施設 (野球場・テニスコート・さがらの森等)	地域の公園・運動広場	学校施設 (体育館・運動場・特別教室)	竹島水族館	海辺の文学記念館
全体 (n=561)	28.7	29.8	33.7	9.3	16.2	2.9	5.7	7.3	21.7	10.0	26.9	3.2
【性別】												
男性 (n=242)	29.3	27.3	26.9	11.2	14.5	2.9	6.6	10.7	21.9	12.8	23.6	1.7
女性 (n=317)	28.4	31.5	39.1	7.9	17.7	2.8	5.0	4.7	21.8	7.9	29.7	4.4
【年代別】												
10・20歳代 (n=64)	10.9	29.7	40.6	9.4	28.1	1.6	10.9	6.3	28.1	17.2	31.3	3.1
30歳代 (n=75)	18.7	14.7	52.0	5.3	9.3	2.7	2.7	9.3	45.3	6.7	42.7	2.7
40歳代 (n=81)	22.2	30.9	43.2	12.3	27.2	2.5	14.8	12.3	11.1	17.3	22.2	2.5
50歳代 (n=107)	24.3	31.8	27.1	4.7	16.8	3.7	5.6	2.8	15.9	3.7	17.8	2.8
60歳代 (n=110)	40.0	33.6	26.4	7.3	12.7	2.7	2.7	7.3	20.9	10.9	30.9	2.7
70歳以上 (n=122)	42.6	32.8	25.4	15.6	9.8	3.3	1.6	7.4	17.2	8.2	23.0	4.9

	生命の海科学館	勤労福祉会館	生きがいセンター	老人福祉センター「寿楽荘」	ユトリーナ蒲郡	児童館	デイサービスセンター	民間のカルチャーセンター	利用していない	その他	無回答
全体 (n=561)	9.6	7.5	4.6	1.2	5.2	7.8	1.8	2.5	17.5	1.6	4.1
【性別】											
男性 (n=242)	9.1	6.6	3.7	0.8	5.8	4.1	2.1	1.2	19.8	2.5	5.8
女性 (n=317)	10.1	8.2	5.4	1.6	4.7	10.7	1.6	3.5	15.8	0.9	2.5
【年代別】											
10・20歳代 (n=64)	9.4	1.6	-	-	3.1	4.7	-	3.1	17.2	1.6	-
30歳代 (n=75)	28.0	5.3	1.3	1.3	8.0	26.7	-	-	10.7	-	2.7
40歳代 (n=81)	8.6	3.7	6.2	-	3.7	11.1	-	-	14.8	2.5	2.5
50歳代 (n=107)	5.6	4.7	-	-	5.6	2.8	1.9	5.6	28.0	1.9	2.8
60歳代 (n=110)	2.7	8.2	6.4	1.8	5.5	4.5	1.8	2.7	17.3	0.9	4.5
70歳以上 (n=122)	9.0	16.4	10.7	3.3	4.9	3.3	4.9	2.5	14.8	2.5	8.2

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	公民館	市民会館	図書館	博物館	市民体育センター (野外も含む)	蒲郡文化広場	公園グラウンド (野球場・陸上競技場)	野外・運動施設 (野球場・テニスコート・さがらの森等)	地域の公園・運動広場	学校施設 (体育館・運動場・特別教室)	竹島水族館	海辺の文学記念館
全体 (n=561)	28.7	29.8	33.7	9.3	16.2	2.9	5.7	7.3	21.7	10.0	26.9	3.2
【分類別】												
一般住民 (n=503)	25.4	27.8	33.8	8.5	15.3	2.4	6.0	7.6	23.1	8.5	28.2	2.4
GCSL (n=58)	56.9	46.6	32.8	15.5	24.1	6.9	3.4	5.2	10.3	22.4	15.5	10.3

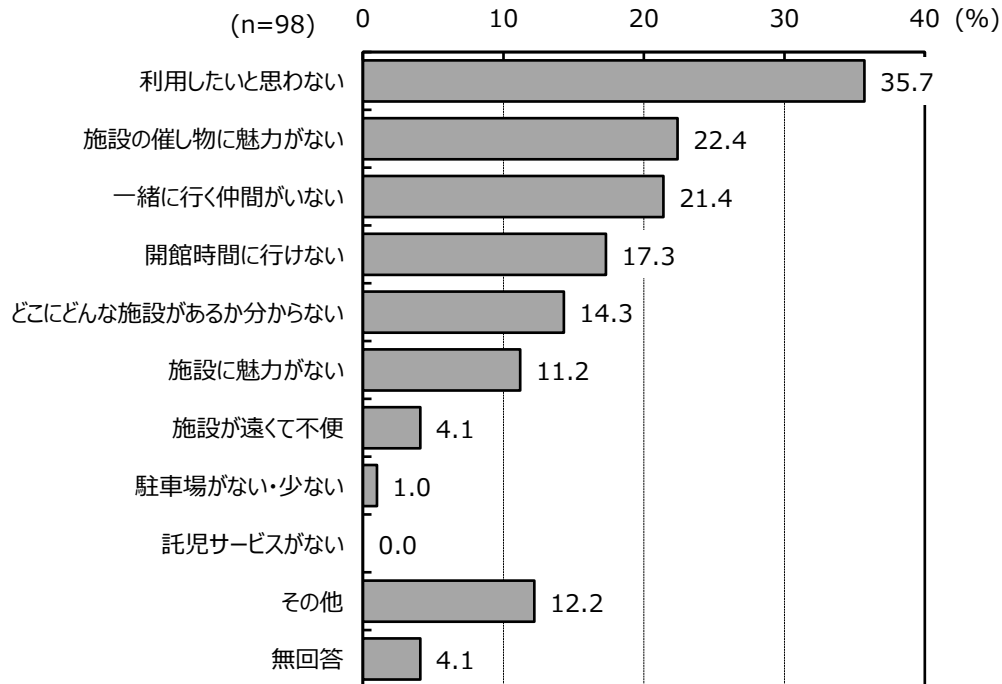
	生命の海科学館	勤労福祉会館	生きがいセンター	老人福祉センター「寿楽荘」	ユトリーナ蒲郡	児童館	デイサービスセンター	民間のカルチャーセンター	利用していない	その他	無回答
全体 (n=561)	9.6	7.5	4.6	1.2	5.2	7.8	1.8	2.5	17.5	1.6	4.1
【分類別】											
一般住民 (n=503)	9.5	6.4	3.6	1.0	5.2	8.0	1.8	2.2	17.9	1.4	4.4
GCSL (n=58)	10.3	17.2	13.8	3.4	5.2	6.9	1.7	5.2	13.8	3.4	1.7

質問 9 (2)

【質問 9 (1) で「利用していない」とお答えの方におたずねします】

それはどのような理由からですか。主のものを 2 つ以内で選んでください。

ここ 2 ～ 3 年間に施設を利用していない理由については、「利用したいと思わない」が 35.7%と最も高く、次いで、「施設の催し物に魅力がない」が 22.4%、「一緒に行く仲間がいない」が 21.4%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ 2 ～ 3 年間に施設を利用していない理由について性別で見ると、男女とも「利用したいと思わない」（男性：43.8%、女性：28.0%）、「施設の催し物に魅力がない」（男性：20.8%、女性：24.0%）、「一緒に行く仲間がいない」（男性：20.8%、女性：22.0%）の順で高くなっていますが、「利用したいと思わない」については男女差が大きく、《男性》が《女性》を 15.8 ポイント上回り、4 割台半ばとなっています。

(単位：%)

	施設に魅力がない	施設の催し物に魅力がない	一緒に行く仲間がいない	開館時間に行けない	どこにどんな施設があるか分からない	託児サービスがない	施設が遠くて不便	駐車場がない・少ない	利用したいと思わない	その他	無回答
全体 (n=98)	11.2	22.4	21.4	17.3	14.3	-	4.1	1.0	35.7	12.2	4.1
【性別】											
男性 (n=48)	10.4	20.8	20.8	14.6	12.5	-	2.1	-	43.8	10.4	2.1
女性 (n=50)	12.0	24.0	22.0	20.0	16.0	-	6.0	2.0	28.0	14.0	6.0

(単位：%)

	施設に魅力がない	施設の催し物に魅力がない	一緒に行く仲間がいない	開館時間に行けない	どこにどんな施設があるかわからない	託児サービスがない	施設が遠くて不便	駐車場がない・少ない	利用したいと思わない	その他	無回答
全体 (n=98)	11.2	22.4	21.4	17.3	14.3	-	4.1	1.0	35.7	12.2	4.1
【年代別】											
10・20歳代 (n=11)	27.3	18.2	9.1	18.2	18.2	-	9.1	-	18.2	9.1	-
30歳代 (n=8)	12.5	37.5	25.0	12.5	-	-	-	-	62.5	25.0	-
40歳代 (n=12)	25.0	8.3	25.0	8.3	25.0	-	-	-	41.7	-	8.3
50歳代 (n=30)	10.0	26.7	30.0	16.7	6.7	-	6.7	3.3	26.7	6.7	3.3
60歳代 (n=19)	5.3	31.6	15.8	42.1	15.8	-	5.3	-	31.6	15.8	-
70歳以上 (n=18)	-	11.1	16.7	-	22.2	-	-	-	50.0	22.2	11.1

【参考（回答者分類別クロス集計）】

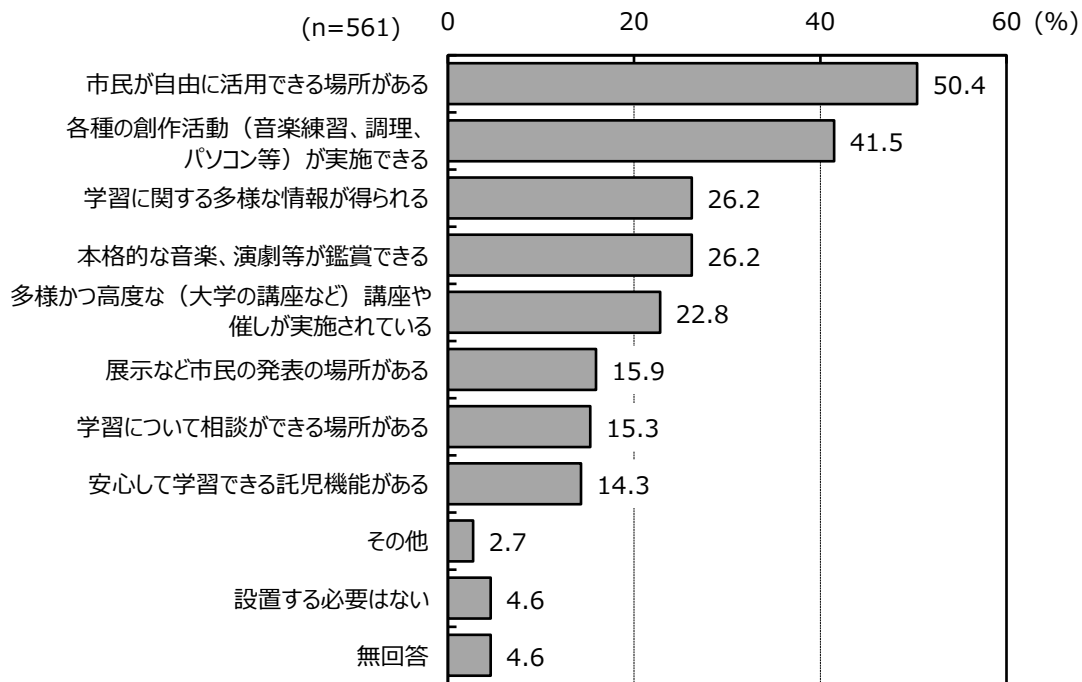
(単位：%)

	施設に魅力がない	施設の催し物に魅力がない	一緒に行く仲間がいない	開館時間に行けない	どこにどんな施設があるかわからない	託児サービスがない	施設が遠くて不便	駐車場がない・少ない	利用したいと思わない	その他	無回答
全体 (n=98)	11.2	22.4	21.4	17.3	14.3	-	4.1	1.0	35.7	12.2	4.1
【分類別】											
一般住民 (n=90)	11.1	24.4	22.2	16.7	15.6	-	4.4	1.1	35.6	10.0	3.3
GCSL (n=8)	12.5	-	12.5	25.0	-	-	-	-	37.5	37.5	12.5

質問 10

生涯学習センターを設置する場合、あなたはどのようなセンターを必要だと思いますか。主なものを3つ以内で選んでください。

生涯学習センターに求めることについては、「市民が自由に活用できる場所がある」が 50.4%と最も高く、次いで、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」が 41.5%、「学習に関する多様な情報が得られる」、「本格的な音楽、演劇等が鑑賞できる」がそれぞれ 26.2%となっています。



【クロス集計による分析】

生涯学習センターに求めることについて性別でみると、男女とも「市民が自由に活用できる場所がある」（男性：49.6%、女性：51.4%）、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」（男性：35.5%、女性：46.1%）の順で高くなっていますが、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」については男女差が大きく、「女性」が「男性」を 10.6 ポイント上回っています。また、「女性」では「本格的な音楽、演劇等が鑑賞できる」の割合も高く、「男性」の割合を 15.0 ポイント上回っています（32.8%）。

(単位：%)

	多様かつ高度な（大学の講座など）講座や催しを実施されている	各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる	学習に関する多様な情報が得られる	本格的な音楽、演劇等が鑑賞できる	展示など市民の発表の場所がある	市民が自由に活用できる場所がある	安心して学習できる託児機能がある	学習について相談ができる場所がある	その他	設置する必要はない	無回答
全体 (n=561)	22.8	41.5	26.2	26.2	15.9	50.4	14.3	15.3	2.7	4.6	4.6
【性別】											
男性 (n=242)	22.7	35.5	28.5	17.8	14.9	49.6	9.5	19.4	4.1	7.4	3.7
女性 (n=317)	22.7	46.1	24.6	32.8	16.7	51.4	18.0	12.3	1.6	2.5	5.0

年代別でみるとほとんどの年代で「市民が自由に活用できる場所がある」（10・20 歳代：48.4%、30 歳代：50.7%、40 歳代：50.6%、50 歳代：43.9%、60 歳代：58.2%、70 歳以上：50.8%）、「各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる」（10・20 歳代：51.6%、30 歳代：32.0%、40 歳代：35.8%、50 歳代：46.7%、60 歳代：43.6%、70 歳以上：39.3%）が上位となっていますが、「30 歳代」では「安心して学習できる託児機能がある」の割合も高く（36.0%）、他の年代を大きく上回っています。

(単位：%)

	多様かつ高度な（大学の講座など）講座や催しを実施されている	各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる	学習に関する多様な情報が得られる	本格的な音楽、演劇等が鑑賞できる	展示など市民の発表の場所がある	市民が自由に活用できる場所がある	安心して学習できる託児機能がある	学習について相談ができる場所がある	その他	設置する必要はない	無回答
全体 (n=561)	22.8	41.5	26.2	26.2	15.9	50.4	14.3	15.3	2.7	4.6	4.6
【年代別】											
10・20歳代 (n=64)	31.3	51.6	26.6	23.4	9.4	48.4	17.2	17.2	4.7	3.1	-
30歳代 (n=75)	21.3	32.0	30.7	24.0	8.0	50.7	36.0	14.7	4.0	9.3	2.7
40歳代 (n=81)	23.5	35.8	21.0	25.9	4.9	50.6	11.1	18.5	2.5	6.2	1.2
50歳代 (n=107)	30.8	46.7	30.8	30.8	14.0	43.9	11.2	15.9	1.9	2.8	3.7
60歳代 (n=110)	19.1	43.6	22.7	30.0	24.5	58.2	13.6	12.7	0.9	6.4	0.9
70歳以上 (n=122)	14.8	39.3	26.2	22.1	25.4	50.8	4.9	14.8	3.3	1.6	13.9

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

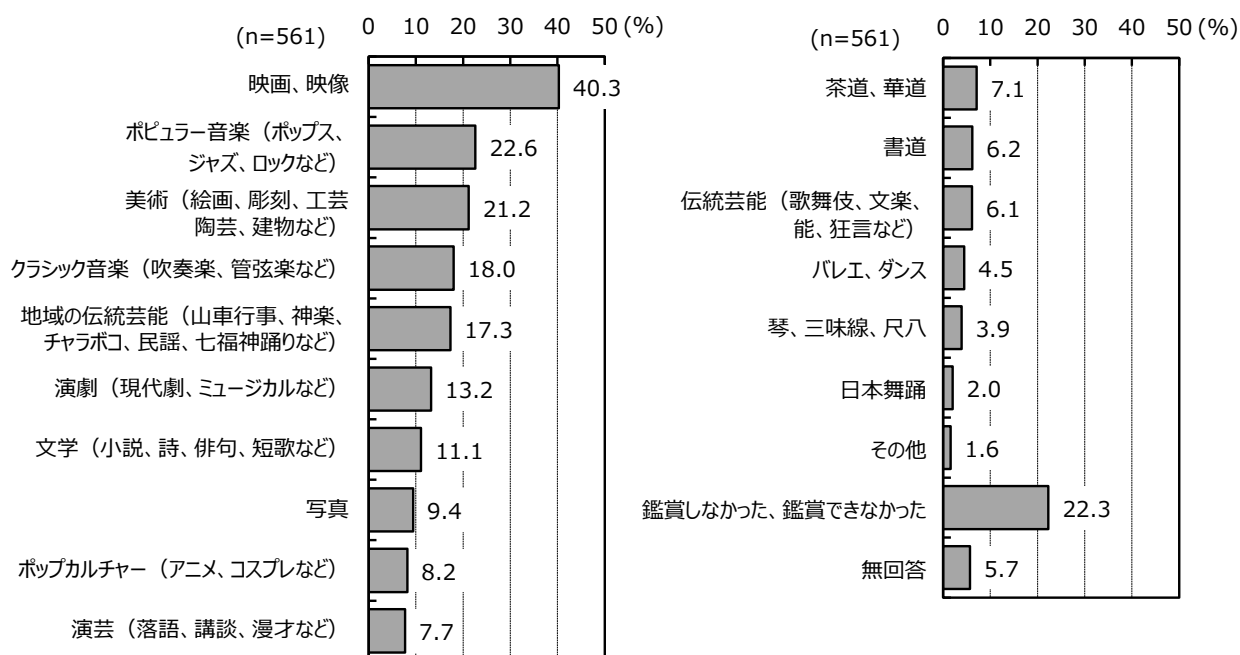
	多様かつ高度な（大学の講座など）講座や催しを実施されている	各種の創作活動（音楽練習、調理、パソコン等）が実施できる	学習に関する多様な情報が得られる	本格的な音楽、演劇等が鑑賞できる	展示など市民の発表の場所がある	市民が自由に活用できる場所がある	安心して学習できる託児機能がある	学習について相談ができる場所がある	その他	設置する必要はない	無回答
全体 (n=561)	22.8	41.5	26.2	26.2	15.9	50.4	14.3	15.3	2.7	4.6	4.6
【分類別】											
一般住民 (n=503)	22.5	40.8	26.6	26.2	14.5	49.9	14.7	16.3	3.0	5.0	4.8
GCSL (n=58)	25.9	48.3	22.4	25.9	27.6	55.2	10.3	6.9	-	1.7	3.4

5. 文化芸術について

質問 11 (1)

あなたがここ2～3年間で、鑑賞したり体験したりした文化芸術はどれですか。主なものを5つ以内で選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

ここ2～3年間に鑑賞・体験した文化芸術については、「映画、映像」が40.3%と最も高く、次いで、「ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）」が22.6%、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」が21.2%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間に鑑賞・体験した文化芸術について性別で見ると、男女とも「映画、映像」（男性：41.7%、女性：39.1%）が最も高く、それ以外では「ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）」（男性：28.5%、女性：18.0%）、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」（男性：16.5%、女性：24.6%）が上位となっています。

年代別で見てもほとんどの年代で「映画、映像」が最も高くなっていますが、《70歳以上》での割合は低く、1割台となっています（10・20歳代：62.5%、30歳代：57.3%、40歳代：48.1%、50歳代：39.3%、60歳代：39.1%、70歳以上：14.8%）。《70歳以上》では「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」が最も高くなっています（25.4%）。

(単位：%)

	クラシック音楽 (吹奏楽、管 弦楽など)	ポピュラー音楽 (ポップス、ジャ ズ、ロックなど)	美術(絵画、 彫刻、工芸、陶 芸、建物など)	演劇(現代 劇、ミュージカル など)	バレエ、ダンス	伝統芸能(歌 舞伎、文楽、 能、狂言など)	地域の伝統芸 能(山車行 事、神楽、チャ ボコ、民謡、七 福神踊りなど)
全体 (n=561)	18.0	22.6	21.2	13.2	4.5	6.1	17.3
【性別】							
男性 (n=242)	16.1	28.5	16.5	8.7	2.1	4.1	18.6
女性 (n=317)	19.2	18.0	24.6	16.7	6.3	7.6	16.4
【年代別】							
10・20歳代 (n=64)	21.9	31.3	14.1	18.8	7.8	1.6	15.6
30歳代 (n=75)	10.7	33.3	25.3	10.7	6.7	2.7	8.0
40歳代 (n=81)	16.0	18.5	7.4	11.1	3.7	3.7	13.6
50歳代 (n=107)	14.0	25.2	20.6	19.6	6.5	5.6	17.8
60歳代 (n=110)	21.8	20.9	28.2	14.5	1.8	4.5	27.3
70歳以上 (n=122)	21.3	13.1	25.4	6.6	2.5	13.9	17.2

	琴、三味線、尺 八	日本舞踊	写真	映画、映像	茶道、華道	文学(小説、 詩、俳句、短歌 など)	書道
全体 (n=561)	3.9	2.0	9.4	40.3	7.1	11.1	6.2
【性別】							
男性 (n=242)	2.1	0.8	13.6	41.7	2.5	11.2	3.7
女性 (n=317)	5.4	2.8	6.3	39.1	10.7	11.0	8.2
【年代別】							
10・20歳代 (n=64)	3.1	-	15.6	62.5	6.3	21.9	6.3
30歳代 (n=75)	2.7	-	5.3	57.3	2.7	12.0	4.0
40歳代 (n=81)	2.5	1.2	4.9	48.1	3.7	7.4	6.2
50歳代 (n=107)	2.8	0.9	4.7	39.3	4.7	9.3	3.7
60歳代 (n=110)	4.5	4.5	11.8	39.1	10.0	10.0	5.5
70歳以上 (n=122)	6.6	3.3	13.9	14.8	12.3	9.8	10.7

	演芸(落語、 講談、漫才な ど)	ポップカルチャー (アニメ、コス プレなど)	その他	鑑賞しなかった、 鑑賞できなかった	無回答
全体 (n=561)	7.7	8.2	1.6	22.3	5.7
【性別】					
男性 (n=242)	10.7	9.9	1.2	25.2	3.3
女性 (n=317)	5.4	6.9	1.6	20.2	7.3
【年代別】					
10・20歳代 (n=64)	1.6	26.6	1.6	10.9	1.6
30歳代 (n=75)	5.3	20.0	1.3	20.0	1.3
40歳代 (n=81)	4.9	3.7	-	24.7	1.2
50歳代 (n=107)	8.4	7.5	0.9	31.8	2.8
60歳代 (n=110)	10.0	2.7	1.8	20.9	4.5
70歳以上 (n=122)	11.5	-	2.5	21.3	16.4

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	クラシック音楽 (吹奏楽、管 弦楽など)	ポピュラー音楽 (ポップス、ジャ ズ、ロックなど)	美術(絵画、 彫刻、工芸、陶 芸、建物など)	演劇(現代 劇、ミュージカル など)	バレエ、ダンス	伝統芸能(歌 舞伎、文楽、 能、狂言など)	地域の伝統芸 能(山車行 事、神楽、チャ ボコ、民謡、七 福神踊りなど)
全体 (n=561)	18.0	22.6	21.2	13.2	4.5	6.1	17.3
【分類別】							
一般住民 (n=503)	16.3	21.7	19.7	13.1	3.8	5.2	16.3
GCSL (n=58)	32.8	31.0	34.5	13.8	10.3	13.8	25.9

	琴、三味線、尺 八	日本舞踊	写真	映画、映像	茶道、華道	文学(小説、 詩、俳句、短歌 など)	書道
全体 (n=561)	3.9	2.0	9.4	40.3	7.1	11.1	6.2
【分類別】							
一般住民 (n=503)	3.0	1.2	8.3	40.4	6.4	10.5	6.2
GCSL (n=58)	12.1	8.6	19.0	39.7	13.8	15.5	6.9

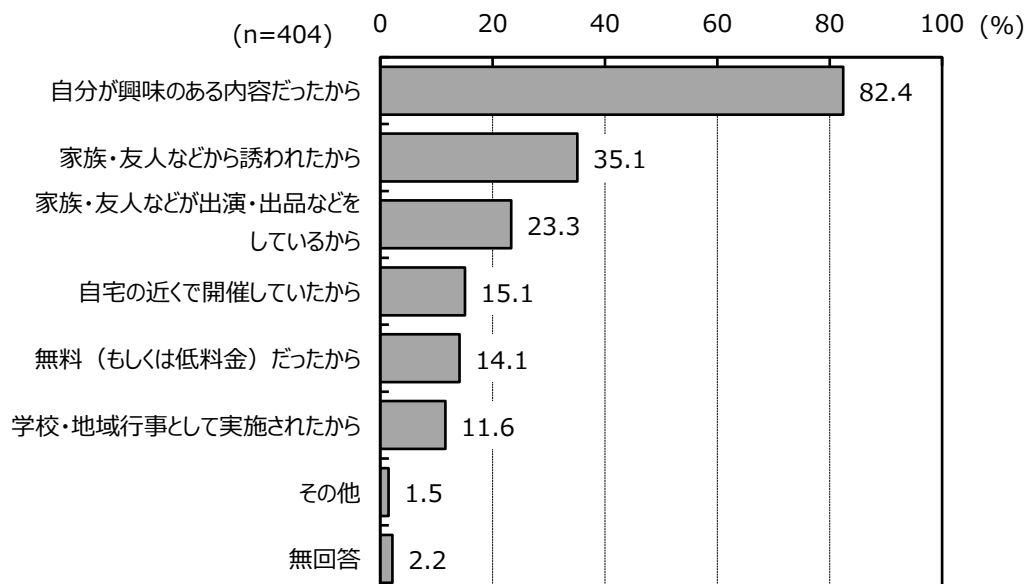
	演芸(落語、 講談、漫才な ど)	ポップカルチャー (アニメ、コスプ レなど)	その他	鑑賞しなかった、 鑑賞できなかった	無回答
全体 (n=561)	7.7	8.2	1.6	22.3	5.7
【分類別】					
一般住民 (n=503)	7.2	8.9	1.4	23.7	6.4
GCSL (n=58)	12.1	1.7	3.4	10.3	-

質問 11 (2)

【質問 11 (1) で「鑑賞しなかった、鑑賞できなかった」以外とお答えの方におたずねします】

文化芸術を鑑賞したり体験したりした理由はなんですか。主なものを3つ以内で選んでください。

ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験した理由については、「自分が興味のある内容だったから」が8割を超え、82.4%となっています。次いで、「家族・友人などから誘われたから」が35.1%、「家族・友人などが出演・出品などをしているから」が23.3%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験した理由について性別で見ると、男女とも「自分が興味のある内容だったから」が最も高く、8割以上となっています（男性：80.3%、女性：83.9%）。次いで割合が高いのは「家族・友人などから誘われたから」となっています（男性：31.8%、女性：37.4%）。

(単位：%)

	自分が興味のある内容だったから	家族・友人などから誘われたから	家族・友人などが出演・出品などしているから	自宅の近くで開催していたから	無料 (もしくは低料金) だったから	学校・地域行事として実施されたから	その他	無回答
全体 (n=404)	82.4	35.1	23.3	15.1	14.1	11.6	1.5	2.2
【性別】								
男性 (n=173)	80.3	31.8	16.8	13.9	20.8	13.3	1.7	2.9
女性 (n=230)	83.9	37.4	28.3	16.1	9.1	10.4	1.3	1.7

年代別でみてもどの年代も「自分が興味のある内容だったから」が最も高く、ほとんどの年代で8割以上となっていますが、《70歳以上》では7割台半ばとなっています（10・20歳代：89.3%、30歳代：83.1%、40歳代：80.0%、50歳代：88.6%、60歳代：81.7%、70歳以上：73.7%）。次いで割合が高いのは「家族・友人などから誘われたから」となっています（10・20歳代：33.9%、30歳代：25.4%、40歳代：26.7%、50歳代：40.0%、60歳代：41.5%、70歳以上：38.2%）。また、《70歳以上》での「家族・友人などが出演・出品などをしているから」の割合は他の年代に比べて高くなっています（35.5%）。

(単位：%)

	自分が興味のある内容だったから	家族・友人などから誘われたから	家族・友人などが出演・出品などをしているから	自宅の近くで開催していたから	無料（もしくは低料金）だったから	学校・地域行事として実施されたから	その他	無回答
全体 (n=404)	82.4	35.1	23.3	15.1	14.1	11.6	1.5	2.2
【年代別】								
10・20歳代 (n=56)	89.3	33.9	12.5	5.4	19.6	7.1	1.8	1.8
30歳代 (n=59)	83.1	25.4	18.6	18.6	10.2	5.1	-	5.1
40歳代 (n=60)	80.0	26.7	20.0	8.3	6.7	10.0	-	1.7
50歳代 (n=70)	88.6	40.0	21.4	12.9	10.0	11.4	2.9	-
60歳代 (n=82)	81.7	41.5	26.8	17.1	18.3	17.1	2.4	1.2
70歳以上 (n=76)	73.7	38.2	35.5	25.0	18.4	15.8	1.3	3.9

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

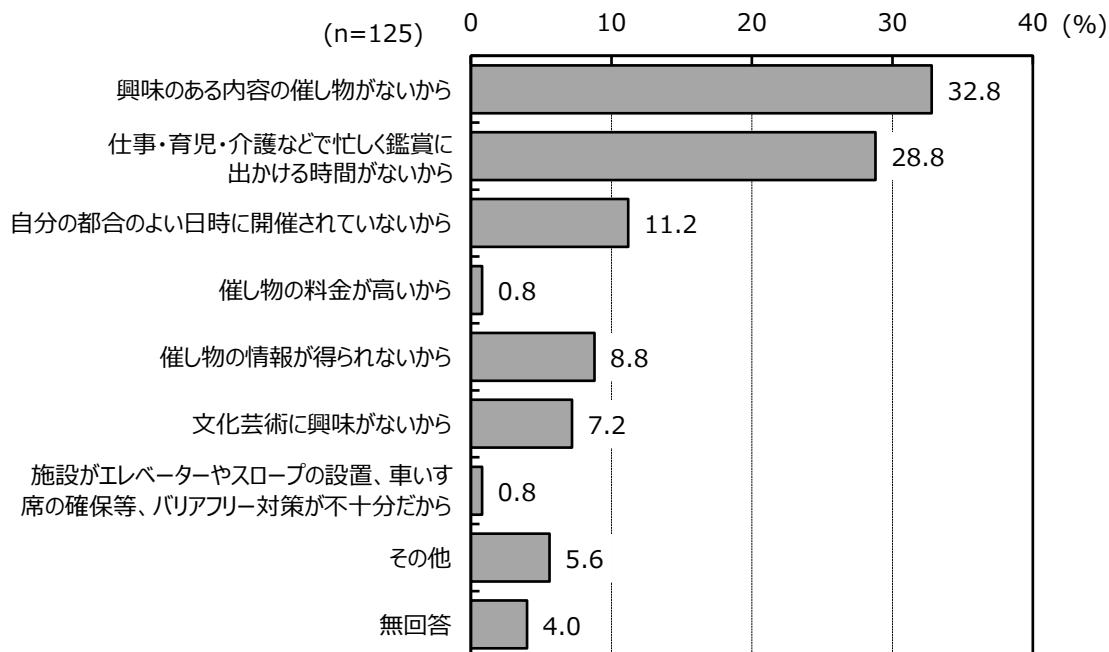
	自分が興味のある内容だったから	家族・友人などから誘われたから	家族・友人などが出演・出品などをしているから	自宅の近くで開催していたから	無料（もしくは低料金）だったから	学校・地域行事として実施されたから	その他	無回答
全体 (n=404)	82.4	35.1	23.3	15.1	14.1	11.6	1.5	2.2
【分類別】								
一般住民 (n=352)	82.4	36.1	21.3	14.8	13.1	11.1	1.7	2.3
GCSL (n=52)	82.7	28.8	36.5	17.3	21.2	15.4	-	1.9

質問 12

【質問 11（1）で「鑑賞しなかった、鑑賞できなかった」とお答えの方におたずねします】

施設などで文化芸術を鑑賞したり、体験しなかった最も大きな理由は何ですか。

ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験しなかった理由については、「興味のある内容の催し物がないから」が32.8%と最も高く、次いで、「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから」が28.8%、「自分の都合のよい日時に開催されていないから」が11.2%となっています。



【クロス集計による分析】

ここ2～3年間に文化芸術を鑑賞・体験しなかった理由について性別でみると、男女とも「興味のある内容の催し物がないから」（男性：45.9%、女性：20.3%）、「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから」（男性：14.8%、女性：42.2%）が上位となっていますが、どちらも男女差が大きく、「興味のある内容の催し物がないから」については《男性》が《女性》を25.6ポイント上回り、4割台半ばとなっています。「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから」については《女性》が《男性》を27.4ポイント上回り、4割強となっています。

(単位：%)

	興味のある内容の催し物がないから	仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がないから	自分の都合のよい日時に開催されていないから	催し物の料金が安いから	催し物の情報が得られないから	文化芸術に興味がないから	施設がエレベーターやスロープの設置、車いす席の確保等、バリアフリー対策が不十分だから	その他	無回答
全体 (n=125)	32.8	28.8	11.2	0.8	8.8	7.2	0.8	5.6	4.0
【性別】									
男性 (n=61)	45.9	14.8	8.2	-	14.8	11.5	-	3.3	1.6
女性 (n=64)	20.3	42.2	14.1	1.6	3.1	3.1	1.6	7.8	6.3

(単位：%)

	興味のある 内容の催し 物がないか ら	仕事・育 児・介護な どで忙しく 鑑賞に出 かける時間 がないから	自分の都 合のよい日 時に開催さ れていない から	催し物の料 金が高いか ら	催し物の情 報が得られ ないから	文化芸術 に興味がない から	施設がエレ ベーターや スロープの 設置、車い す席の確保等、パ リフリー対 策が不十分だから	その他	無回答
全体 (n=125)	32.8	28.8	11.2	0.8	8.8	7.2	0.8	5.6	4.0
【年代別】									
10・20歳代 (n=7)	71.4	-	28.6	-	-	-	-	-	-
30歳代 (n=15)	6.7	40.0	13.3	6.7	6.7	-	-	26.7	-
40歳代 (n=20)	30.0	35.0	5.0	-	-	25.0	-	-	5.0
50歳代 (n=34)	38.2	32.4	11.8	-	5.9	-	-	5.9	5.9
60歳代 (n=23)	34.8	34.8	8.7	-	8.7	8.7	-	-	4.3
70歳以上 (n=26)	30.8	15.4	11.5	-	23.1	7.7	3.8	3.8	3.8

【参考（回答者分類別クロス集計）】

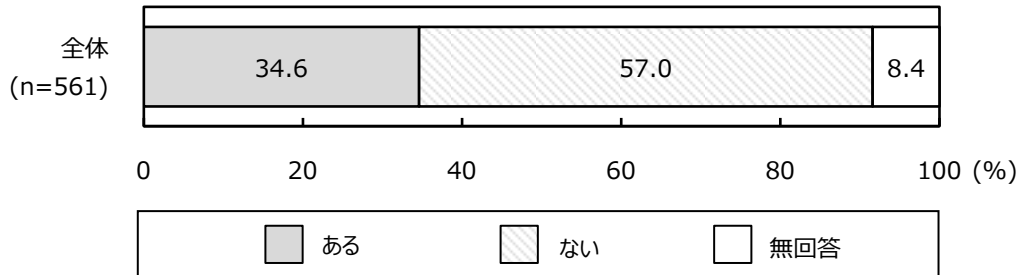
(単位：%)

	興味のある 内容の催し 物がないか ら	仕事・育 児・介護な どで忙しく 鑑賞に出 かける時間 がないから	自分の都 合のよい日 時に開催さ れていない から	催し物の料 金が高いか ら	催し物の情 報が得られ ないから	文化芸術 に興味がない から	施設がエレ ベーターや スロープの 設置、車い す席の確保等、パ リフリー対 策が不十分だから	その他	無回答
全体 (n=125)	32.8	28.8	11.2	0.8	8.8	7.2	0.8	5.6	4.0
【分類別】									
一般住民 (n=119)	31.1	28.6	11.8	0.8	9.2	7.6	0.8	5.9	4.2
GCSL (n=6)	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-

質問 13

自らが文化芸術活動を行うことに興味・関心がありますか。

文化芸術活動を行うことに対する関心については、「ある」が 34.6%、「ない」が 57.0%となっています。



【クロス集計による分析】

文化芸術活動を行うことに対する関心について「ある」の割合を性別で見ると、「男性」が 25.2%、「女性」が 41.6%となっています。

年代別で見ると、「ある」の割合は「10・20 歳代」が 40.6%と最も高く、次いで、「50 歳代」が 38.3%、「60 歳代」が 35.5%となっています。割合が最も低いのは「40 歳代」で 29.6%となっています。

(単位：%)

	ある	ない	無回答
全体 (n=561)	34.6	57.0	8.4
【性別】			
男性 (n=242)	25.2	68.6	6.2
女性 (n=317)	41.6	48.6	9.8
【年代別】			
10・20歳代 (n=64)	40.6	59.4	-
30歳代 (n=75)	32.0	66.7	1.3
40歳代 (n=81)	29.6	66.7	3.7
50歳代 (n=107)	38.3	56.1	5.6
60歳代 (n=110)	35.5	56.4	8.2
70歳以上 (n=122)	32.0	45.9	22.1

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

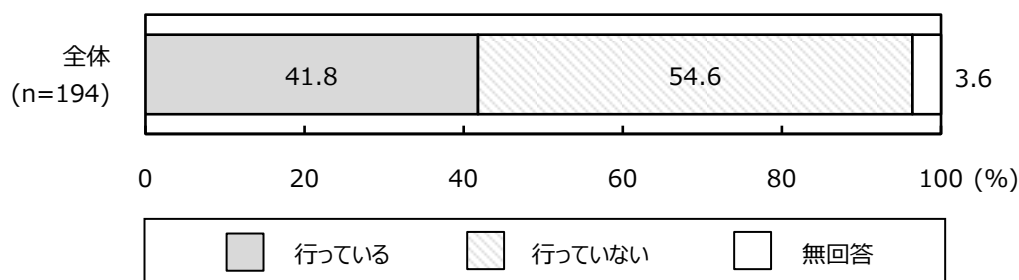
	ある	ない	無回答
全体 (n=561)	34.6	57.0	8.4
【分類別】			
一般住民 (n=503)	31.4	59.6	8.9
GCSL (n=58)	62.1	34.5	3.4

質問 14

【質問 13 で「ある」とお答えの方におたずねします】

新型コロナウイルスによる影響を除きあなたは継続的に何らかの文化芸術活動を行っていますか。

継続的に文化芸術活動を行っているかについては、「行っている」が 41.8%、「行っていない」が 54.6%となっています。



【クロス集計による分析】

継続的に文化芸術活動を行っているかについては「行っている」の割合を性別で見ると、「男性」が45.9%、「女性」が39.4%となっています。

(単位：%)

	行っている	行っていない	無回答
全体 (n=194)	41.8	54.6	3.6
【性別】			
男性 (n=61)	45.9	49.2	4.9
女性 (n=132)	39.4	57.6	3.0
【年代別】			
10・20歳代 (n=26)	38.5	61.5	-
30歳代 (n=24)	4.2	91.7	4.2
40歳代 (n=24)	37.5	62.5	-
50歳代 (n=41)	31.7	65.9	2.4
60歳代 (n=39)	56.4	38.5	5.1
70歳以上 (n=39)	64.1	28.2	7.7

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

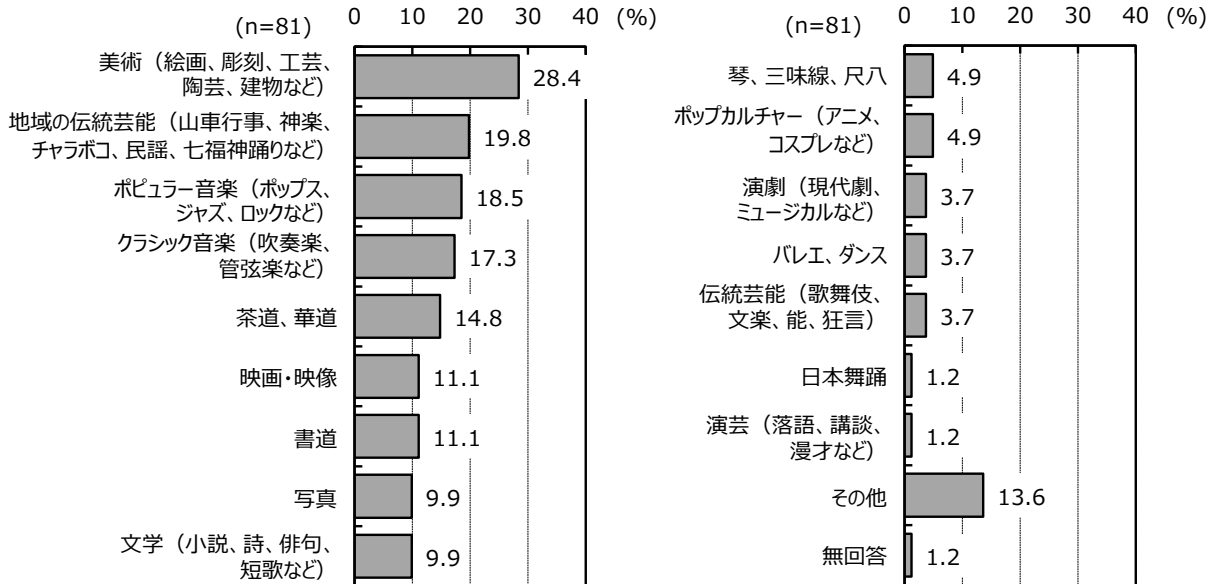
	行っている	行っていない	無回答
全体 (n=194)	41.8	54.6	3.6
【分類別】			
一般住民 (n=158)	32.9	63.3	3.8
GCSL (n=36)	80.6	16.7	2.8

質問 15 (1)

【質問 14 で「行っている」とお答えの方におたずねします】

あなたが行っている文化芸術活動のジャンルはなんですか。主なものを 5 つ以内で選んでください。

行っている文化芸術活動については、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」が 28.4%と最も高く、次いで、「地域の伝統芸能（山車行事、神楽、チャラボコ、民謡、七福神踊りなど）」が 19.8%、「ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）」が 18.5%となっています。



【クロス集計による分析】

行っている文化芸術活動について性別でみると、《男性》は「地域の伝統芸能（山車行事、神楽、チャラボコ、民謡、七福神踊りなど）」が最も高いのに対し（32.1%）、《女性》は「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）」が最も高くなっています（28.8%）。

(単位：%)

	クラシック音楽（吹奏楽、管弦楽など）	ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	バレエ、ダンス	伝統芸能（歌舞伎、文楽、能、狂言）
全体 (n=81)	17.3	18.5	28.4	3.7	3.7	3.7
【性別】						
男性 (n=28)	10.7	25.0	25.0	-	-	3.6
女性 (n=52)	19.2	13.5	28.8	5.8	5.8	3.8
【年代別】						
10・20歳代 (n=10)	30.0	40.0	-	-	-	-
30歳代 (n=1)	-	100.0	100.0	-	-	-
40歳代 (n=9)	33.3	22.2	-	11.1	-	-
50歳代 (n=13)	7.7	15.4	15.4	15.4	15.4	7.7
60歳代 (n=22)	9.1	9.1	27.3	-	-	-
70歳以上 (n=25)	16.0	12.0	52.0	-	4.0	8.0

	地域の伝統芸能（山車行事、神楽、チャラボコ、民謡、七福神踊りなど）	琴、三味線、尺八	日本舞踊	写真	映画・映像	茶道、華道
全体 (n=81)	19.8	4.9	1.2	9.9	11.1	14.8
【性別】						
男性 (n=28)	32.1	-	-	17.9	10.7	10.7
女性 (n=52)	13.5	7.7	1.9	5.8	9.6	17.3
【年代別】						
10・20歳代 (n=10)	10.0	-	-	30.0	20.0	30.0
30歳代 (n=1)	-	-	-	100.0	100.0	-
40歳代 (n=9)	22.2	-	-	-	11.1	22.2
50歳代 (n=13)	38.5	7.7	-	7.7	15.4	7.7
60歳代 (n=22)	18.2	9.1	4.5	4.5	-	13.6
70歳以上 (n=25)	16.0	4.0	-	8.0	8.0	12.0

	文学（小説、詩、俳句、短歌など）	書道	演芸（落語、講談、漫才など）	ポップカルチャー（アニメ、コスプレなど）	その他	無回答
全体 (n=81)	9.9	11.1	1.2	4.9	13.6	1.2
【性別】						
男性 (n=28)	10.7	7.1	-	3.6	14.3	3.6
女性 (n=52)	9.6	13.5	1.9	5.8	13.5	-
【年代別】						
10・20歳代 (n=10)	10.0	-	-	20.0	10.0	-
30歳代 (n=1)	-	-	-	100.0	-	-
40歳代 (n=9)	11.1	33.3	-	-	-	-
50歳代 (n=13)	-	7.7	-	7.7	7.7	-
60歳代 (n=22)	4.5	13.6	4.5	-	13.6	-
70歳以上 (n=25)	20.0	8.0	-	-	24.0	4.0

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	クラシック音楽（吹奏楽、管弦楽など）	ポピュラー音楽（ポップス、ジャズ、ロックなど）	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、建物など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	バレエ、ダンス	伝統芸能（歌舞伎、文楽、能、狂言）
全体 (n=81)	17.3	18.5	28.4	3.7	3.7	3.7
【分類別】						
一般住民 (n=52)	19.2	25.0	21.2	5.8	1.9	-
GCSL (n=29)	13.8	6.9	41.4	-	6.9	10.3

	地域の伝統芸能（山車行事、神楽、チャラボコ、民謡、七福神踊りなど）	琴、三味線、尺八	日本舞踊	写真	映画・映像	茶道、華道
全体 (n=81)	19.8	4.9	1.2	9.9	11.1	14.8
【分類別】						
一般住民 (n=52)	19.2	-	-	7.7	13.5	13.5
GCSL (n=29)	20.7	13.8	3.4	13.8	6.9	17.2

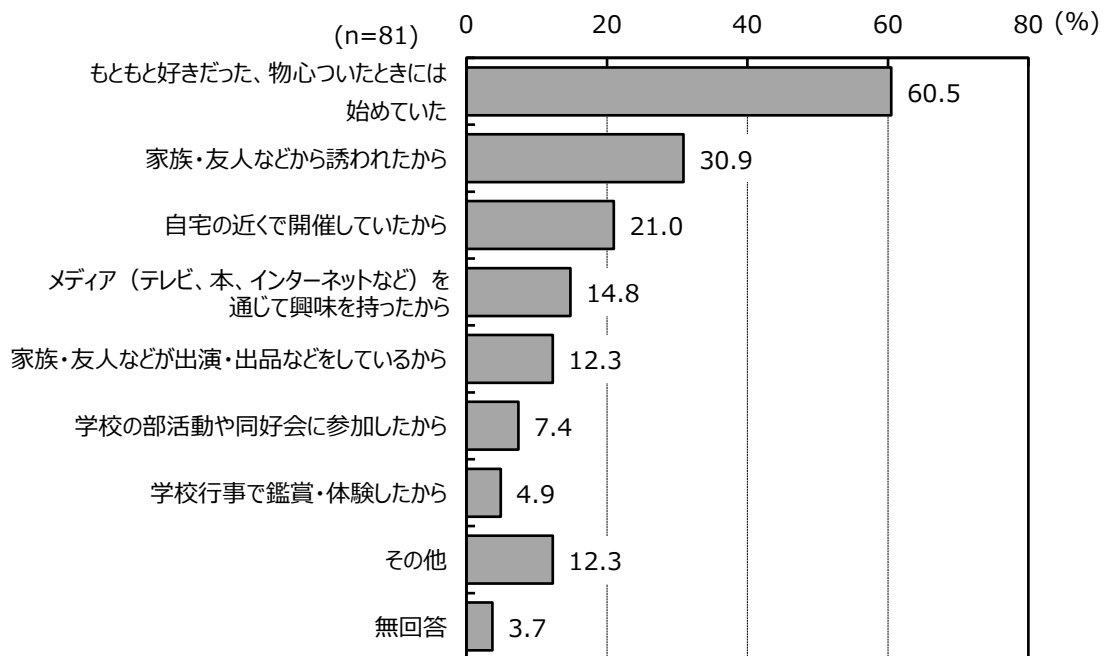
	文学（小説、詩、俳句、短歌など）	書道	演芸（落語、講談、漫才など）	ポップカルチャー（アニメ、コスプレなど）	その他	無回答
全体 (n=81)	9.9	11.1	1.2	4.9	13.6	1.2
【分類別】						
一般住民 (n=52)	9.6	15.4	1.9	7.7	11.5	-
GCSL (n=29)	10.3	3.4	-	-	17.2	3.4

質問 15 (2)

【質問 14 で「行っている」とお答えの方におたずねします】

活動を始めた理由はなんですか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

文化芸術活動を始めた理由については、「もともと好きだった、物心ついたときには始めていた」が 60.5%と最も高く、次いで、「家族・友人などから誘われたから」が 30.9%、「自宅の近くで開催していたから」が 21.0%となっています。



【クロス集計による分析】

文化芸術活動を始めた理由について性別でみると、男女とも「もともと好きだった、物心ついたときには始めていた」（男性：53.6%、女性 65.4%）、「家族・友人などから誘われたから」（男性：28.6%、女性 30.8%）の順で割合が高くなっています。

(単位：%)

	もともと好きだった、物心ついたときには始めていた	家族・友人などから誘われたから	家族・友人などが出演・出品などをしているから	自宅の近くで開催していたから	学校行事で鑑賞・体験したから	学校の部活動や同好会に参加したから	メディア（テレビ、本、インターネットなど）を通じて興味を持ったから	その他	無回答
全体 (n=81)	60.5	30.9	12.3	21.0	4.9	7.4	14.8	12.3	3.7
【性別】									
男性 (n=28)	53.6	28.6	3.6	17.9	-	7.1	21.4	17.9	7.1
女性 (n=52)	65.4	30.8	17.3	23.1	7.7	7.7	9.6	9.6	1.9
【年代別】									
10・20歳代 (n=10)	60.0	40.0	10.0	-	10.0	30.0	20.0	10.0	-
30歳代 (n=1)	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-
40歳代 (n=9)	66.7	33.3	11.1	22.2	-	11.1	11.1	-	-
50歳代 (n=13)	61.5	23.1	7.7	30.8	7.7	-	15.4	23.1	-
60歳代 (n=22)	59.1	31.8	9.1	27.3	4.5	-	13.6	9.1	4.5
70歳以上 (n=25)	60.0	28.0	20.0	20.0	4.0	8.0	8.0	16.0	8.0

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

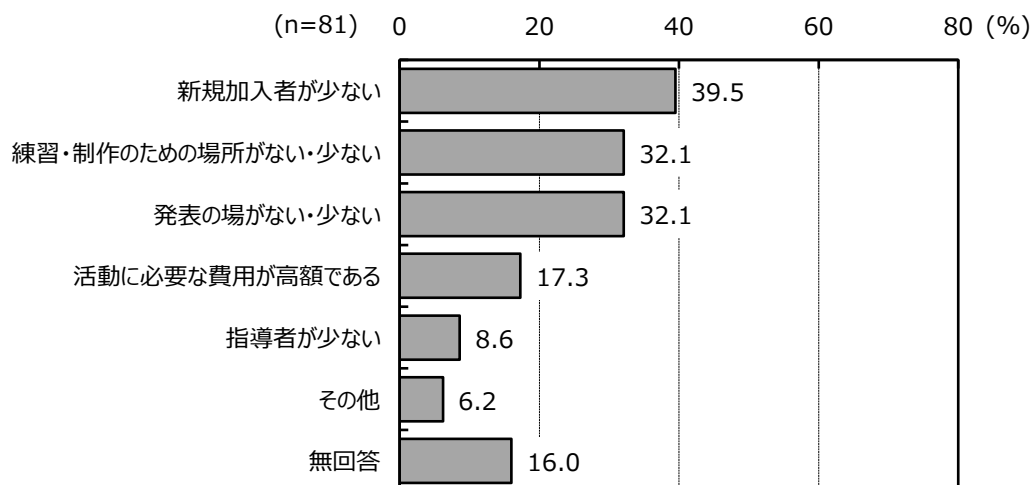
	もともと好き だった、物 心ついたと きには始め ていた	家族・友人 などから誘 われたから	家族・友人 などが出 演・出品な どをしている から	自宅の近く で開催して いたから	学校行事 で鑑賞・体 験したから	学校の部 活動や同 好会に参 加したから	メディア（テ レビ、本、イ ンターネット など）を通 じて興味を 持ったから	その他	無回答
全体 (n=81)	60.5	30.9	12.3	21.0	4.9	7.4	14.8	12.3	3.7
【分類別】									
一般住民 (n=52)	57.7	40.4	15.4	19.2	3.8	5.8	13.5	9.6	3.8
GCSL (n=29)	65.5	13.8	6.9	24.1	6.9	10.3	17.2	17.2	3.4

質問 15 (3)

【質問 14 で「行っている」とお答えの方におたずねします】

新型コロナウイルス感染症による影響を除き、活動する際の不満や不便な点はなんですか。主なものを 3 つ以内で選んでください。

文化芸術活動を行う際の不満・不便については、「新規加入者が少ない」が 39.5%と最も高く、次いで、「練習・制作のための場所がない・少ない」、「発表の場がない・少ない」がそれぞれ 32.1%となっています。



【クロス集計による分析】

文化芸術活動を行う際の不満・不便について性別でみると、男女とも「新規加入者が少ない」が最も高くなっています（男性：46.4%、女性：36.5%）。2番目に割合が高いものについては、《男性》では「練習・制作のための場所がない・少ない」（42.9%）、《女性》では「発表の場がない・少ない」（30.8%）となっています。

(単位：%)

	練習・制作のための場所がない・少ない	発表の場がない・少ない	活動に必要な費用が高額である	新規加入者が少ない	指導者が少ない	その他	無回答
全体 (n=81)	32.1	32.1	17.3	39.5	8.6	6.2	16.0
【性別】							
男性 (n=28)	42.9	35.7	7.1	46.4	14.3	10.7	3.6
女性 (n=52)	26.9	30.8	23.1	36.5	3.8	3.8	23.1
【年代別】							
10・20歳代 (n=10)	50.0	30.0	50.0	-	-	10.0	10.0
30歳代 (n=1)	-	-	100.0	-	-	-	-
40歳代 (n=9)	44.4	22.2	22.2	33.3	-	-	22.2
50歳代 (n=13)	7.7	46.2	15.4	53.8	7.7	15.4	7.7
60歳代 (n=22)	31.8	22.7	18.2	40.9	13.6	4.5	18.2
70歳以上 (n=25)	36.0	40.0	-	52.0	8.0	4.0	20.0

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

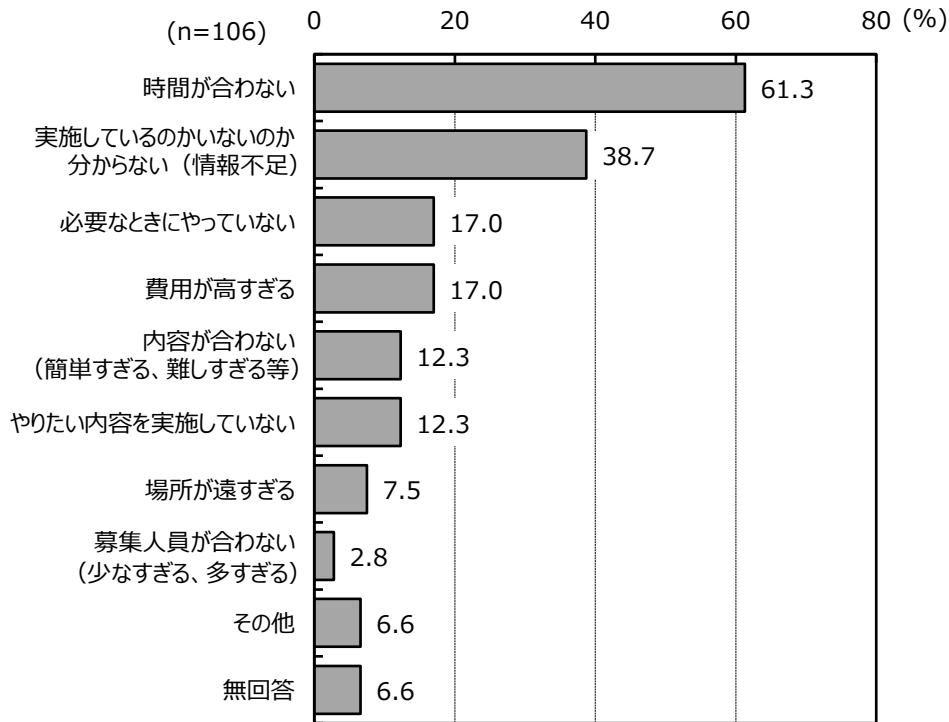
	練習・制作のための場所がない・少ない	発表の場がない・少ない	活動に必要な費用が高額である	新規加入者が少ない	指導者が少ない	その他	無回答
全体 (n=81)	32.1	32.1	17.3	39.5	8.6	6.2	16.0
【分類別】							
一般住民 (n=52)	30.8	25.0	25.0	28.8	9.6	5.8	21.2
GCSL (n=29)	34.5	44.8	3.4	58.6	6.9	6.9	6.9

質問 16

【質問 14 で「行っていない」とお答えの方におたずねします】

興味・関心があるが文化芸術活動を行っていないのはどのような理由からですか。あてはまるものを 3 つ以内で選んでください。

継続的に文化芸術活動を行っていない理由については、「時間が合わない」が 61.3%と最も高く、次いで、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」が 38.7%、「必要なときにやっていない」、「費用が高すぎる」がそれぞれ 17.0%となっています。



【クロス集計による分析】

継続的に文化芸術活動を行っていない理由について性別でみると、男女とも「時間が合わない」（男性：53.3%、女性：64.5%）、「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」（男性：46.7%、女性：35.5%）の順で高くなっています。

(単位：%)

	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない (簡単すぎる、難しすぎる等)	募集人員が合わない (少なすぎる、多すぎる)	やりたい内容を実施していない	実施しているのかいないのか分からない (情報不足)	その他	無回答
全体 (n=106)	17.0	61.3	17.0	7.5	12.3	2.8	12.3	38.7	6.6	6.6
【性別】										
男性 (n=30)	23.3	53.3	16.7	6.7	20.0	3.3	13.3	46.7	3.3	6.7
女性 (n=76)	14.5	64.5	17.1	7.9	9.2	2.6	11.8	35.5	7.9	6.6

(単位：%)

	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない (簡単すぎる、難すぎる等)	募集人員が合わない (少なすぎる、多すぎる)	やりたい内容を実施していない	実施しているのか分からない (情報不足)	その他	無回答
全体 (n=106)	17.0	61.3	17.0	7.5	12.3	2.8	12.3	38.7	6.6	6.6
【年代別】										
10・20歳代 (n=16)	-	56.3	31.3	12.5	6.3	-	6.3	37.5	6.3	6.3
30歳代 (n=22)	27.3	72.7	22.7	9.1	4.5	-	13.6	36.4	18.2	-
40歳代 (n=15)	13.3	60.0	20.0	-	-	-	13.3	46.7	6.7	-
50歳代 (n=27)	18.5	74.1	11.1	3.7	14.8	7.4	11.1	33.3	3.7	3.7
60歳代 (n=15)	26.7	53.3	6.7	13.3	26.7	6.7	13.3	26.7	-	20.0
70歳以上 (n=11)	9.1	27.3	9.1	9.1	27.3	-	18.2	63.6	-	18.2

【参考（回答者分類別クロス集計）】

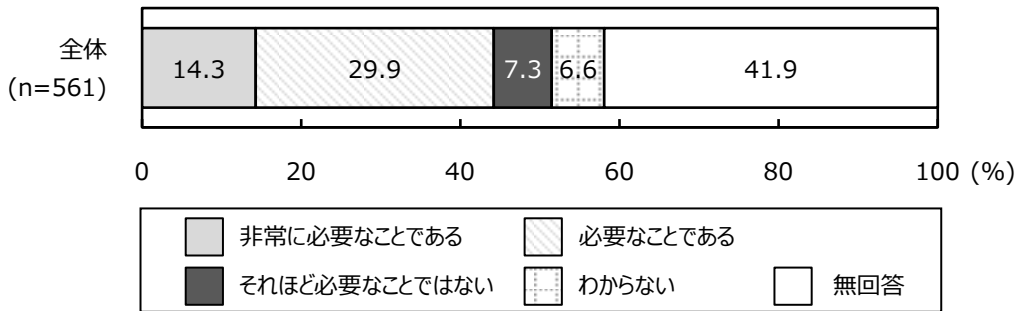
(単位：%)

	必要なときにやっていない	時間が合わない	費用が高すぎる	場所が遠すぎる	内容が合わない (簡単すぎる、難すぎる等)	募集人員が合わない (少なすぎる、多すぎる)	やりたい内容を実施していない	実施しているのか分からない (情報不足)	その他	無回答
全体 (n=106)	17.0	61.3	17.0	7.5	12.3	2.8	12.3	38.7	6.6	6.6
【分類別】										
一般住民 (n=100)	17.0	63.0	18.0	7.0	13.0	3.0	13.0	39.0	5.0	7.0
GCSL (n=6)	16.7	33.3	-	16.7	-	-	-	33.3	33.3	-

質問 17

あなたは日常生活の中で、優れた文化芸術を鑑賞したり、自ら活動を行うことの必要性についてどのように考えていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

優れた文化芸術を鑑賞したり活動を行うことに対する考えについては、「必要なことである」が29.9%と最も高く、次いで、「非常に必要なことである」が14.3%、「それほど必要なことではない」が7.3%となっており、『必要』（「非常に必要なことである」+「必要なことである」）については44.2%となっています。



【クロス集計による分析】

優れた文化芸術を鑑賞したり活動を行うことに対する考えについて『必要』の割合を性別でみると、「男性」が40.1%、「女性」が47.4%となっています。

年代別でみると、『必要』の割合は「10・20 歳代」が53.1%と最も高く、次いで、「70 歳以上」が52.5%、「60 歳代」が50.0%となっています。また、「30 歳代」「40 歳代」「50 歳代」での『必要』の割合は他の年代に比べて低く、3割台となっています（30 歳代：33.4%、40 歳代：35.8%、50 歳代：37.4%）。

(単位：%)

	非常に必要なことである	必要なことである	それほど必要なことではない	わからない	無回答	必要	それほど必要なことではない	わからない
全体 (n=561)	14.3	29.9	7.3	6.6	41.9	44.2	7.3	6.6
【性別】						【性別】		
男性 (n=242)	15.3	24.8	8.3	7.4	44.2	40.1	8.3	7.4
女性 (n=317)	13.6	33.8	6.6	6.0	40.1	47.4	6.6	6.0
【年代別】						【年代別】		
10・20歳代 (n=64)	23.4	29.7	7.8	4.7	34.4	53.1	7.8	4.7
30歳代 (n=75)	10.7	22.7	10.7	2.7	53.3	33.4	10.7	2.7
40歳代 (n=81)	12.3	23.5	6.2	7.4	50.6	35.8	6.2	7.4
50歳代 (n=107)	14.0	23.4	6.5	3.7	52.3	37.4	6.5	3.7
60歳代 (n=110)	11.8	38.2	7.3	6.4	36.4	50.0	7.3	6.4
70歳以上 (n=122)	15.6	36.9	6.6	12.3	28.7	52.5	6.6	12.3

【参考（回答者分類別クロス集計）】

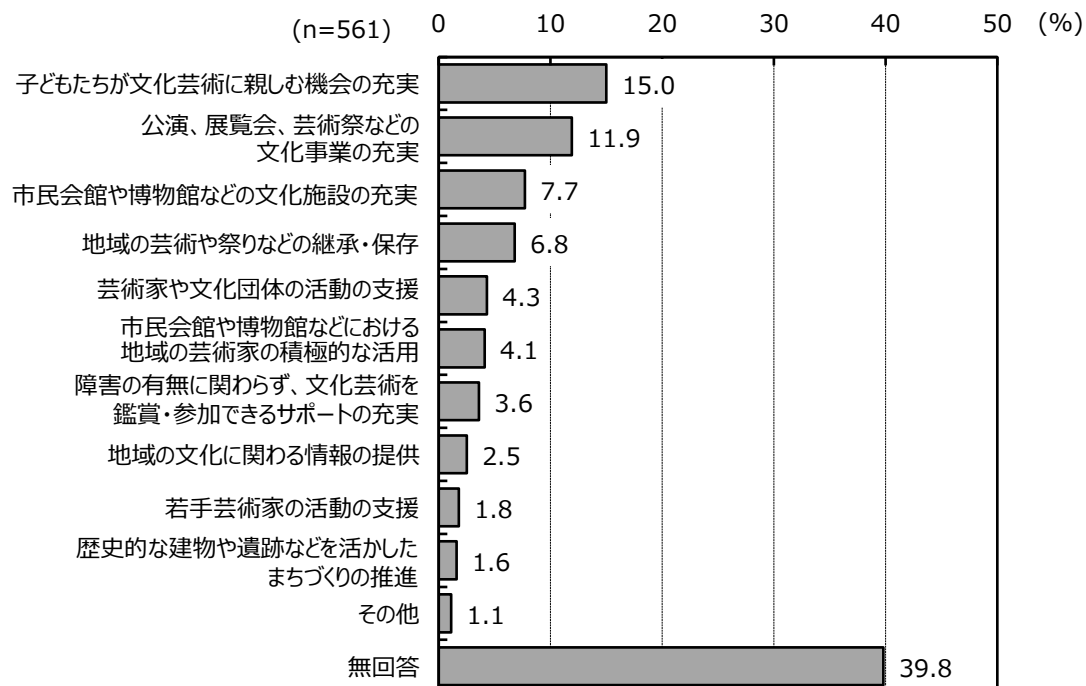
(単位：%)

	非常に必要なことである	必要なことである	それほど必要なことではない	わからない	無回答	必要	それほど必要なことではない	わからない
全体 (n=561)	14.3	29.9	7.3	6.6	41.9	44.2	7.3	6.6
【分類別】						【分類別】		
一般住民 (n=503)	12.5	28.6	7.8	7.4	43.7	41.1	7.8	7.4
GCSL (n=58)	29.3	41.4	3.4	-	25.9	70.7	3.4	-

質問 18

新型コロナウイルス感染症が終息または対策がされているとした上で、蒲郡市の文化芸術を振興するために、市が積極的に取り組むべき分野はどのようなことだと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。

蒲郡市の文化芸術を振興するために取り組むべき分野については、「子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実」が 15.0%と最も高く、次いで、「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」が 11.9%、「市民会館や博物館などの文化施設の充実」が 7.7%となっています。



【クロス集計による分析】

蒲郡市の文化芸術を振興するために取り組むべき分野について性別でみると、男女とも「子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実」（男性：13.6%、女性：16.1%）、「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」（男性：10.7%、女性：12.6%）の順で高くなっています。

年代別でみてもほとんどの年代で「子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実」が最も高くなっていますが（10・20歳代：18.8%、30歳代：24.0%、40歳代：13.6%、60歳代：16.4%）、《50歳代》のみ1割を下回っています（9.3%）。《50歳代》《70歳以上》については「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」が最も高くなっています（50歳代：14.0%、70歳以上：18.9%）。

(単位：%)

	芸術家や文化団体の活動の支援	若手芸術家の活動の支援	市民会館や博物館などにおける地域の芸術家の積極的な活用	公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実	子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実	市民会館や博物館などの文化施設の充実
全体 (n=561)	4.3	1.8	4.1	11.9	15.0	7.7
【性別】						
男性 (n=242)	5.0	2.1	2.5	10.7	13.6	6.6
女性 (n=317)	3.8	1.6	5.4	12.6	16.1	8.5
【年代別】						
10・20歳代 (n=64)	10.9	6.3	3.1	9.4	18.8	6.3
30歳代 (n=75)	2.7	-	2.7	2.7	24.0	2.7
40歳代 (n=81)	1.2	1.2	2.5	7.4	13.6	8.6
50歳代 (n=107)	3.7	0.9	0.9	14.0	9.3	4.7
60歳代 (n=110)	1.8	1.8	6.4	12.7	16.4	9.1
70歳以上 (n=122)	6.6	1.6	7.4	18.9	12.3	12.3

	歴史的な建物や遺跡などを活かしたまちづくりの推進	地域の芸術や祭りなどの継承・保存	地域の文化に関わる情報の提供	障害の有無に関わらず、文化芸術を鑑賞・参加できるサポートの充実	その他	無回答
全体 (n=561)	1.6	6.8	2.5	3.6	1.1	39.8
【性別】						
男性 (n=242)	2.5	7.9	2.5	2.9	2.1	41.7
女性 (n=317)	0.9	6.0	2.5	4.1	0.3	38.2
【年代別】						
10・20歳代 (n=64)	-	9.4	3.1	-	-	32.8
30歳代 (n=75)	2.7	5.3	1.3	2.7	4.0	49.3
40歳代 (n=81)	3.7	6.2	2.5	4.9	-	48.1
50歳代 (n=107)	0.9	10.3	1.9	1.9	-	51.4
60歳代 (n=110)	-	5.5	2.7	3.6	2.7	37.3
70歳以上 (n=122)	2.5	4.9	3.3	6.6	-	23.8

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	芸術家や文化団体の活動の支援	若手芸術家の活動の支援	市民会館や博物館などにおける地域の芸術家の積極的な活用	公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実	子どもたちが文化芸術に親しむ機会の充実	市民会館や博物館などの文化施設の充実
全体 (n=561)	4.3	1.8	4.1	11.9	15.0	7.7
【分類別】						
一般住民 (n=503)	3.8	1.8	4.2	10.7	13.9	7.8
GCSL (n=58)	8.6	1.7	3.4	22.4	24.1	6.9

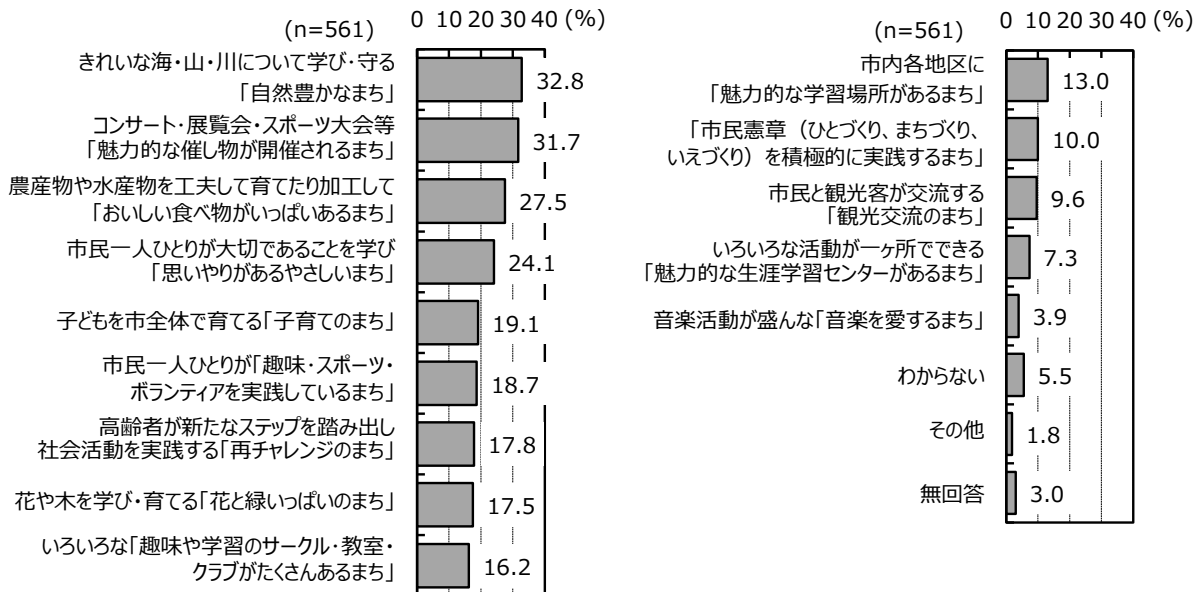
	歴史的な建物や遺跡などを活かしたまちづくりの推進	地域の芸術や祭りなどの継承・保存	地域の文化に関わる情報の提供	障害の有無に関わらず、文化芸術を鑑賞・参加できるサポートの充実	その他	無回答
全体 (n=561)	1.6	6.8	2.5	3.6	1.1	39.8
【分類別】						
一般住民 (n=503)	1.8	7.2	2.8	3.8	1.0	41.4
GCSL (n=58)	-	3.4	-	1.7	1.7	25.9

6. 生涯学習のまちづくりについて

質問 19

あなたは将来の蒲郡をどのようにイメージしますか。イメージする順に3つ以内で選んでください。

将来の蒲郡のイメージについては、「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」」が32.8%と最も高く、次いで、「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」」が31.7%、「農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」」が27.5%となっています。



【クロス集計による分析】

将来の蒲郡のイメージについて性別でみると、男女とも「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」」（男性：32.6%、女性：33.1%）、「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」」（男性：33.5%、女性：30.6%）が上位2位となっていますが、《男性》は「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」」が最も高く、《女性》は「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」」が最も高くなっています。

(単位：%)

	コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」	市民一人ひとりが「趣味・スポーツ・ボランティアを実践しているまち」	市内各地区に「魅力的な学習場所があるまち」	いろいろな「趣味や学習のサークル・教室・クラブがたくさんあるまち」	花や木を学び・育てる「花と緑いっぱいのもち」	いろいろな活動が「一ヶ所」でできる「魅力的な生涯学習センターがあるまち」
全体 (n=561)	31.7	18.7	13.0	16.2	17.5	7.3
【性別】						
男性 (n=242)	33.5	21.5	14.5	14.5	10.3	6.6
女性 (n=317)	30.6	16.4	12.0	17.4	22.7	7.9

	きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」	市民一人ひとりが大切であることを学び「思いやりがあるやさしいまち」	農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」	音楽活動が盛んな「音楽を愛するまち」	「市民憲章（ひとづくり、まちづくり、いえづくり）を積極的に実践するまち」	市民と観光客が交流する「観光交流のまち」
全体 (n=561)	32.8	24.1	27.5	3.9	10.0	9.6
【性別】						
男性 (n=242)	32.6	22.7	26.9	4.5	10.3	12.4
女性 (n=317)	33.1	25.2	28.1	3.5	9.8	7.6

	子どもを市全体で育てる「子育てのまち」	高齢者が新たなステップを踏み出し社会活動を実践する「再チャレンジのまち」	わからない	その他	無回答
全体 (n=561)	19.1	17.8	5.5	1.8	3.0
【性別】					
男性 (n=242)	17.4	17.8	7.9	2.5	1.7
女性 (n=317)	20.5	18.0	3.8	1.3	3.8

年代別でみると、《10・20 歳代》《60 歳代》では「コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」（10・20 歳代：40.6%、60 歳代：34.5%）、《30 歳代》では「農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」（32.0%）、《40 歳代》《50 歳代》では「きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」（40 歳代：40.7%、50 歳代：32.7%）、《70 歳以上》では「市民一人ひとりが大切であることを学び「思いやりがあるやさしいまち」（33.6%）が最も高くなっています。

(単位：%)

	コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」	市民一人ひとりが「趣味・スポーツ・ボランティアを実践しているまち」	市内各地区に「魅力的な学習場所があるまち」	いろいろな「趣味や学習のサークル・教室・クラブ」がたくさんあるまち	花や木を学び・育てる「花と緑いっぱい」のまち	いろいろな活動が「一ヶ所」でできる「魅力的な生涯学習センター」があるまち
全体 (n=561)	31.7	18.7	13.0	16.2	17.5	7.3
【年代別】						
10・20歳代 (n=64)	40.6	18.8	12.5	20.3	20.3	4.7
30歳代 (n=75)	28.0	6.7	10.7	20.0	14.7	6.7
40歳代 (n=81)	23.5	21.0	8.6	14.8	9.9	7.4
50歳代 (n=107)	31.8	23.4	10.3	15.0	16.8	6.5
60歳代 (n=110)	34.5	20.0	14.5	15.5	18.2	8.2
70歳以上 (n=122)	32.8	18.9	18.9	13.9	22.1	9.0

	きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」	市民一人ひとりが大切であることを学び「思いやりがあるやさしいまち」	農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」	音楽活動が盛んな「音楽を愛するまち」	「市民憲章（ひとづくり、まちづくり、いえづくり）を積極的に実践するまち」	市民と観光客が交流する「観光交流のまち」
全体 (n=561)	32.8	24.1	27.5	3.9	10.0	9.6
【年代別】						
10・20歳代 (n=64)	37.5	20.3	32.8	6.3	6.3	10.9
30歳代 (n=75)	30.7	14.7	32.0	4.0	4.0	9.3
40歳代 (n=81)	40.7	16.0	32.1	1.2	7.4	17.3
50歳代 (n=107)	32.7	29.9	29.0	4.7	16.8	9.3
60歳代 (n=110)	30.9	22.7	22.7	5.5	10.0	9.1
70歳以上 (n=122)	28.7	33.6	22.1	2.5	11.5	4.9

	子どもを市全体で育てる「子育てのまち」	高齢者が新たなステップを踏み出し社会活動を実践する「再チャレンジのまち」	わからない	その他	無回答
全体 (n=561)	19.1	17.8	5.5	1.8	3.0
【年代別】					
10・20歳代 (n=64)	21.9	6.3	4.7	-	-
30歳代 (n=75)	32.0	8.0	9.3	4.0	4.0
40歳代 (n=81)	24.7	8.6	9.9	3.7	1.2
50歳代 (n=107)	11.2	26.2	1.9	0.9	1.9
60歳代 (n=110)	14.5	19.1	8.2	0.9	2.7
70歳以上 (n=122)	17.2	27.9	1.6	1.6	5.7

【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	コンサート・展覧会・スポーツ大会等「魅力的な催し物が開催されるまち」	市民一人ひとりが「趣味・スポーツ・ボランティアを实践しているまち」	市内各地区に「魅力的な学習場所があるまち」	いろいろな「趣味や学習のサークル・教室・クラブがたくさんあるまち」	花や木を学び・育てる「花と緑いっぱいのもち」	いろいろな活動がヶ所々でできる「魅力的な生涯学習センターがあるまち」
全体 (n=561)	31.7	18.7	13.0	16.2	17.5	7.3
【分類別】						
一般住民 (n=503)	30.8	16.5	12.7	16.1	18.7	7.4
GCSL (n=58)	39.7	37.9	15.5	17.2	6.9	6.9

	きれいな海・山・川について学び・守る「自然豊かなまち」	市民一人ひとりが大切であることを学び「思いやりがあるやさしいまち」	農産物や水産物を工夫して育てたり加工して「おいしい食べ物がいっぱいあるまち」	音楽活動が盛んな「音楽を愛するまち」	「市民憲章（ひとづくり、まちづくり、いえづくり）を積極的に実践するまち」	市民と観光客が交流する「観光交流のまち」
全体 (n=561)	32.8	24.1	27.5	3.9	10.0	9.6
【分類別】						
一般住民 (n=503)	33.4	23.3	28.4	3.6	9.9	9.3
GCSL (n=58)	27.6	31.0	19.0	6.9	10.3	12.1

	子どもを市全体で育てる「子育てのまち」	高齢者が新たなステップを踏み出し社会活動を実践する「再チャレンジのまち」	わからない	その他	無回答
全体 (n=561)	19.1	17.8	5.5	1.8	3.0
【分類別】					
一般住民 (n=503)	19.3	17.7	6.2	1.6	3.0
GCSL (n=58)	17.2	19.0	-	3.4	3.4

質問 20

人生 100 年時代を見据えた生涯学習のまちを推進していくためのアイデアがあればご記入ください。

(自由記述)

整理中です

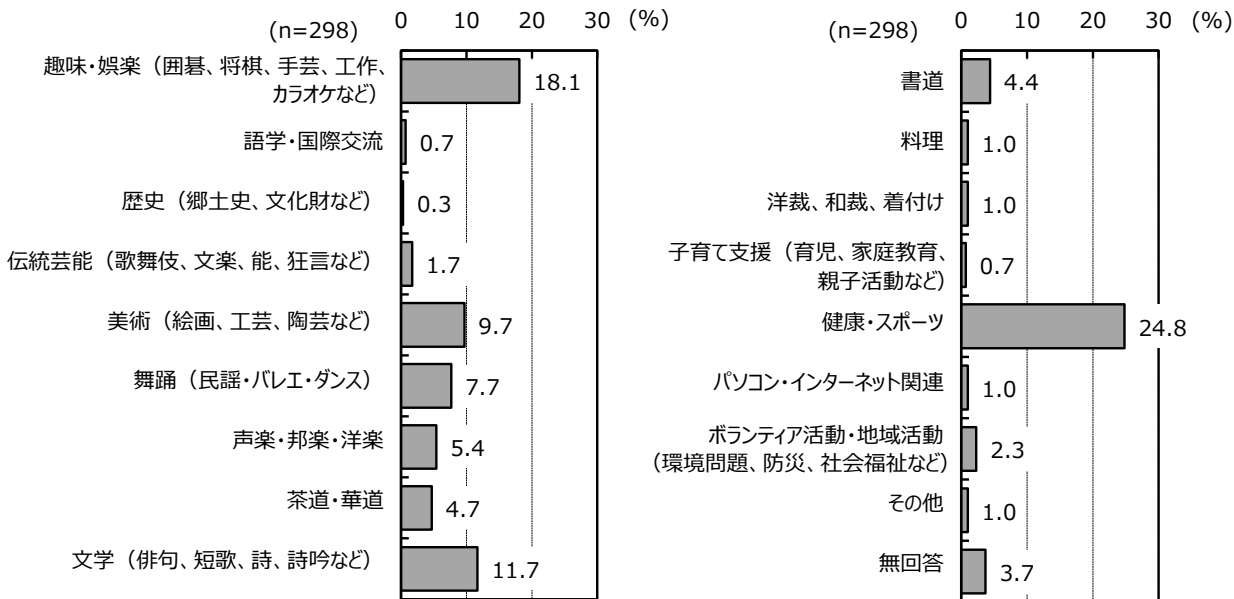
4 団体調査結果

1. 団体の概要

質問 1

あなたの団体の分野についてあてはまるものを選んでください。

「健康・スポーツ」が 24.8%と最も高く、次いで、「趣味・娯楽（囲碁、将棋、手芸、工作、カラオケなど）」が 18.1%、「文学（俳句、短歌、詩、詩吟など）」が 11.7%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

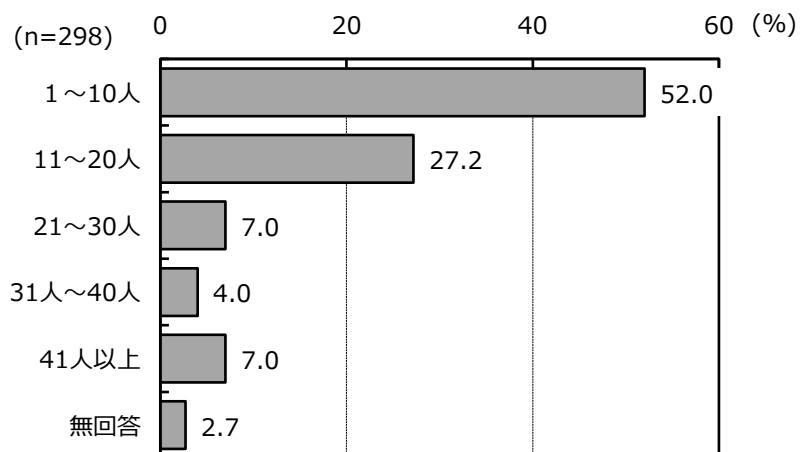
	趣味・娯楽（囲碁、将棋、手芸、工作、カラオケなど）	語学・国際交流	歴史（郷土史、文化財など）	伝統芸能（歌舞伎、文楽、能、狂言など）	美術（絵画、工芸、陶芸など）	舞踊（民謡・バレエ・ダンス）	音楽・邦楽・洋楽	茶道・華道	文学（俳句、短歌、詩、詩吟など）
全体 (n=298)	18.1	0.7	0.3	1.7	9.7	7.7	5.4	4.7	11.7
【分類別】									
公民館 (n=248)	18.5	0.8	0.4	1.2	5.2	8.1	6.5	5.2	7.7
文化協会 (n=50)	16.0	-	-	4.0	32.0	6.0	-	2.0	32.0

	書道	料理	洋裁、和裁、着付け	子育て支援（育児、家庭教育、親子活動など）	健康・スポーツ	パソコン・インターネット関連	ボランティア活動・地域活動（環境問題、防災、社会福祉など）	その他	無回答
全体 (n=298)	4.4	1.0	1.0	0.7	24.8	1.0	2.3	1.0	3.7
【分類別】									
公民館 (n=248)	4.0	1.2	1.2	0.8	29.8	1.2	2.8	1.2	4.0
文化協会 (n=50)	6.0	-	-	-	-	-	-	-	2.0

質問 2 (1)

団体の会員数について、あてはまるものを1つ選んでください。

「1～10人」が52.0%と最も高く、次いで、「11～20人」が27.2%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

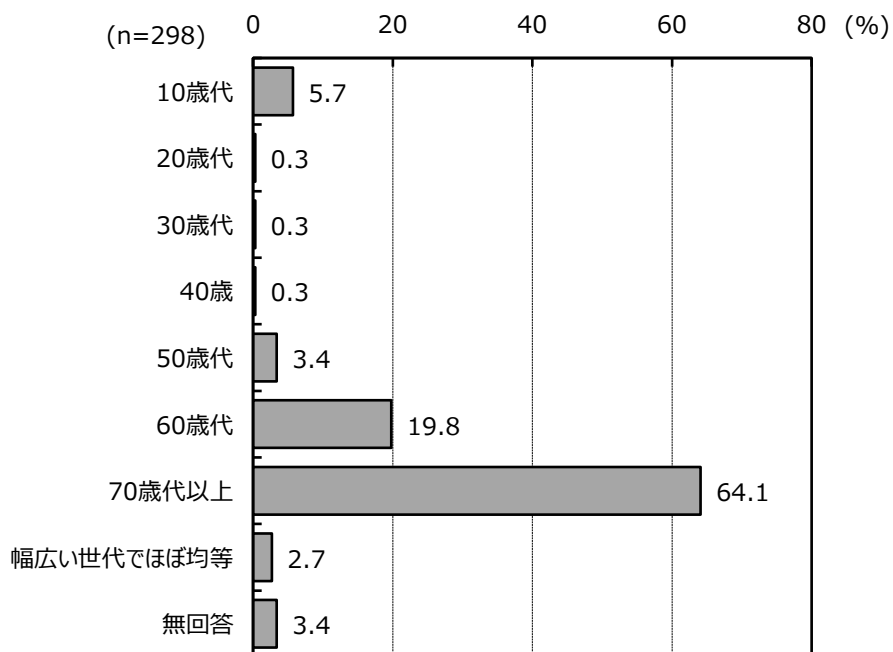
(単位：%)

	1～10人	11～20人	21～30人	31人～40人	41人以上	無回答
全体 (n=298)	52.0	27.2	7.0	4.0	7.0	2.7
【分類別】						
公民館 (n=248)	51.2	30.2	7.7	4.4	3.6	2.8
文化協会 (n=50)	56.0	12.0	4.0	2.0	24.0	2.0

質問 2 (2)

会員の中でもっとも多い（活動が盛んな）年代について、あてはまるものを1つ選んでください。

「70歳代以上」が64.1%と最も高く、次いで、「60歳代」が19.8%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

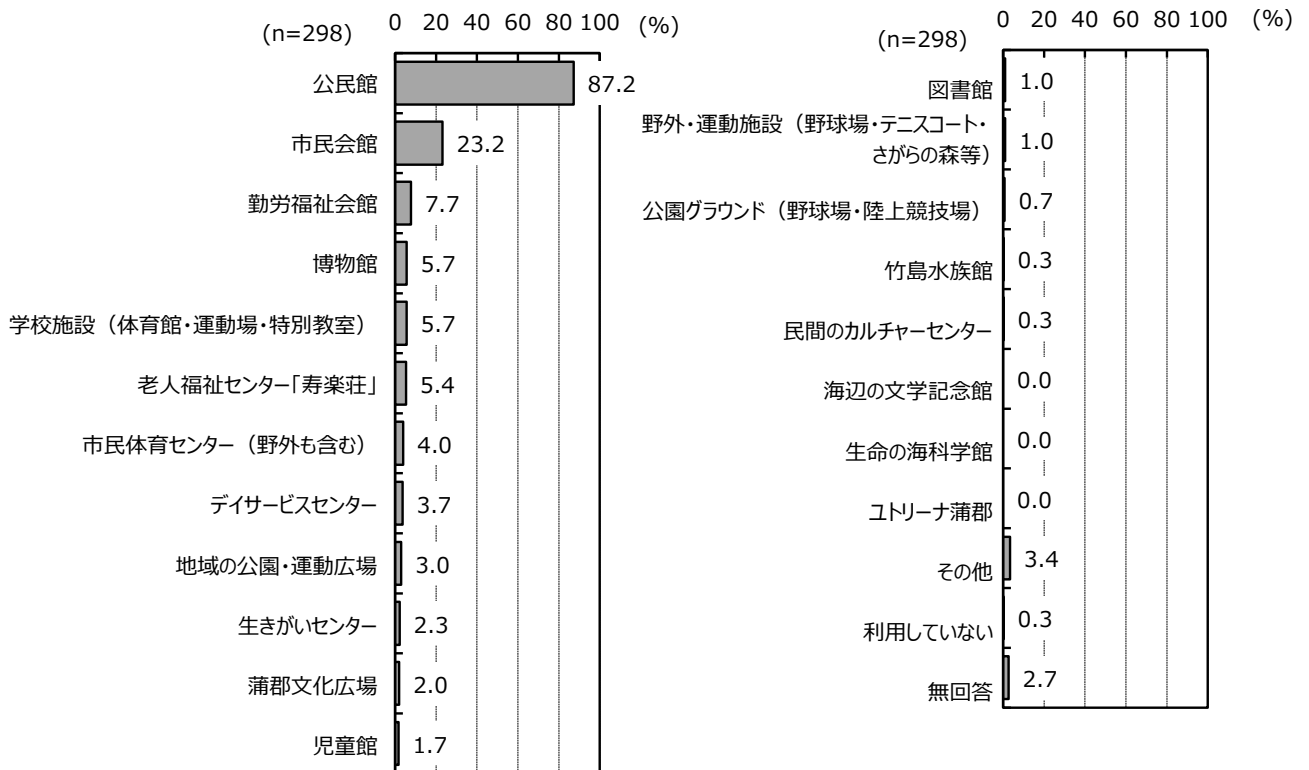
(単位：%)

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳	50歳代	60歳代	70歳代以上	幅広い世代でほぼ均等	無回答
全体 (n=298)	5.7	0.3	0.3	0.3	3.4	19.8	64.1	2.7	3.4
【分類別】									
公民館 (n=248)	5.6	0.4	0.4	0.4	4.0	18.5	64.1	2.8	3.6
文化協会 (n=50)	6.0	-	-	-	-	26.0	64.0	2.0	2.0

質問 3 (1)

あなたの団体が活動されている市内の施設について、主なものを 3 つ以内で選んでください。

「公民館」が 87.2%と最も高く、次いで、「市民会館」が 23.2%、「勤労福祉会館」が 7.7%となっています。



【参考 (回答者分類別クロス集計)】

	公民館	市民会館	図書館	博物館	市民体育センター (野外も含む)	蒲郡文化広場	公園グラウンド (野球場・陸上競技場)	野外・運動施設 (野球場・テニスコート・さがらの森等)
全体 (n=298)	87.2	23.2	1.0	5.7	4.0	2.0	0.7	1.0
【分類別】								
公民館 (n=248)	89.9	18.1	1.2	2.4	4.8	1.2	0.8	1.2
文化協会 (n=50)	74.0	48.0	-	22.0	-	6.0	-	-

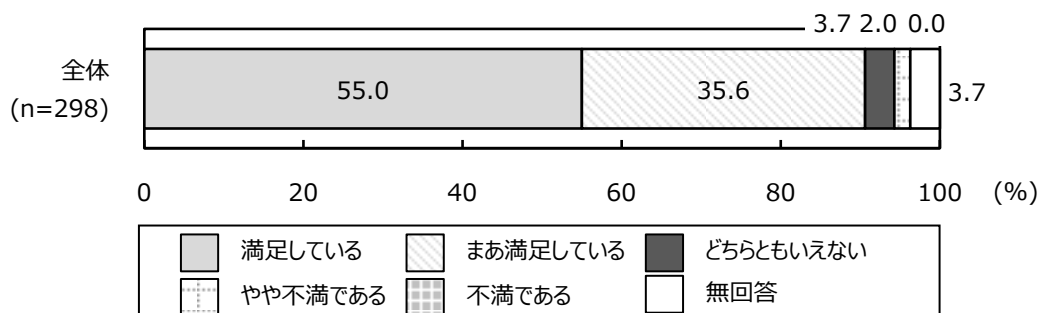
	地域の公園・運動広場	学校施設 (体育館・運動場・特別教室)	竹島水族館	海辺の文学記念館	生命の海科学館	勤労福祉会館	生きがいセンター	老人福祉センター「寿楽荘」
全体 (n=298)	3.0	5.7	0.3	-	-	7.7	2.3	5.4
【分類別】								
公民館 (n=248)	3.6	6.9	0.4	-	-	3.2	2.0	4.8
文化協会 (n=50)	-	-	-	-	-	30.0	4.0	8.0

	ユトリーナ蒲郡	児童館	デイサービスセンター	民間のカルチャーセンター	その他	利用していない	無回答
全体 (n=298)	-	1.7	3.7	0.3	3.4	0.3	2.7
【分類別】							
公民館 (n=248)	-	2.0	4.0	-	3.6	-	2.8
文化協会 (n=50)	-	-	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0

質問 3 (2)

あなたの団体が利用されている施設の環境についてどのように感じていますか。あてはまるものを 1 つ選んでください。

「満足している」が 55.0%と最も高く、次いで、「まあ満足している」が 35.6%となっており、『満足』（「満足している」+「まあ満足している」）は 90.6%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

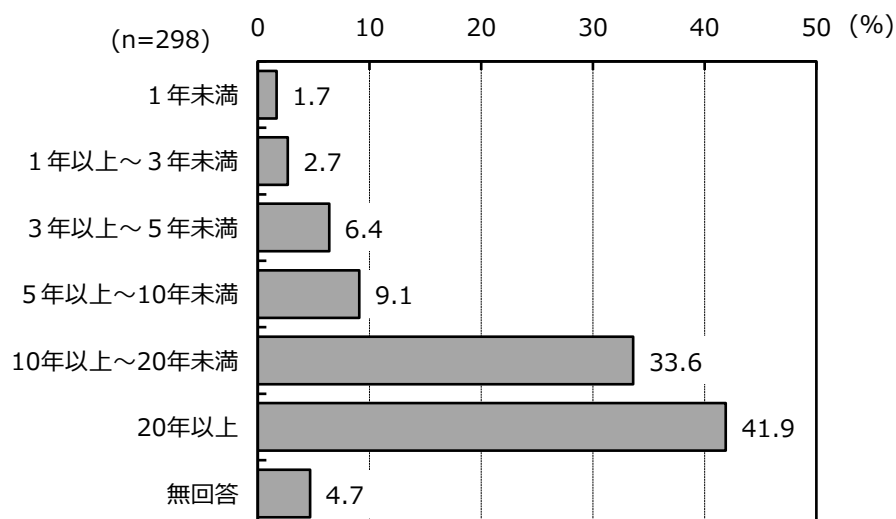
	(単位：%)						(単位：%)		
	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	満足	不満	どちらともいえない
全体 (n=298)	55.0	35.6	3.7	2.0	-	3.7	90.6	2.0	3.7
【分類別】							【分類別】		
公民館 (n=248)	59.7	32.3	2.8	2.0	-	3.2	92.0	2.0	2.8
文化協会 (n=50)	32.0	52.0	8.0	2.0	-	6.0	84.0	2.0	8.0

2. 活動の状況

質問 4

あなたの団体の活動年数について、あてはまるものを1つ選んでください。

「20年以上」が41.9%と最も高く、次いで、「10年以上～20年未満」が33.6%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

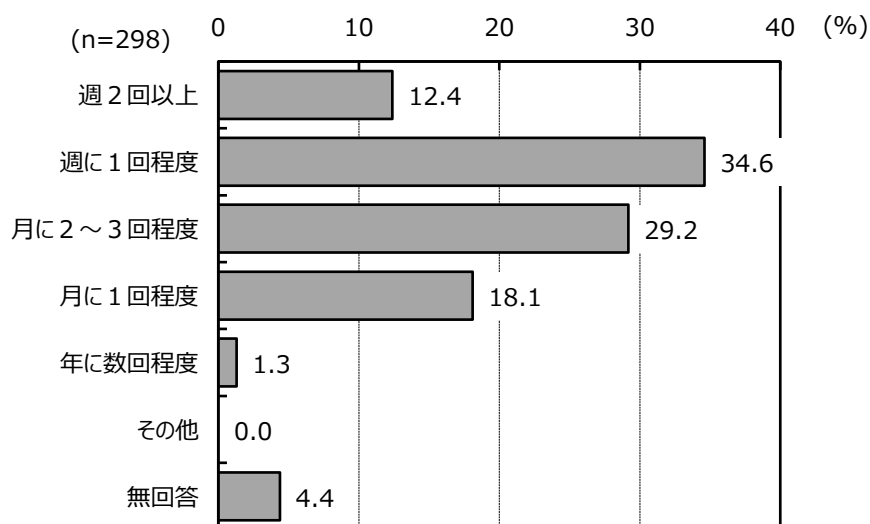
(単位：%)

	1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上～20年未満	20年以上	無回答
全体 (n=298)	1.7	2.7	6.4	9.1	33.6	41.9	4.7
【分類別】							
公民館 (n=248)	1.6	3.2	7.3	9.3	37.1	36.3	5.2
文化協会 (n=50)	2.0	-	2.0	8.0	16.0	70.0	2.0

質問 5

あなたの団体の活動回数について、あてはまるものを1つ選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

「週に1回程度」が34.6%と最も高く、次いで、「月に2～3回程度」が29.2%、「月に1回程度」が18.1%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

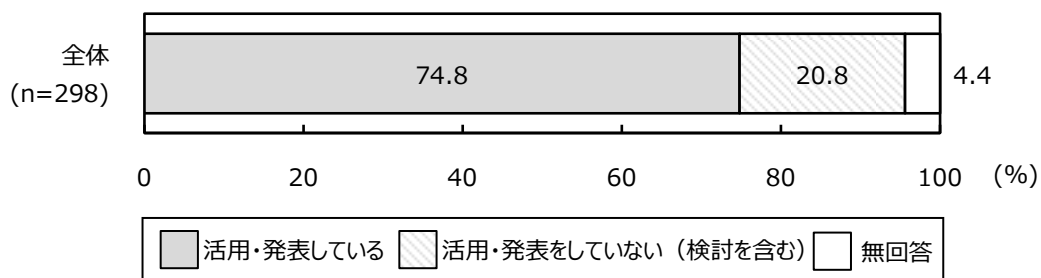
(単位：%)

	週2回以上	週に1回程度	月に2～3回程度	月に1回程度	年に数回程度	その他	無回答
全体 (n=298)	12.4	34.6	29.2	18.1	1.3	-	4.4
【分類別】							
公民館 (n=248)	12.5	39.5	30.6	12.1	0.8	-	4.4
文化協会 (n=50)	12.0	10.0	22.0	48.0	4.0	-	4.0

質問6 (1)

日頃の学習の成果を活用・発表していますか。あてはまるものを1つ選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

「活用・発表している」が74.8%、「活用・発表をしていない（検討を含む）」が20.8%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

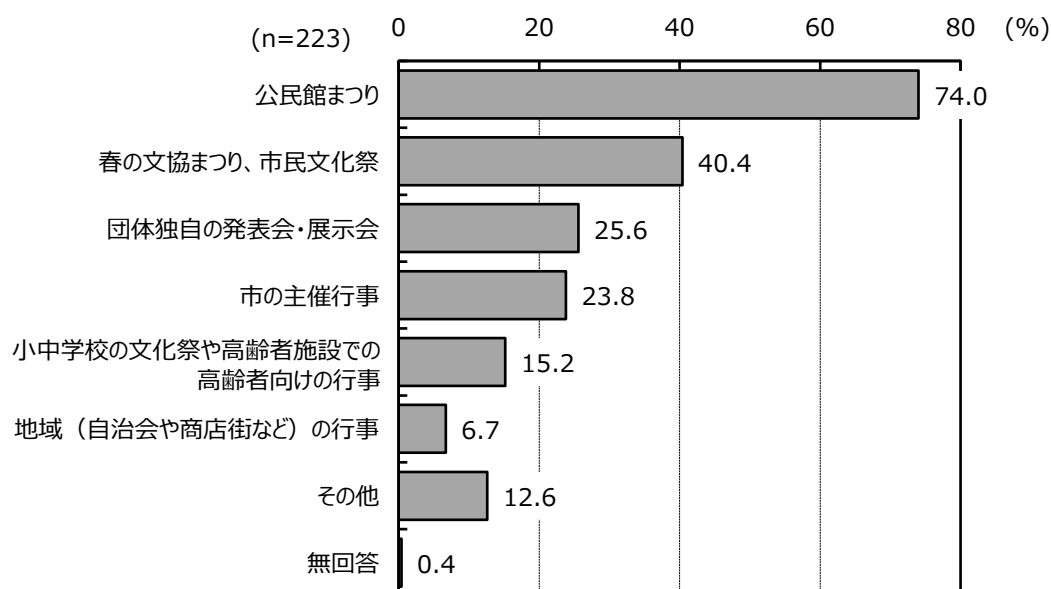
	活用・発表している	活用・発表をしていない（検討を含む）	無回答
全体 (n=298)	74.8	20.8	4.4
【分類別】			
公民館 (n=248)	71.0	24.2	4.8
文化協会 (n=50)	94.0	4.0	2.0

質問 6 (2)

【質問 6 (1) で「活用・発表をしている」とお答えの方におたずねします】

それはどのようなときですか。3つ以内で選んでください。

「公民館まつり」が74.0%と最も高く、次いで、「春の文協まつり、市民文化祭」が40.4%、「団体独自の発表会・展示会」が25.6%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

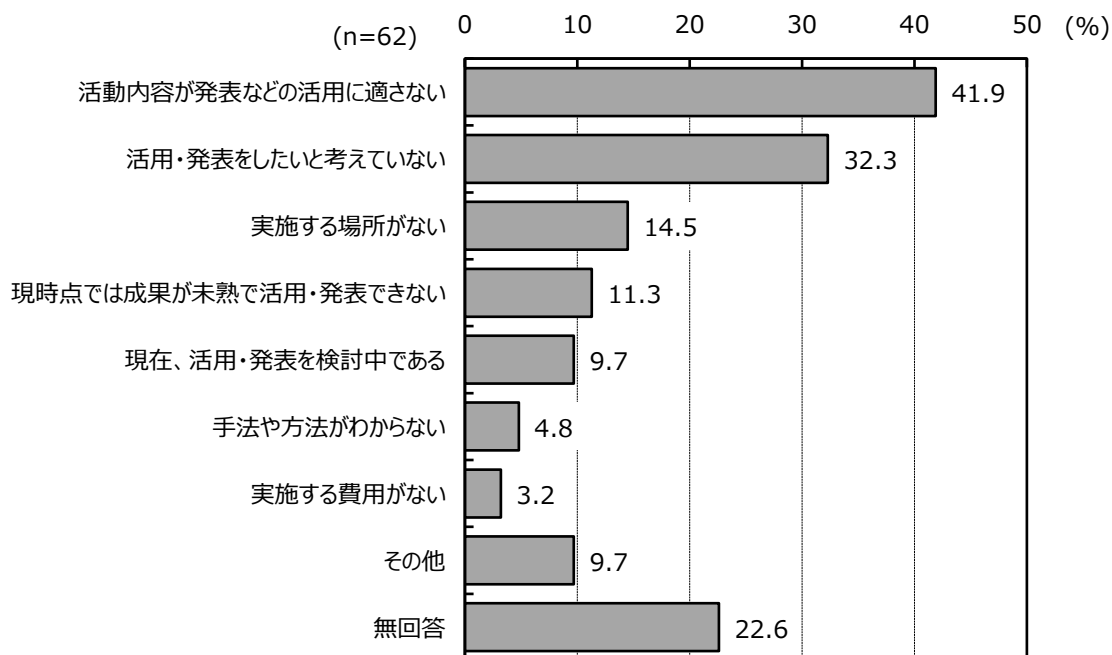
	公民館まつり	市の主催行事	団体独自の発表会・展示会	春の文協まつり、市民文化祭	地域（自治会や商店街など）の行事	小中学校の文化祭や高齢者施設での高齢者向けの行事	その他	無回答
全体 (n=223)	74.0	23.8	25.6	40.4	6.7	15.2	12.6	0.4
【分類別】								
公民館 (n=176)	78.4	22.2	25.6	27.3	8.0	18.2	15.3	-
文化協会 (n=47)	57.4	29.8	25.5	89.4	2.1	4.3	2.1	2.1

質問6（3）

【質問6（1）で「活用・発表をしていない」とお答えの方におたずねします】

それはどのような理由ですか。3つ以内で選んでください。

「活動内容が発表などの活用に適さない」が 41.9%と最も高く、次いで、「活用・発表をしたいと考えていない」が 32.3%、「実施する場所がない」が 14.5%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

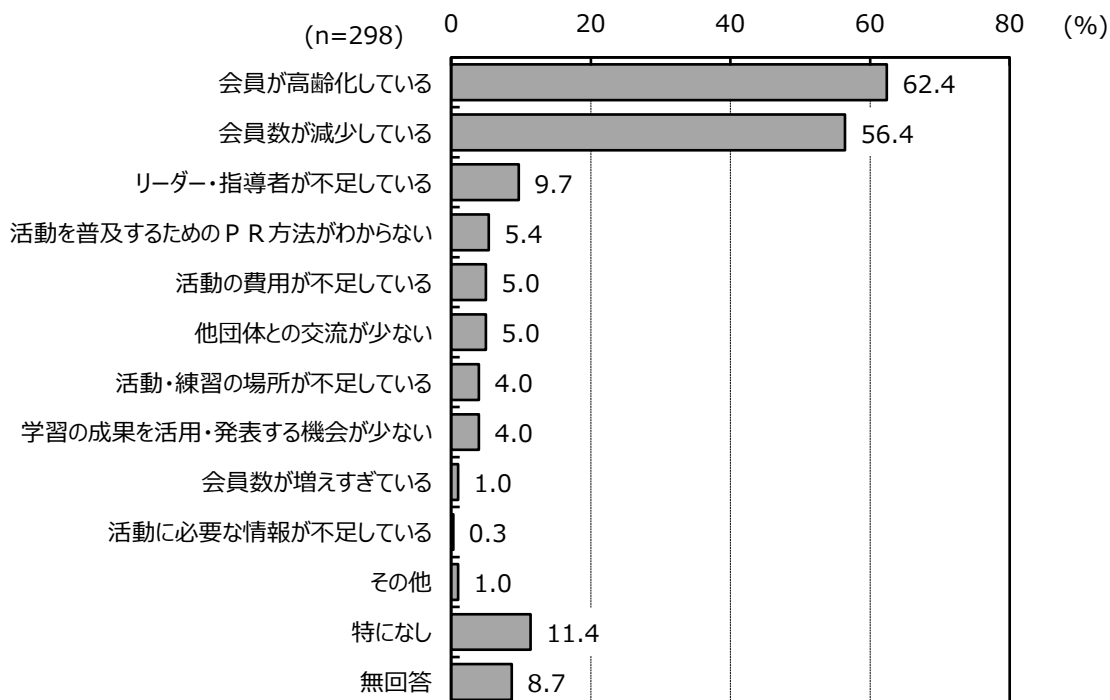
	手法や方法がわからない	実施する場所がない	実施する費用がない	活用・発表をしたいと考えていない	現時点では成果が未熟で活用・発表できない	現在、活用・発表を検討中である	活動内容が発表などの活用に適さない	その他	無回答
全体 (n=62)	4.8	14.5	3.2	32.3	11.3	9.7	41.9	9.7	22.6
【分類別】									
公民館 (n=60)	5.0	13.3	3.3	33.3	11.7	10.0	43.3	10.0	21.7
文化協会 (n=2)	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0

3. 活動上の課題

質問 7

あなたの団体が現在抱える課題はどのようなものがありますか。主なものを3つ以内で選んでください（新型コロナウイルス感染症拡大前の状況でお答えください）。

「会員が高齢化している」が62.4%と最も高く、次いで、「会員数が減少している」が56.4%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

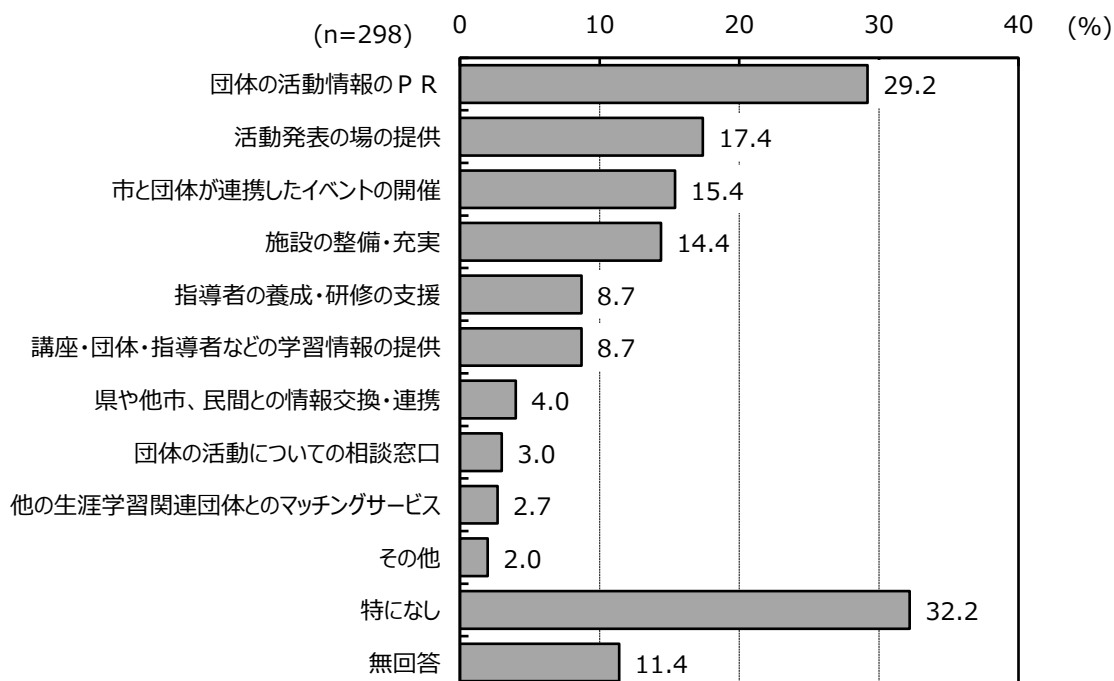
	会員数が減少している	会員数が増えすぎている	活動の費用が不足している	会員が高齢化している	活動・練習の場所以不足している	活動に必要な情報が不足している	他団体との交流が少ない
全体 (n=298)	56.4	1.0	5.0	62.4	4.0	0.3	5.0
【分類別】							
公民館 (n=248)	52.4	1.2	4.8	57.7	4.8	0.4	5.2
文化協会 (n=50)	76.0	-	6.0	86.0	-	-	4.0

	学習の成果を活用・発表する機会が少ない	リーダー・指導者が不足している	活動を普及するためのPR方法がわからない	その他	特になし	無回答
全体 (n=298)	4.0	9.7	5.4	1.0	11.4	8.7
【分類別】						
公民館 (n=248)	4.8	9.3	6.0	1.2	13.3	9.3
文化協会 (n=50)	-	12.0	2.0	-	2.0	6.0

質問 8

あなたの団体が抱える課題に対して、新型コロナウイルス感染症が終息または対策がされているとした上で、市に望む取り組みについてはどのようなものがありますか。主なものを3つ以内で選んでください。

「特になし」が最も高く、32.2%となっています。そのほかについては「団体の活動情報のPR」が29.2%と最も高く、次いで、「活動発表の場の提供」が17.4%、「市と団体が連携したイベントの開催」が15.4%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

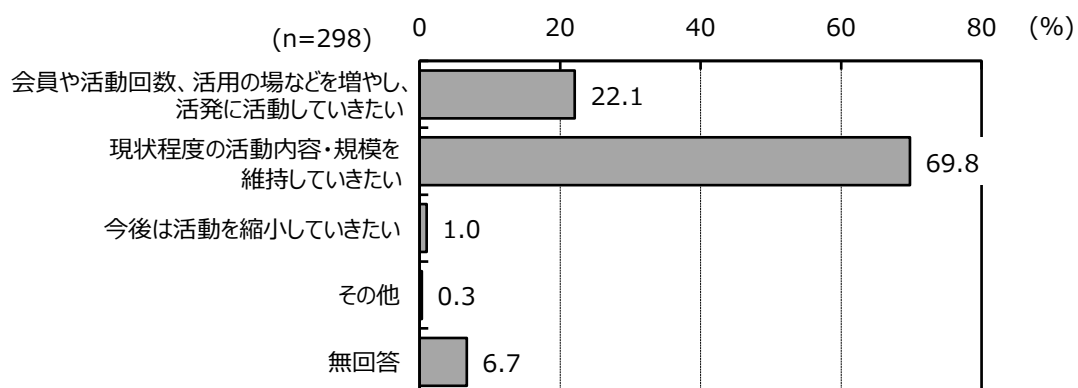
(単位：%)

	団体の活動情報のPR	指導者の養成・研修の支援	活動発表の場の提供	市と団体が連携したイベントの開催	講座・団体・指導者などの学習情報の提供	団体の活動についての相談窓口	施設の整備・充実	他の生涯学習関連団体とのマッチングサービス	県や他市、民間との情報交換・連携	その他	特になし	無回答
全体 (n=298)	29.2	8.7	17.4	15.4	8.7	3.0	14.4	2.7	4.0	2.0	32.2	11.4
【分類別】												
公民館 (n=248)	26.6	9.3	17.7	12.5	6.5	3.6	14.5	2.4	4.4	2.4	33.1	11.7
文化協会 (n=50)	42.0	6.0	16.0	30.0	20.0	-	14.0	4.0	2.0	-	28.0	10.0

質問 9

あなたの団体の今後の活動方針について、1つ選んでください。

「現状程度の活動内容・規模を維持していきたい」が69.8%と最も高く、次いで、「会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい」が22.1%となっています。



【参考（回答者分類別クロス集計）】

(単位：%)

	会員や活動回数、活用の場などを増やし、活発に活動していきたい	現状程度の活動内容・規模を維持していきたい	今後は活動を縮小していきたい	その他	無回答
全体 (n=298)	22.1	69.8	1.0	0.3	6.7
【分類別】					
公民館 (n=248)	20.2	71.0	1.2	0.4	7.3
文化協会 (n=50)	32.0	64.0	-	-	4.0

質問 10

人生 100 年時代を見据えた生涯学習のまちを推進していくためのアイデアがあればご記入ください。

(自由記述)

整理中です

市民アンケート調査結果からみた主な課題

【生涯学習の必要性に対する意識】

- 生涯学習を必要だと感じている人は8割以上。性別で見ると、男性の方が意識が低い傾向にある。
- 会社員・公務員など、仕事を持っている人の意識は低い傾向にある。

【生涯学習活動の状況】

- 生涯学習の必要性を感じながらも希望通り活動を行えていない人は、50歳代、60歳代が多い。
- 希望通り活動を行えなかった主な理由は、「時間が合わない」や「実施しているのかいないのか分からない（情報不足）」。特に働く世代にとっては時間が合わないことが大きな課題。
- ここ2～3年に活動をしている人は《10・20歳代》（18歳・19歳・20歳代）と《70歳以上》が多い。一方、会社員・公務員やパート・アルバイトなどの会社勤めをする人と無職では活動をしていない人が多い。

【文化芸術】

- ここ2～3年間に何らかの文化芸術を鑑賞・体験した人は7割以上。「何らかの文化芸術を鑑賞・体験した」割合は、会社員・公務員、学生で高い傾向にある。
- 文化芸術を鑑賞できなかった理由は「興味のある内容の催し物がない」、「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がない」が多い。特に女性は「仕事・育児・介護などで忙しく鑑賞に出かける時間がない」の割合が高い。
- 文化芸術活動を継続的に行っている人は約4割。活動を始めた理由については「もともと好きだった、物心ついたときには始めていた」が6割以上を占める。それ以外では「家族・友人などから誘われたから」、「自宅の近くで開催していたから」の割合が高く、身近な人、場所がきっかけとなっている場合が多い。
- 文化芸術活動を行う際の不満・不便については、「新規加入者が少ない」、「練習・制作のための場所がない・少ない」、「発表の場がない・少ない」などがあがっている。

【属性ごとのニーズ・課題等】

学生・若い世代	・生涯学習に関する情報不足が課題となっている ・多様な学習機会があり、自由な選択ができる点が求められている
働く世代	・生涯学習が必要だという意識が低い傾向にある ・生涯学習に対する必要性を感じている人でも、希望通り活動を行えていない人が多い ・時間が一番の課題。都合のよい時に学べる環境が求められている
高齢者	・何をすればいいのか分からないという人が多く、気軽に始められるきっかけが必要 ・身近な場（近くの施設）での学習が求められている ・オンラインの参加方法・操作方法がわからない人が多い

庁内検討会での各課の意見

○オンラインの会議は、使い方がわからない方が多くて総代会ではまだ難しい

○児童館でオンラインの講座をやったが zoomだと集まりが悪い

○長寿課が行っている「ちいきの先生」事業。例えばクリーニング屋の人が上手なアイロンのかけ方を教えてくれるなど、身近な内容で今まで培ったスキルを地域の交流のために使っていく。学校との交流もしていこうと思っている。

○蒲郡の人口の中で高齢者の比率が高い。今回のアンケートの回答者も高齢者の回答率が高くなる。生涯学習活動をしているのは高齢者が多いので、生きがいのために今後も実施するという意味ではこのアンケート結果を反映して作っていくのもいいのかなとも思うが、外国人や若い人を誘導していくような、こんな風に蒲郡がなっていくといいよね、という計画を作るという視点があっても良い。

○施設の WiFi 整備が必要であると感じている。

○障害者の生涯学習の推進をしていくべきだと考えている。どれくらいのニーズがあるかと言うのは不明。障害者計画を H30 に作ったが、生涯学習についての満足度はそれほど悪くない数字だった。計画の中では生涯学習課と一緒に文化芸術分野の情報提供をしていくというふうに掲載している。

○アンケート結果で生涯学習活動が出来なかった理由に「時間が合わない」「実施しているのかわからないのかわからない」というところが多いというのは、ひっくり返せばこれを解消すれば増えるということ。

○講座の受講者にとってメリットは人それぞれで、生涯学習という大きなくりの中で市民のどの部分をくすぐるのかというのは非常に難しい。

○将来の蒲郡のイメージがみんな観光商工課にかかわることなので、うれしい気持ちとともにがんばらなくてはいけないと感じている。

○公民館の悪いところは、既得権を使った占有や助成金をもらうなどの団体がいるために新しい団体が入れないというところ。使う人が公平になるような状況にしていけると敷居が低くなると思う。

○今後学校と公民館が合築していくところもあり、図書館も例えば学校図書館を開放するなどいろいろな可能性を検討できればと思っている。

○蒲郡のイメージとして海・山というところに対し、残念ながらそういった分野の学びが少ない。アンケート P29 個人の今後どんな活動をしたいかに対して、P24 個人のどんな活動をしているか・P73 団体のどのような活動をしているのかというところのニーズとの差分からなにか出てこないかと思う。